滿洲日報
二月二十一日發行



# 文相辭任の時期
## 查問進行に伴ひ疑惑深刻化
## 或は急速に實現せん

【東京特電二十一日發】鳩山文相に絡む綱紀問題の疑惑は查問委員會の進行とともに深刻化し殊に樺工より五萬圓收受に關する新事實を十九日の委員會で岡本氏が暴露したことは各方面に衝動を與へた、これが對策につき高橋、三土、小山、鳩山の關係閣僚協議の結果、政府は查問委員會に關係書類を提出することゝし、二十日中に秋田議長の手許に提出の筈であつた、然るに該書類中には司法省の權限で提示し得るものと、假令司法大臣でもこれを外部に提示し得ざるものとあり、これがため政府は更に研究の上廿一日中には提出するといつてゐるが、この可能なるものは、樺工重役藤田幸三郎氏に關する背任橫領事件の公判記錄、同豫審調書、檢事の公訴事實による附屬書類、起訴範圍內における調書調書であつて、本事件に關する文相と岡本氏との關係五萬圓の實體、その他に關する核心的事實は司法大臣の職權外であり、斯くて樺工事件の徹底的暴露といふ點では頗る不充分なものとなるが該一件書類だけでも文相が五萬圓を收受した事實の眞相、藤田氏のポケットマネーであるか（子供の貯金となつてゐる）或は會社の金か、五萬圓の使途が全然不明になつてゐること、文相の五萬圓收受と瀆職罪成立の彼疑、證據湮滅並びに僞證の嫌疑、取調べを打切つた原因等がほゞ判然し得るものと見られ、斯くて查問委員會は右書類の提出により愈々重大化し文相辭任の時期はこれがため急速に到來するかも知れない

# 查問委員會第三日
## 成行きを重大視し緊張

【東京二十一日發國通】二十一日午後の查問委員會は愈々問題の核心に觸れ司法記錄を基礎として糺明を續けることになつてゐるので小山法相の說明、岡本氏の陳述により問題の人鳩山文相の出席要求となり成行如何では文相より這般の經緯を釋明すべく、之によつて樺工問題に關する限り委員會の歸趨察知せられ事態の推移は更に躍進し鳩山文相の進退の時期方法は確然するので查問委員會第三日の成行は大緊張裡に凝視されてゐる

斯くて委員會は午前十一時七分開會、野田文一郎氏（國）議事進行に關し發言を求め

**野田氏**　本委員會が高橋、三土兩相の出席を要求してゐるに未だ出席せぬは如何なる譯か

と詰り新聞記事を引きつゝ、臺銀所有株賣買に絡まる綱紀問題の重大性を指摘し、その裏には必ず大物が關係してゐると摘發してゆくが話が細い點に亙るので委員長「兩大臣の出席を要求する趣旨は判つてゐるから」と簡單に切上げさせる、委員長更に政府提出の參考資料を說明した後

**島田委員長**　委員外の志賀森田兩君より一身上の辯明につき發言を求めてゐるから許したい

とて先づ志賀和多利君（政）を呼ぶ

**志賀氏**　過日の委員會で岡本君は鳩山君が臺銀問題で斡旋したが金は取つてゐないから安心して吳れと私等に報告したといはれたが、これは事實無根である、私は新年になつてから鳩山君に會つたのは一昨々日總裁邸で會つたのが初めてで、そんな報告を受けたことはない

**森田政義氏**（政）　私は百圓札を百三十枚持つてゐた云々の岡本君の言葉は取消されたい

**岡本氏**　取消す必要はない、又志賀、森田兩君のは辯明になつてゐない、兩君は愛國心よりも愛黨心が先だ、愛黨心からさういふ辯明をせねばならぬ立場にある人達だ

と一段聲を高めて述べるので志賀氏更に立つて

**志賀氏**　世間が私を信ずるか岡本氏を信ずるか、委員會の判斷に委せる

と激して辯明を打切る、代つて

**谷原公氏**（民政）　六甲會の關係を示した圖解には「六甲會を中心とする陰謀」の文字があつた、窪井君（政友）が先日その圖面現物をみて否定しなかつたのをみると、我々としてはこの圖解に對する窪井君の辯明は俄に信用出來ない、如何なる動機で窪井君がこの圖面を書いたのか岡本君はこの點をどう思ふ

**岡本氏**　臺銀事件に關する窪井君の公憤が友情を捨てあの圖面を書かせたものと思ふ、窪井君は今苦しい立場に居るだらう

**谷原氏**　百三十人に金を配ると聞いた時眞面目な話しだとの實感を持つたか

# 選擧法改正案 可決
## 樞府本會議で

【東京二十一日發國通】比例代表制の削除によつて骨抜きとなつた衆議院議員選擧法改正案は二十一日午前十時より宮中において開かれた樞密院本會議において審查委員會の決定通り可決された、依つて政府は案の御下げ渡しを俟ち同日午後院內に閣議を開き議會へ提出方につき諮り二十二日午前中に衆議院へ提出の手續を執ることになつてゐるから二十六日午後一時から開かれる衆議院本會議に上程委員附託となる筈である

# 憲法發布は明年三月
## 立憲君主を基本、政黨を排擊
## 趙欣伯博士語る
### 歸國途上安東にて

【安東特電二十一日發】滿洲國に憲法を布く準備として盟邦日本の憲法制度調查のため昨年六月渡日した趙欣伯博士は三月一日の大典參列と憲法調查の重要方針につき政府要路と協議するため二十一日午前六時安東に歸國第一步を印し同七時奉天へ向つたが、車中寢卷姿のまゝ夥しい送迎者に擁せられながら語る

昨年六月日本に行つて七ケ月振りの歸國です、東京では外務省や陸軍省のお世話で金子堅太郎伯を始め、淸水行政裁判所長官橫田前大審院長、筧博士など憲法學者、實務家など十五名の方々に相談役になつて貰つて日本の憲法を研究し主として金子伯爵のところに行つて伊藤公の憲法調查の模樣を敎へて頂いた、憲法草案は出來てゐるかつて？滿洲國の憲法草案を日本でつくることは出來ないぢやないか、今度は研究資料を持つて歸つただけだ、併し大體の腹案は出來てゐる、三月一日滿洲國は君主制が確立するが君主制實施後の政治狀態も憲法起草上研究すべき重要なことである、滿洲國の憲法は立憲君主を基本とすることは動かせない、立憲政體であつて議會を有たぬ國なく、議會には政黨が附きものである、然し滿洲國は人民の知識の程度やその他の關係で人民が直接政治に參與することは困難であり、且つ政黨は絕對に排擊する方針である、といつて專制政治を行ふものではない、この調和がむつかしいところで、今度歸國して打合せるのもこの點が最も重要なことである、大體において憲法政治の理論と、日本の生きた先例と、滿洲國の實際等を渾然調和して將來憲法改正などといふ問題が起らぬやうな、また實際に運用出來る立派なものをつくるつもりだ、歐米の憲法制度研究は松木法制局參事官に依囑してゐるが、歐米の立憲政治は暴君政治を革命で倒した後に出來たものだから人民の權力が非常に強いが、東洋は大いに趣が異ふ、日本は少數の政治家以外の國民は憲法の條項など知る必要もない程で、天皇陛下を中心として國家のためには喜んで死ぬといふ有樣である、この點滿洲國が最も學ぶべきところである、現在の見込では憲法は來年の三月一日を期して發布される筈で、本年末頃に憲法起草委員會が組織されよう、起草委員會には日本から權威ある學者を顧問として招聘することになろう、私は三月半ばごろ再び日本に行き研究を續けることにしてゐる

と語つた（寫眞は趙博士）

# 滿鐵傍系會社整理
## 主務機關設置
### 總務部の監理課に

滿鐵傍系會社整理については八田副總裁聲明の如く主務機關を置いてこれを行ふことゝなつたが、これが整理具體化は一時に行ふことを得ず、數年に亙る長期間を要するので恒久的事務機關を設置、之れに當ることゝなつた、卽ちこの主務機關として總務部監理課に計畫係を新設し傍系會社整理問題について專掌調查に當ることゝなつた、係主任には現監理課第五係主任樋口太郎氏が任命されるが、主任の上に八木監查役が專任主務者として責任を擔當することゝなり、當該傍系會社の折衝に當るが計畫係職制は數日中社報に發表をみる筈である、而して計畫係において社是に從ひ切斷すべき傍系會社の業務及び對外信用、採算を調查して滿鐵持株手放しの技術的方面を研究して整理に當るものである、なほ八木監查役は計畫係責任擔當者となり、監查事務は行ひ難きため總務部住宅係主任大澤愼一氏が監查役に任命され、同時に社報に發表される

# 滿洲國郵便物 封鎖に抗議
## 在支外人、南京政府に

【上海特電二十日發】支那各地在留外國人は支那官憲の滿洲國郵便物封鎖に多大の不滿を抱き、二十日上海居留民協會は目下カイロに開會中の萬國郵便會議に宛て、支那政府の態度を非難するとともに歐洲向け郵便物の輸送方法につき善處を陳情したが、更に南京政府外交部に對しても強硬な抗議が提出される模樣である

# 國府實業部に 自動車工場

【上海二十日發國通】實業部は國內交通の發達に鑑み上海附近に自動車製造工場を建設する方針を定め、フォード會社の助力を求むべく過般來當地駐在のフォード會社代表と交涉中であつたが、この程假合辦條件を決定し、フォード會社に照會した、契約成立の場合は支那最初の自動車製造工場が成立する譯である

# 熱河派遣警官 異動

熱河方面派遣警察官幹部級に對し關東廳では二十一日左の如く異動を發表した

旅順警察署警部　杉村琢雄
任奉天總領事館兼外務省警部
補赤峰領事館警察署朝陽分署長
關東廳警部兼外務省警部　中川義治
補赤峰領事館警察署承德分署長
關東廳警部兼外務省警部　門脇誠郎
免兼官旅順警察署勤務を命ず
關東廳警部兼外務省警部　中島菊平
奉天警察署勤務を命ず
關東廳警部兼外務省警部　高橋新助
奉天總領事館警察署撫順分館勤務を命ず

# 林滿鐵總裁 けさ新京へ

林滿鐵總裁は山崎理事を伴ひ二十一日朝はとにて新京に赴いた、同總裁は二十一日は新京泊り、二十二日菱刈軍司令官と會見、同夜發二十三日朝歸連の筈で、今年正月以來新京に赴いてゐないのでその挨拶のためである

## 副總裁も赴京

八田滿鐵副總裁は二十一日午後四時二十分發新京に赴いた、用件は全滿の電氣問題が進捗し二十二日右に關する會議が新京に開かれるのでそれに列席するためである

## はるびん丸

二十二日午前八時二十分大連港外着豫定

## 人事

▲林博太郎氏（滿鐵總裁）二十一日午前九時發はとにて新京へ
▲山崎元幹氏（同理事）同上
▲伍堂卓雄氏（昭和製鋼所社長）同上鞍山へ
▲久米成夫氏（奉天省總務廳長）同上奉天へ
▲堀三之助氏（日滿土建協會長）同上新京へ
▲黑澤良臣氏（熊本醫大敎授）二十一日午前七時四十分着列車にて來連
▲榊谷仙次郎氏（滿洲土建協會長）二十一日九時發はとにて新京へ
▲高岡又一郎氏（滿洲土建協會副會長）同上
▲阿部重兵衞氏（三井物產大連支店長）同上
▲岩岡俊一氏（國際運輸庶務課長）東上中の所二十一日午前七時四十分着列車で歸連

## 蛇角

◇開店休業中の首相のため「首相デー」を催すといふ。
◇殊勝デー、實は皮肉デーのつもり、は笑はせる。
◇望月氏一人は裸體になつたが噫峠同士は相變らずの鎧兜。
◇赤トンボの大演習、時期はづれだけにチト變だぞ。
◇今度はインチキ儀容、但し餘りに見え透いてアッケなし。
◇さッさと掃く筋目に消えし春雪。

# 大藏男の滿洲問題質問（5）
## 滿鐵改組問題
### 案の根本精神には贊成

**永井拓相**　滿鐵附屬地還附の問題は、只今外務大臣から明瞭に御答へになりましたので、私は蛇足を加へる必要がございませぬので、滿鐵附屬地の行政權を政府に收める意思があるかどうかといふことを御答へ致したいと思ひます、實は滿鐵附屬地の行政權は私は原則としては政府の手に收めることが正しいと思つて居るのであります、出來るだけ早い機會においてさういふことの實現することを鋭意して居ります、唯大藏男爵も御話になりましたやうに、これを實現する爲めには財政上の困難が伴ふのであります、單に敎育行政だけを政府の手に收めるだけでも非常な財政上の問題を伴つて居るのであります、その他の方面に及ぼす場合におきましても色々な困難を伴ひますが、政府としてはこの行政權は政府の手に收める方が宜しいと考へて居ります、然らばこれを部分的に收める意思があるかどうかといふ御尋ねでありましたが大藏男爵はこれを部分的に收めることは宜しくない、收めるならば一擧に全部を收めるべきものであるといふ御意見でありましたが、只今申上げましたやうに財政上色々な問題が伴ふのでありまして、その行政權の中で最も國家に取りまして重大な意義を有つて居りまする部分から、出來るだけ早い機會において追々これを政府の手に收めて行くといふことは、私は必ずしも惡いことではないと思ひます、又現に貴族院におきましても前議會においてさういふ意味の御決議もあつたやうに記憶いたして居りますので、財政上の困難を解決することが出來まするならば、關東州における敎育も滿鐵附屬地における敎育も同一の機關の下に指導し、統制し、經營して行くことの方が餘程利益であるといふやうに考へて居るのであります、けれどもこれ等の問題も先程申上げましたやうな財政上種々なる困難が伴つて居りますので、これ等の點につきましては充分に研究を重ねる必要がありますので、研究を續けて居る次第でございます

**大藏男**　只今の外務大臣の非常な明朗な御答辯を得まして私は厚く感謝いたします、次に拓務大臣の御話は誠に御尤も千萬でありますが、唯經費の附くものからといふ風なことではいけませぬ、經費が附きましても物に依つては矢張り現狀の方が宜いといふやうなものもありませうから、勿論その邊は御考へだと思ひます、假に敎育を取上げる時分には、どうか將來のことも考へまして、將來兒童が滿洲に非常に殖えて、いはゞ元は若い者ばかり參りました所が、若い者が嫁を貰ひ子供が出來て、學齡に達する率が內地より多いドン〳〵敎育される者が殖えますといふ事情をよく御調べになりまして、さうして殖えたに伴つて滿鐵がやる、若くはそれ以上の充分なる施設を御造り下さいますれば何でもありませぬが唯政府の方はなか〳〵豫算に限られて居りますので、滿鐵がやらぬといふと政府の金ではやり切れぬだらうといふことを住民が心配いたして居るのであります、若しさういふ風なことにでもなりまする時分には必ず拓務大臣におきまして、充分滿洲の兒童の敎育といふことに對して何等不便を與へないといふ、御確信を有つてやつて戴くことを希望いたします

次に御伺ひしたい問題は滿鐵の改組に關する所の問題であります、この滿鐵改組問題に關しましては今議會におきましても方々で色々論議されて居りまするが、拓務大臣はその都度先般の改組案なるものは正式のものでない、あれは現地で作成した一つの試みの案に過ぎない、自分もそれを參考にするがなほ幾多の意見といふものを參照して、適當なる案を作る積りだといふ風に御返事になつたやうに承知して居ります、成る程此前に新聞に現はれました改組案に關する所の御辯明としましては、それで結構でありまするが、この改組案を別にしまして、一體政府殊に拓務大臣におきましては滿鐵の改組及び監督に對しまして、此前の貴族院の決議に鑑み、何とかこの滿鐵の根本的改善案をこの議會にお出しになる御責任があつたのではなからうかと考へるのであります、昨年のこの滿鐵の增資案が議會に提出されました時分に、貴族院が今申しましたやうにそれを可決するに際しまして、附帶決議を附けて居ります、それに對し政府では出來るだけやるといふことの御答辯を得たのでありましたので私共は實は何等か今議會におきまして充分なる案が政府から御提出になると考へて居りましたが、實際におきまして政府の爲されたのは、僅かにこの關東廳の一部に滿鐵の專任監督官を置くといふこと、確か五萬圓程度の經費を要求になつた、さうして今申しました所謂關東軍で色々考へて提出された所のこの根本的の改組案については、主として財界の猛烈な反對、その他の色々の反對に遭ひまして、それを御止めになつたことは結構でありますが、而もそれに對して何等の御提案を得ないのであります

# 石油會社法制定
## けふ滿洲國政府公布

【新京特電二十一日發】滿洲國政府發表＝滿洲國政府は二十一日國務總理、實業部總長、財政部總長の連署で「滿洲石油株式會社法」を制定公布した、該法全文左の如し

滿洲石油株式會社法

第一條　政府は國內に於ける石油資源を確保し需給の調整を圖る爲滿洲石油株式會社を設立せしむ
第二條　滿洲石油株式會社は石油の採掘精製及賣買に關する事業を營むことを目的とする股份有限公司とす
滿洲石油株式會社は主管部總長の認可を受け前項の事業に附帶する業務を營むことを得
第三條　滿洲石油株式會社は本店を新京に置く
第四條　滿洲石油株式會社の資本の額は金五百萬圓とし內金百萬圓は政府の出資とす
第五條　滿洲石油株式會社の株式は記名式とし一株の金額を五十圓とす
第六條　滿洲石油株式會社の株式は會社の同意を得るに非ざれば之を他人に讓渡することを得ず
第七條　滿洲石油株式會社の株金の第一回拂込の額は之を株金の四分の一までに下すことを得
第八條　滿洲石油株式會社の株主は一株に付一箇の議決權を有す
第九條　滿洲石油株式會社に理事長副理事長各一人理事八人以內及監事三人以內を置く
第十條　理事長は滿洲石油株式會社を代表し其の業務を總理す
理事長事故あるときは副理事長其の職務を行ふ
理事長及び副理事長共に事故あるときは理事中の一人理事長の職務を行ふ
副理事長は理事長を輔佐し滿洲石油株式會社の業務を掌理す
理事は理事長及び副理事長を輔佐し滿洲石油株式會社の業務を掌理す
監事は滿洲石油株式會社の業務を監查す
第十一條　理事長副理事長理事及監事は株主總會に於て之を選任す、理事長副理事長及理事の任期は四年監事の任期は三年とす
第十二條　滿洲石油株式會社の常務に從事する理事は主管部總長の認可を得るに非ざれば他の業務に從事することを得ず
第十三條　主管部總長は滿洲石油株式會社に對し石油資源の調查及石油の試掘を命ずることあるべし
前項の場合に於ては政府は其の費用の全部又は一部を交付することを得
第十四條　主管部總長は滿洲石油株式會社に對し政府の爲に石油類の賣付を命ずることあるべし
第十五條　主管部總長は滿洲石油株式會社に對し價格を指定し所要の石油を政府に納入することを命ずることあるべし
第十六條　滿洲石油株式會社は主管部總長の指定する所に從ひ石油の貯藏を爲すべし
第十七條　政府は滿洲石油株式會社監理官を置き滿洲石油株式會社の業務を監督せしむ
滿洲石油株式會社監理官は何時にても滿洲石油株式會社の金庫帳簿及諸般の文書物件を檢查することを得
滿洲石油株式會社監理官は何時にても滿洲石油株式會社に命じて營業上諸般の計算及狀況を報告せしむることを得
滿洲石油株式會社監理官は株主總會其の他諸般の會議に出席して意見を陳述することを得
第十八條　滿洲石油株式會社は營業年度每に事業計畫を定め年度開始六十日前之を主管部總長に提出し認可を受くべし
第十九條　理事長副理事長理事監事の選任及解任定款の變更利益金の處分社債の募集合併並解散の決議は主管部總長の認可を受くるに非ざれば其の效力を生ぜず
第二十條　主管部總長は滿洲石油株式會社の業務に關し監督上必要なる命令を發することを得
第二十一條　主管部總長は滿洲石油株式會社の業務に關し軍事上又は公益上必要なる命令をなすことを得
第二十二條　主管部總長は滿洲石油株式會社の決議法令若くは定款に違反し又は公益を害すと認めたるときは其の決議を取消すことを得
主管部總長は滿洲石油株式會社の理事長副理事長理事又は監事の行爲法令若くは定款に違反し又は公益を害すと認めたるときは之を解任することを得理事長副理事長理事又は監事主管部總長の命令に違反したるとき亦同じ

附則

第二十三條　本法は公布の日より之を施行す
第二十四條　政府は設立委員を命じ滿洲石油株式會社設立に關する一切の事務を處理せしむ
第二十五條　設立委員は定款を作成し主管部總長の認可を受くべし
第二十六條　株式總數の引受ありたるときは設立委員は遲滯なく各株式につき第一回の株金の拂込を爲さしむべし
前項の拂込ありたるときは設立委員は遲滯なく創立總會を招集すべし
第二十七條　設立委員は設立登記を完了したるときは遲滯なく其の事務を理事長に引渡すべし
第二十八條　本法に於て主管部總長とは實業部總長及財政部總長を謂ふ

# 關東廳傳染病 豫防費

關東廳の傳染病豫防費は九年度豫定額三萬五千二百餘圓で八年度と同一であるが內主なるものは藥品及び消耗品の九千二百餘圓、傭人料九千五百餘圓で他は雇員給其他の諸給與七千七百餘圓、器具機械馬匹等三千三百餘圓である

# 電氣學術講演會

電氣學會滿洲支部主催第十五回學術講演會は來る二十三日午後四時より大連ヤマトホテルで開催されるが左記講演ある由

一、多量パラボラ型電波指向器と其應用（講稿昭和八年九月號揭載）　會員　菊地秀之君
一、サイラトロンの動物的特性（講稿昭和八年十月號揭載）　準員　狩野一郎君

# 趙博士奉天着

【奉天特電二十一日發】憲法制定のため滯京中であつた立法院長趙欣伯氏は三月一日の大典參列とその大典後の打合せのため歸滿二十一日午後二時安奉線で着奉した

# 生活の虹（51）
菊池寛作　志村立美畫

## 若き外交官（五）

綾子に手紙を渡した子爵は、昨日一日休んだ爲に、たまつてゐる書類に眼を通すべく、事務机の前に坐つたが、やはり不安な胸さわぎが續いてゐた。

綾子が、素直に自分の氣持を受け容れて、吳れるだらうか。自分と妹とをハッキリ別けて考へてくれるだらうかなどと、愛すればこそ、臆病に心はうごくのである。

一時ばかりして、綾子の容子を見に行かうと思つたが、手紙で可なり突つこんで書いたゝめ、顏を合せるのが恥しく、机の前を離れることが出來なかつた。

仕事が片づくと、あとは二三日後に、試寫することになつてゐる輸入フヰルムの臺本の飜譯に目を通したり、折から訪れて來た新聞社の映畫記者と雜談をして時を移してゐたが、心は絕えず、綾子の上に、飛んでゐて、あの手紙を綾子が、快よく讀んでゐてくれたらと、祈つてゐた。

晝の食事時間に、大いなる期待を抱いて、廊下へ降りて見たが、昇降口も綾子の姿は見えなかつた。

少し淋しい氣がして、また事務室に歸つて三十分ばかり經つた時折よく村山が訪れて來たのである。

「やア」

子爵は、救はれたやうに聲をあげた。そして、村山が帽子とステッキとを壁にかけようとするのを押し止めて、

「丁度よかつた。今、退屈してゐたところだ。下へ行かう」と云つた。

しかし、その喜びは、退屈を救はれた喜びよりも、下へ行くため昇降機に乘る自然の機會が、得られたゝめだつた。

「うん」

と、そのまゝ先きに立つて廊下へ出た。そして、つれ立つて步きながら、村山は、

「昨日の話の人を見たよ」

と、ニヤ〳〵笑ひながら、

「今、乘つた箱の運轉をしてゐたぜ！」

と、つけ足した。

子爵は、苦笑しながら、答へなかつた。

エレヴエーターの前へ行くと、村山の方が、

「この箱だ、この箱だよ」

右から二番目の箱の前に立つた。そして、丁度降りて來た中央の箱には乘らず、七階へ行つてゐる綾子の箱の降りるのを待つた。

子爵は、村山が興味半分に、綾子の箱に乘らうと心を使つてくれたのが、この場合たいへんうれしかつた。

はたして、その箱には綾子が乘つてゐた。綾子は、子爵と村山の立つてゐるのを見ると、サッと色を染めて、心の動搖を示したが、しかし靜かに扉を開けた。

綾子の顏は、晴れやかではなかつたが、しかし子爵を心配させるやうな不吉な色は、少しもなかつた。

子爵は、一言でも物を云ひたかつたが、村山の手前、さうも出來なかつた。

# 御大典の新京は水も洩らさぬ警戒陣
## 滿洲國側は選拔の六千名配置　附屬地は五百名動員

【新京特電二十一日發】二十日から第三期警備に就いた日滿兩警察當局は三月一日の御大典までの九日間は全く不眠不休であるが一方憲兵隊の警戒活躍も血の滲むやうでこの日滿兩當局が滿洲帝國曠古の御盛儀に對する警戒陣立は文字通り水も洩らさぬ堅陣である、首都警察廳を中心とする警備陣は全滿各警察廳から選拔應援者を加へその總數實に六千名その中一千六百名が新帝國溥御通過沿道の警衞に就き他は新京城內外に配置されることになり、又附屬地警察側は總指揮官高山新京署長以下五百名餘で附屬地と商埠地との境界の警衞には渡邊警部指揮官となつて一糸亂れぬ統制に當るはずである　なほ滿洲國側各警察廳からの選拔應援警察隊は續々と到着してゐる

### パ社大典撮影
【奉天二十一日發國通】パラマウント映畫會社撮影技師ラカアー氏は來る三月一日の御大典の盛況をフイルムに收めるべく昨夜十時五十分安奉線にて來奉、同十一時四十分發新京に向つた

# 體協(日本)に期待せず　徹底的解決へ邁進
## 滿洲國々際競技東京委員會を組織して積極的運動

【東京特電二十一日發】極東大會問題に付て滿洲國體協の久保田、茂木二氏と革新聯盟の岡部氏は軍部、政界及び滿洲國公使館その他の有志の援助を得て滿洲國々際競技東京委員會を組織しこの問題をひとり運動團體に一任することなく國家機關の積極的支持に依つて徹底的に解決することとなつた、卽ち日本體協の極東大會との間に一應の協定は出來たが、日本體協の態度は飽く迄今回の大會のみはこの儘參加しなければ延いて國際オリムピック問題にも波及することを恐れて滿洲國側の期待する如き徹底的な妙策をとり得ないので滿洲側もこの上は政界軍部の支持を待て政治問題となし更に輿論を喚起する外なしとなつた譯である

### 委員會顏觸れ
【東京二十一日發國通】滿洲國極東大會參加問題につき滿洲體協主事、久保田、茂木、革新聯盟の岡部諸氏の奮鬪にも拘らず日本體協は冷淡なるため二十日夜丁公使を委員長とする滿洲體協國際協議準備委員會は中島代議士、原參事官參謀本部今田少佐、協和會五郎丸久保田、茂木委員、國通芹澤、坂本等對策協議の結果極東オリンピツク大會に對する滿洲國の參加は事國策に關する重大問題につき飽迄之が貫徹を期すの聲明を發表し所期の目的に邁進する旨ひ支部に反省を促すこと、之が無效ならば破壞案の非常手段の方法に出るもので日本體協の非國策的態度に對しては議會の問題とすべくその手續きを取り學生大會その他有效手段を選ぶべく卽日着手に決した

### 奉天省警備軍で宣傳委員會
【奉天特電二十一日發】奉天省警備軍に設けられた宣傳委員會は二十日各地の宣傳主任參謀を招集して第一回の宣傳委員會を開き司令部側よりは呂參謀長、滿良少將その他關係首腦者列席、國軍に對する一般宣傳に關する各種の打合せを爲し宣傳委員としては來る三月一日の帝制實施につき警備軍としての意義を誠奏せしめ國軍の刷新に最も好機會であるのでこの際全力を擧げることを申し合はせ第一日を終つた

### 滿鐵漕艇部
滿鐵運動會漕艇部では二十日午後四時より滿鐵社員倶樂部樓上において役員會を開催の結果來る六月三日恒例の滿鐵漕艇大會を開催することに決定した、なほ八月中旬關內において擧行の全日本選手權大會出場と九月の滿對抗漕艇を行ふことに內定したが兩者とも經費の都合上土肥部長の歸連後これを決定する筈である

### 陸軍部で皇禮砲　三月一日に
【新京特電二十一日發】光輝ある滿洲國陸軍部では新帝御登極に當り皇禮砲を發射して天壤無窮を祝福するが三月一日午前八時皇帝陛下が郊祭の御儀に出御百僚を率ゐて天壇に登り天地神明に誓ふ御登極の御儀を行はせらるゝ時を同じうして咸陽路豫定地（財政部新廳舍西方順天廣場より一千米の東南方）に四門の砲列を敷き百一發の空砲を發射することになつた

# 大藏省認可と稱しインチキ振り發揮
## 市內西公園町に金看板を掲げて　大連が債券總監督所

旣報インチキ債券事件に就き大連署司法係智能班春日部長は二十一日午前十時ごろ大藏省復興貯蓄現物獎勵部大連總監督所の金看板を掲げてゐる市內西公園町五一番地の本據を衝き、監督主任福島榮三（四三）を本署に連行取調べ、井上富士太郎外一名も搜査中である、一方インチキ債券を掴まされた者は續々大連署へ訴へ出る有樣で昨年末以來市內各方面に亘り販賣されてゐるらしいが拂込金は額面六百圓で百二十圓を取つてゐる向きと六十圓を取つてゐる向きもあり、まちまちであるところにインチキ振りを見せてゐる、福島の供述によると

右の債券は大藏省認可の下に發行し、日本勸業銀行發行の復興貯蓄割引債券であつて、額面三十圓の債券を賣つた場合は證據金として六圓を領收し三年後には最終償還元利金として倍額の六十圓が購入者に還へる勘定となり、このほか一年二回の抽籤が行はれ一等千圓の割增金がつくといふ仕掛でこの債券販賣に關しては廣島區裁判所登錄濟みであると稱してゐるが、內容頗る曖昧なもので大藏省がかゝる債券の發行を認可してゐるか否か怪しまれ大連署では直に警視廳及び廣島區裁判所に照會を發した（寫眞はインチキ債券の本據）

# 世界的名舞踊團來朝
## ポーランド第一の舞姫も參加

世界的の舞踊團として知られてゐるウインナ藝術舞踊團ボーデン、ヴイゼル、ダンツグルツペ等の七人組に歐洲の花形として人氣を集めてゐるポーランド第一の舞姫ロダ・ハラマ嬢も參加して三月下旬來朝する、この舞踊團は松竹の招聘で約二ケ月の契約により來朝するのだが、かくも名手揃ひが來朝し而も斯くまで練り込んだ舞踊としてステージに立つのは初めてゞあるヴアライテイに富むモダーン舞踊でアクロを加味して熱情的な力ある演技を十分に發揮するので最近歐洲各首都の公演で絕讚を浴びせられてゐると云ふから定めし東都においても人氣を博すであらう（寫眞は其の舞踊）

# 趣旨は贊成だが
# 貿易公所創設を喜ばぬ商議首腦者
## 市長の善處要望さる

大連市役所の大連貿易公所創設計畫に就ては市會各派とも衷心贊意を表し關係各方面より期待されてゐるが端なくも大連商議首腦者において一部商權の利害關係が相容れざるためか公所設立を喜ばざることが判明するに至つた、而してその理由は明示されないが要するに趣旨には贊成なるも果して實效を擧げ得るや疑はしいといふにあるらしい、これに對し市當局は確信を有ちその實現をなさしてゐるが、小川市長は計畫の性質上、飽くまで商議の圓滿なる諒解を遂ぐる要ありと感じてゐるので、近く高田商議會頭と會談し、明確に計畫の內容を示し所信を披瀝して諒解を得る筈であり、市長の善處を期待されてゐる

# 明日法廷へ證人佐藤三輪子
## 兒玉事件第二回公判

兒玉事件第一回公判は邪戀よりさめた勝美と中園がみにくい泥試合を演じたままで閉廷されてゐたがいよいよ二十二日午前九時より川畑裁判長係り田中、平井兩判官陪席、高井檢察官立會ひで第二回公判が開廷されるが、二十二日は前公判最終日に各被告係り辯護人より申請した證人、眼鏡のおばさんこと佐藤三輪子を始め關ツヨ、渡邊スエ、安東博士、上野園生の五名に對する證人訊問が行はれる筈で、いよいよ噂の中心となつてゐる三輪子が登場することゝなつた全日本的話題となつた兒玉事件の秘密を握いた三輪子が如何なる陳述をなすか、第二回公判に對する社會の興味はこの點にかゝつてなり傍聽人が殺到することゝ豫想されるが、法院では前回同樣傍聽券を發行して傍聽人の整理を行ふさ

### 三道溝で擊退
二十日午前一時ごろ圖們線三道溝に共產匪賊約四十名が夜襲を試みて來たがわが軍隊および滿鐵警備員の攻擊に交戰三十分の後敗退した、わが軍隊および警備隊に被害は無かつたが滿人一名流彈に斃れ民家一戶が燒かれた



# 執政夫人へ奉祝雛人形を贈呈

日滿帝國婦人協會では今回御大典奉祝に執政夫人に見事な御殿作りの雛人形を贈呈することゝなり十七日午後二時より神田一ツ橋帝國教育會館に於いて近く歸國する欣伯博士夫妻を招いて送別を兼ね傳達方を依賴したが協會側からは本庄侍從武官長夫人●故武藤元帥夫人●菱刈軍司令官夫人●小山法相夫人●鳩山文相夫人等出席した【寫眞は前列向つて右より川口●菱刈●武藤●趙●松平●鳩山●小山氏夫人】

# 沿海州の赤軍精鋭來月大演習を擧行
## 空軍數百機も參加

【ハルビン二十日發國通】シベリア沿海州方面に駐屯する蘇聯赤軍四十萬の精鋭は軍司令官ブリユウヘル將軍統率のもとに來る三月中旬頃より特別大演習を擧行することになつたが、右大演習には戰車隊、自動車隊も加はり數百臺の飛行機も參加して防空、毒ガス豫防の演習を行ふこととなつた、なほ右特別大演習には陸海軍人民委員長ウオロシロフ以下參謀本部總出動でモスクワより來東する筈

# 春の淡雪
### 心配御無用　明日は晴れ

朝のラッシユ・アワア過ぎからちらちら降り始めて家を樹を舗道を純白に潔めた淡雪が春の興を降いたけふこの頃何だか番狂はせの樣だ「外套も欲しくない程溫かいのに又降つて寒くなるのかなあ…」と空を見上げる人々の眼がうらめしさうだ、灰色の空から舞ひ降りる綺麗な雪を倦眼で睨みながら早速若草山におうかゞひを立て、見る……

ヤア、雪ですか、お天道樣は氣まぐれでネ、だが心配御無用この空模樣は今晩位ゐ迄續くだけで明日は少し氣溫は下りますが空はきれいに晴れるでせう、後は昨晚お知らせした通り……と若草山からの聲は朗かデス、三寒四溫で鰥の皮がむける樣に暖かくなつてゆく淡春の景物だ、此氣まぐれなお愛嬌の雪も冬籠り最後の雪になると思へば名殘惜くないデスか

### 西中將來奉
【奉天二十一日發國通】西中將は河野參謀、菊池副官を帶同、本日

# 犯人は誰だ船中の盜難事件
## 投身船員があつたりして指名犯人は極力否認

午後二時飛行機にて承德より來奉直に當地溫泉ホテルに入つた、同中將は奉天に二泊の上二十三日はさらに大連に赴き同地に二泊二十五日大連發はさらに新京に向ひ三月一日の卽位式に參列、同三日大觀兵式を拜觀、四日新京發はさらに來奉一泊の上飛行機にて承德に向ふ筈

かれてより水上署に於て指名犯人として手配中の大汽山西丸船員平尾重太郎（三）は二十一日午前十一時頃海員組合大連支部長濱尾保代に連れられ水上署に出頭西辻司法主任を前に眞犯人ではないと主張してゐる

右事件の內容は去る一月上旬山西丸が臺灣より歸航中船用雙眼鏡二個が紛失、船員の訴へにより水上署で取調べをなさゝめたところ右の雙眼鏡二個が市內一質屋に入質されてあり、人質者の人相、手紙の筆跡、船員の話等より平尾を眞犯人と推定指名手配したので平尾は山西丸が基隆入港と同時に基隆警察署に捕はれ留置中證據不充分で十九日入港の同船で歸連したものである

水上署では斷定的な證據が擧げられてなりあくまで同人を眞犯人と見てゐるが、偶然にも山西丸一等水夫小池幸助（三）が一月中旬大連に入港の前日「皆さんに心配かけて濟まぬ男らしく死ぬ」さいふ意味の遺書を殘して謎の投身自殺をとげてなり、右の遺書乘船前の小池の行動船員の噂等より平尾の同僚者濱尾氏は或は同人ではないかと提言してゐるが、小池の遺書に幾多の疑問が掛けらるゝとしてもその筆跡と平尾の筆跡とは全然違つてなり矢張り平尾は眞犯人と推定されてゐる

### 多門將軍執筆
『キング』三月號の『名將とその作戰』は、古今名將の作戰と眞面目を描いたものだが、流石名將の名將觀、逆も面白い中に深い味があり、處世上にも好參考である。

### 外套專門泥棒
最近市內各病院を根城にオーバートンビ類の竊盜が頻發するので內偵に躍起となつてゐた沙河口署司法係では贓品の手懸りより犯人の目星をつけ二十日夜十時十分頃市內美濃町電車停留場附近で怪しげな邦人を逮捕本署に連行取調べた結果右は原籍廣島市宇品町御幸通り十二丁目七十七番地住所不定無職前科四犯高畑義雄（三）で去る一月二十日大連醫院內科脫衣場の婦人オーバを始め回春街の同認病院、沙河口分院等病院專門に荒し廻つてゐた旨自白したが、餘罪多數の見込みで引續き取調べ中

### 松內アナウンサー近く來滿
【東京二十一日發國通】三月一日の登極式及び祝賀實況放送を日本全國に中繼放送するとになつてゐるが此の放送には日本一流のアナウンサーを派遣されたしとの滿洲電々會社からの要望に依り放送局は松內アナウンサーを新京に派遣することになつた、松內氏は二十二日午後一時東京發特急富士で朝鮮經由新京へ向ふことゝなつた

### 不逞の滿人女
大連署司法係では關東廳の報告により高等係と協力、秘かに活動を開始してゐるが右は東京警察隊長項石榮の妻貴氏（三）が最近叛旗を飜へす陰謀を企み、秘かに青島へ向けて大洋三萬圓を爲替で送金し自身は現金三、四千圓を攜帶し六歲になる男兒と從卒關□□を連れて新京に出で大連經由北支へ潛入を企てた事實あり、重大な政治犯として俄然緊張、活動を開始したものである

### 二中卒業式
大連第二中學校では二十一日午前十時より同校講堂に於て第八回卒業生百五十名の卒業證書授與式を擧行した、關東廳より田淵學務課長、滿鐵關係、卒業生父兄其他教育關係者多數の參加あり、正午式を了へ、各室に陳列の卒業生在學中の作品及び成績を參觀した（寫眞は第八回卒業優等生槇本亨川口宏、奈良岡弘、上塚春吉、梅田三樹男、野田政治、山賀忠夫、山本健二、藤谷保之助、佐藤辰雄、柴田好人の諸君）

### 三菱航空會社製作所燒失
【名古屋二十一日發國通】二十一日午前零時十六分名古屋市三菱航空會社內燃機製作所から出火、折柄の強風に煽られて市內各消防署在鄕軍人等消火に努めたが同工場は殆ど燒失し一時二十五分漸く鎭火した原因目下取調べ中である

### 末永豐太郞氏
久しく病臥して居た市內越後町末永組主末永豐太郞氏は廿一日午前二時死去した、行年六十七、廿二日午後四時途中葬列を廢し光明臺產業教會に於て葬儀を執行すと

### 天氣予報
二十二日
今晚は曇り雲模樣　明日曇り後晴れ

各地溫度（二十一日午前五時／午前十一時）
| 地名 | 午前五時 | 午前十一時 |
| --- | --- | --- |
| 大連 | 二度 | 零度 |
| 旅順 | 一度 | 零度 |
| 營口 | 零下四度 | 零下三度 |
| 奉天 | 零下五度 | 零度 |
| 新京 | 零下十六度 | 零下七度 |
| 新義州 | 零下三度 | 零度 |

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百十四圓七十錢

新講談

# 丹下左膳 (24)

林不忘作　小田富彌畫

帯は空解け（五）

いつもは次ぎの間に、侍女のひとり二人が寝泊りするのだけれど、独り夜更けに起きて物思ふやうになつてからは、それも何かとうるさいので、この頃は遠ざけて、近くに呼び立てる人もない。

でも、萩乃は、それを見せては弱身になつてつけ込まれると思つたから、さも隣室に人ありげに、

「浦路や、浦路！桔梗！これ、桔梗はゐないの？ちよつと起きておくれ」

さ、あわただしく、だが低聲に呼び立てた。

しかし、門之丞もさる者です。前もつてそこらの部屋々々をすつかり覗いて、近くに誰もゐないことを確めてある。

しづかに立ち上つた。血走つた眼で萩乃を凝視めて、ソロリ、ソロリと近づいてくる。

「お嬢さま、萩乃様……」と、上吊つた聲です。「この望みさへかなへば、私は、八つ裂きにされても厭ひません。元より、主君の奥方様ときまつたお方に、かやうな大それた無禮を言ひかけます以上は、その罪萬死に當ることはよく承知してをります。しかし——しかし、萩乃さま、人間命を投げ出せば、何も怖いものは御座りませぬ。ハ、ハ、ハ、ハ、」

通せんぼうのやうに兩手をひろげて、その笑ひは、もうまるで怪鳥の啼き聲のやう……あはれ大林門之丞、俄然に心狂つたかと見えます。

一歩々々、萩乃は、夜具蒲團の裾のはうへさ、退りながら

「大聲を立てゝ、人が參つては、あなた様のお身の上も、只では濟みますまい。どうぞ、早々にお引取りを」

「人が來る前に、割腹して相果てます」

「まあ、ほゝゝ、御戯談ばつかり。假りにも武士たる者に、左様なお安い命は御座りませぬ筈」

「一人では死なぬ。一刀の下にあなたを斬り捨てゝ、腹搔ッさばくのだ」

「ほゝ、ほゝほゝ、それではまるで、下素下人の相對死に……いゝえ、無理情死とやらではござりませぬか。兩刀を手挟むものが、まあ、何さいふ見苦しいお心根—」

「イ、ヤ、イヤ！下素下人は愚、畜生といはれてもよい！犬でも好い！犬だ。さうだ、門之丞は犬になりましたぞ萩乃様」

ハツハツと火のやうに喘ぎつゝ

「いかにも、われながら犬だと思ふ。だが、浮世の約束、身分の高下を、すつかり取り除いてしまへば、男はみんな犬のやうになつて女をほしがる。うはゝはゝゝ、それでいゝのだ。して、この門之丞といふあたら侍を犬にしたのは、誰だ？みんな萩乃さま、あなたではないか！あなたの其の鼠のやうな眼、その林檎のやうな頬が、この門之丞を情痴の犬にしてしまつたのだッ！」

その頃、林檎があつたか何うか知りませんが、とにかく門之丞、美文を連ね出した。

はじめは、言論を抜きにして、直接行動に襲ひかゝらうと目論んだのだが、美しいが上にも毅然たる萩乃の威に氣壓されて、今度は門之丞、憐れみを乞ふが如くに、トンと膝をついて首垂れた。

「萩乃様、錦に包まれた不自由よりも、あの青空の下には、あなたの今おつしやつた下素下人の、ほがらかな巷の生活があります。何う送つても一生です。萩乃さまッ！今宵只今、この門之丞と一緒に逃げては下さらぬかッ」

「サ、今にも源三郎さまが、お歸りになりませう。あなたのお爲です。早く此室をお出になつて下さい」

「フン！知らぬが佛だ。その源三郎は今頃、一寸試し五分だめし、さぞ小さく刻まれてゐることで御座らうよ」

「エ、ッ？」

仰天した萩乃の胴から、その時何の弾みか、サラ／＼と帯が空解けて——。

## 奉祝輝く滿洲 ポリドール發賣

ポリドールでは來る三月一日の滿洲國帝制實施慶祝記念にA面「奉祝輝く滿洲」B面「滿洲音頭」の記念レコードを臨時發賣「滿洲音頭」は既賣レコードと全く歌詞の異つたものである

## うわさ話

松旭齋天佐とコムビして滿洲にお馴染の新松旭齋天勝一座が來る三月二日初日で常盤座に出演する▲コロムビア、ビクターに次いでポリドールが「さくら音頭」を發賣しレコード戰はまさに「さくら音頭」時代となつて來たが▲立遅れたポリドールは日活の「ニッポン櫻音頭」の主題歌なので映畫とタイアップして華々しい宣傳を計畫してゐると放送されてゐる▲けふからナンセンス時代劇「岩見重太郎」を上映する日活館の次週以後の豫定プロは▲千惠藏の「風雲」と「彌次喜多富士の巻」で時代劇大會、その次はPCLの「踊り子日記」とフォックス映畫「ブダペストの動物園」▲千惠藏の「武道大鑑」は「會議は踊る」と組む豫定だつたのを「狂亂のモンテカルロ」に變更▲中央映畫館は次週野村浩將監督の佳作品として噂されるトーキー「女闘番とお嬢さん」を上映

◇◇心の波止場◇◇　阿部豊監督、小杉勇、中野かほる、桂珠子共演で近代女性の黄金と愛情の桎梏を描いた新興現代劇特作品でカメラは三木茂（大連映畫館上映）

# 蘇聯の不當遂に—留換算率を固持

## 我參加者の入札無効

### 露領漁區競賣問題漸く紛糾

【東京二十一日發國通】二十日午後十一時露領水産組合本部に到達した電報によればソ聯側はウラジオに於ける二十日の漁區入札に於いて我漁業家の入札全部を無効と宣言した、即ち露領漁區競賣に際しては我國側は一留三十二錢五厘の比率で入札保證金を圓貨に換算し、更に換算されたるものを聯邦國立銀行の小切手に直して保證金に代用した、右はソ聯邦國立銀行がアコ儀等を日ソ協定比率で發行しない故一留三十二錢五厘の比率で保證金を計算してその圓貨小切手を提出した旨の書翰を同封して入札を行つた、然るにソ聯邦極東漁業長官は右入札書を開封して讀み上げたるに、前記小切手は國立銀行の換算率による借區料の半額に充たざるを理由に、ソ聯邦競賣委員會は日本側の日魯漁業、昭和漁業等の各參加者入札の無効を宣言した、引續きソ聯邦側の入札結果を讀み上げたが、今回の入札は事實上ソ聯邦側單獨入札となつた

## 一方的入札の非違に 外務省强硬訓電

【東京二十一日發國通】廿日行はれた露領漁區競賣に關し、外務省には本日午前零時に至るも在浦鹽渡邊總領事より公電は無いが、我が方としては協定に則つて競賣に參加したもので、蘇聯側の一方的入札は明白なる條約違反だ、よつて外務省では二十一日公電の到着次第左の如き趣旨を以て正面より堂々反駁を加へた强硬訓電を發することゝなつた

一、不當なる留換算率七十五錢を以て蘇側が一氣に單獨落札を敢行したことは一九三二年の幣原トロヤノフスキー協定の違反である許りでなく、日露漁業條約違反だ

一、當方としては斯る協定條約違反による入札は不法なるものとして到底承認するを得ない、蘇側はこれに依つて留換算率を現行率の三十二錢五厘より引上げんとの魂膽の如く察せられるが我が方は條約違反として撤回を要求する

一、我が方は三十二錢五厘の換算率を以て飽迄入札を主張す、若し我が協定條約を無視した爲めに惹起する問題は當然蘇側でその責に任ずべきもので事態の推移如何に依つては自由出漁をも考慮するの已むなきに至るべし

# 關東州貿易 一月の狀況

### 前年對比 輸出一・五八厘減 輸入二・一九厘增

關東州一月中に於ける海關の(單位圓)

一月中　前年同期

……圓、前年同期に比し一月中にお超を續けた、而して一月中における輸入超過は從來曾てなき現象で輸出の不振と輸入の躍進がその因と思はれる、今、前年同期に比し增減の主なるものを見るに輸出にあつては大豆の對支、對歐輸出不振に四百六十二萬六千圓の慘減を示したのを筆頭に、豆粕三百三十六萬七千圓減、豆油百二十九萬一千圓減、ほか小豆四十五萬二千圓、綿織糸十二萬七千圓減、小麻子は却つて九十五萬五千圓增、落花生も七十三萬九千圓增、蘇子三十九萬四千圓增、毛及毛糸二十三萬一千圓增

方輸入においては綿織物が輸入服に百九十六萬圓、小麥粉百七十三萬一千圓、砂糖四十四萬七千九萬圓の大出超を見たに對し、本年は二十四萬八千圓と僅かながら一……圓、麻袋三十九萬八千圓をそれぞれ減少したほか、煙草、麻類、綿織物等減、建設關係材料は冬期結氷期中にも拘らず解氷明の需要見越しに依然振ひ金屬製建築材料百九十萬圓增ほか車輛及び部分品百十二萬四千圓、木竹材卅四萬七千圓一萬三千圓、鐵及び鋼鐵七十……をそれぞれ增加し、石油もこれにつれ百六十一萬六千圓增、油脂百萬圓增、棉花四十四萬七千圓增、履物類三十六萬七千圓增ほか米、麻類、染料等何れも著增した、一月中における主要輸出入品を前年に對比すれば左の如し(單位千圓)

**重要輸出品**

| 品目 | 一月中 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 大豆 | 一三、六三 | 一〇、三一〇 |
| 豆 | 交亞 | 一、一〇八 |
| 小 高粱 | 三二一 | 三三九 |
| 玉蜀黍 | 一二七 | 八六三 |
| 落花生 | 一、三三三 | 八三三 |
| 蘇子 | 六九〇 | 三〇七 |
| 小麻子 | 一、一三一 | 四〇五 |
| 製鹽 | 一〇三 | 一三五 |

**重要輸入品**

| 品目 | 一月中 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 砂糖 | 三六 | 二〇 |
| 煙草 | 八 | 三五 |
| 綿織糸 | 六九〇 | 八〇七 |
| 野蠶糸 | 三〇 | 一二三 |
| 毛及毛糸 | 三〇三 | 一一三 |
| 綿織物 | 七 | 三六 |
| 鐵及鋼鐵 | 九五 | 八九一 |
| 皮革 | 一二一 | 一〇七 |
| 豆油 | 一、四六〇 | 二、七五六 |
| 洋灰 | 一五 | 一八一 |
| 石炭 | 二〇五 | 二、二〇七 |
| 豆粕 | 四、八三一 | 八、二二九 |
| 米 | 三一一 | 七三 |
| 小麥粉 | 五、一九〇 | 六、九六 |
| 果實 | 八三七 | 八〇七 |
| 魚介 | 二四六 | 五〇七 |
| 砂糖類 | 一八三 | 六三九 |
| 酒類 | 三二〇 | 四六 |
| 煙草 | 一、五四四 | 一、七〇四 |
| 棉花 | 一、三六六 | 八四九 |
| 綿織糸 | 九二五 | 八三五 |

| 品目 | 一月中 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 麻及麻糸 | 三六八 | 一二〇 |
| 毛及毛糸 | 一五 | 一八 |
| 綿織物 | 一、二六六 | 三、三〇六 |
| 毛織物 | 一三二 | 二五 |
| 麻袋 | 一、三五六 | 一、九三五 |
| 絹織物 | 三六 | 三三五 |
| 綿毛交織物 | 四三 | 五四 |
| 履物 | 四六 | 三九 |
| 化粧品 | 三一〇 | 一九 |
| 車輛類 | 一、一四〇 | 三六六 |
| 機械類 | 一、〇四一 | 四〇七 |
| 鐵及鋼鐵 | 九六 | 三三三 |
| 銅及眞鍮 | 一五 | 一〇三 |
| 皮革 | 三二 | 二五三 |
| 紙 | 七六三 | 八八 |
| 油脂 | 一、七三三 | 七三三 |
| 藥材藥品 | 八九 | 七三 |
| 染料 | 二三四 | 八八 |
| 建築材料 | 二、九三七 | 一、〇九七 |
| 木竹材 | 三三 | 八六 |
| 石油 | 一、八六〇 | 二三四 |

# 鎭平銀の存在は關係當局で反對

### 繼續は結局不可能か

【新京特電二十一日發】過般安東日滿商工者から請願中の鎭平銀繼續に關して財政部及び中央銀行當局の意向を聽くに滿洲國の通貨統一策は一定不變のものであり、今頃封建時代の遺物たる鎭平銀の繼續を望むが如きは電車やバスなどの文明國交通機關の出來て居る現代になほ馬車でなければならぬと云ふ時代錯誤の意見であるから、一局部の希望を容れて多數民衆の利益ある通貨統一を犧牲にすることは絶對に出來ない

その强硬な意見を抱いて居るので結局鎭平銀融通繼續は絶望だと見られて居る

# 連鎖商店改組案 會員に通告審議

## 三月上旬臨時總會開催

### 資本金百五十萬圓の株式會社

大連商店街の癌として幾多の曲折を重ねた大連連鎖商店改組問題は既報の如く滿鐵の積極的乘出しで愈々解決に近づき、連鎖商店の合資會社より株式會社への改組もたゞ時期の問題とまで進展してきた、即ち滿鐵の株式會社改組案とこれに伴ふ各社員の責任額も昨報の如く漸く決定するに至つたので、連鎖商店事務所では二十日各社員に對し改組方法要綱並に各社員の責任限度額當額を通告し各社員店舗の分讓價額並に代金支拂即ち一時拂によるか、十ケ年以内の月賦償還によるか各社員の希望を二十八日までに回答する樣通告し、連鎖商店では右各社員の回答を基礎に債權者團に對する償還計畫を樹立した上、三月上旬臨時總會を開催し改組に關する一切の諸問題を附議し今資會社解散手續及び株式會社創立準備に入ることゝなつた、改組案の要綱左の如し

**連鎖商店改組方法(案)**

一、合資會社連鎖商店は解散し、同時に左記資本金五十萬圓也拂込濟みの株式會社を設立、一切の權利義務を繼承せしむ

二、前號の代金は金五十萬圓也とし新設株式會社よりこれを合資會社に支拂ふ、而して右代金の分配額は各社員が新會社に對し拂込みたる株金額に一致せしむるものとし、この代金は現實に社員に分配せず株金拂込資金借入債務の辨濟に振替決濟す

三、新設株式會社は左の方法により設立す

(イ)資本金百五十萬圓

(ロ)額面五十圓也、株數一萬枚

(ハ)株式は各社員の負擔する出資金の金額に按分して引受く、但し別表の通り定む

(ニ)株金は第一回に於て全額を拂込む

(ホ)株式は株主の店舖買入代金支拂完了までこれを讓渡質入することを得ず、その時まで白紙委任狀を添へ株主總代に預託し、完了後……以外の者に對しては……買入を爲すことを得

(ヘ)新設會社の定款……論見書は別紙の通り……

四、新會社繼承の建物及……內社員店舖は各社員……なし、新會社は之を……員に分割賣却す

五、店舖分讓代金は(……第二出資金及借地料……の債務總額より新會……込金額を控除しその……に前記第一第二出資……より前記株式拂込金額を控除した殘額とし(ロ)その代金は各社員別に新會社と合資會社との間に於ける財産讓渡契約に約定する

六、店舖分讓代金は全額一時に支拂ふものとす、但し止むを得ざる時に限り最長期十ケ年以内の月賦辨濟とし之に對する年八分の割合による利息と共に支拂ふことを得、但し代金の半額以上を拂込みたる者にして殘額の拂込確實と認めたるときは建物所有權の移轉登記を爲すことを得

八、省略

九、省略

十、連鎖商店は組織變更後も連鎖商店設立の趣旨に基き左の方法を實行す

(イ)合資會社解散と同時に連鎖商店組合を組織し、新株式會社と協調當商店の統制を圖り目的達成に努力す

(ロ)分讓を受けた店舖及借地權は他に讓渡又は抵當の目的と爲すことを得ず、但し止むを得ざる時は大連民政署及滿鐵の承認を受くるものとす

(ハ)連鎖商店組合規約は別に定む

# 老爺嶺の牧場で大規模の牛改良

### 滿鐵が九年度から着手

滿鐵では滿洲及び蒙古に於ける牛の改良を計畫し、昭和三年度より育成所を設け、ここで育成した改良種を迎遂の華興公司農場に託して繁殖を圖つてゐた、しかるに滿洲事變中の治安紊亂の爲、同農場は匪賊に襲はれ試驗牛の大部分を喪失し殘つた一部分を沿線畝里に收容して事實上滿鐵の在來牛改良事業は一頓挫の姿となつた、しかし本事業は滿洲の畜産界に於いて最も重要な事項なので、滿鐵では昭和九年度より繼續することに決定、これに要する費用を九年度豫算に計上すると共に適當な試驗場を物色中だつたが、滿洲國より濱綏沿線老爺嶺にある舊吉林省政府の軍馬放牧場の拂下げを受けることに交涉成立したので、いよいよ本春より同所に公主嶺農事試驗場の分場として種牛場を設置することゝなつた、なほ滿鐵は事變前より鄭家屯に産業基本種牛を內地および米國より輸入し公主嶺農事試驗場內に種乳牛……

**鄭通** 沿線……

**蒙古** 方面の蒙家人に貸付……滿鐵は事變前より鄭家屯に産……調査所を設け蒙古牛約二千頭を……て成育を行はしめてゐたので、……郊廟の種牛場開設と共にこれを掲げて收容し、これにホルスタイン系の米國種牛をかけて大規模の役牛改良事業に着手するわけである

# 滿鐵指定請負人 九年度分決定

### 前年より四十五名增加

昭和九年度滿鐵諸工事指定請負人は去る十四、五日の滿鐵工務委員會にて規格審査を行ひ、十九日滿鐵重役の決裁を經て二十日午後滿洲土建協會に於て發表されたが本年度の請負人總數は百四十九人にして八年度に比較し四十四人の增加となつて居る、細目を示せば左の如し

| | 九年度 | 八年度比較 増減 |
|---|---|---|
| 本線關係(含地方部) | 六五 | 增六　減一 |
| 鐵道建設局 | 九 | 增一　減〇 |
| 特殊工事 | 四八 | 增一三 |
| 北鮮管理局 | 二七 | 增二五 |
| 計 | 一四九 | 增四五　減一 |

即ち新採用者は四十五名にして資格喪失者は一名、總數に於て四十四名と多數の增加振りを示してゐるが、これは北鮮鐵道に於ける新規事業の擴大により指定請負人が二十五名も增加したことが最大原因である、猶本年度の新規採用者は四十五名であるがこれに對し新出願者は八十九名に及び競爭の激甚さを思はせるものがあつた、又業務擴張を認められしものは五名區域擴張を認定されたものは八名であつた

# 八年度滿鐵收入

### 豫定の一億二千萬可能

#### 廿日現在で一億五百萬圓

滿鐵の昭和八年度鐵道收入は二十日現在で既に一億五百四十餘萬圓に達し、七年度總收入の一億三百八十餘萬圓を遙かに突破することゝなつたが、二月上中旬における鐵道收入は豫想以上の好成績を擧げ、舊正明後の輸送も比較的順調で今後二月中が一日平均三十二萬圓、三月中は一日平均三十七萬圓の收入をあげるとしても困難とも見られず、この結果今後この豫想の下に收入をあげる時は八年度總收入は一億一千九百四十萬餘圓となり、鐵道部の豫算である一億二千萬圓の收入をあげることは今後の努力によつて充分可能の見込が立ち鐵道、經理兩部とも一安堵の形である、廿日現在の收入別を左に示せば(單位圓、△印減、無印增)

| | 本年度累計 | 前年同期比 |
|---|---|---|
| 客車 | 一六、一〇七、三四九 | 三、五六、六六〇 |
| 社內石炭 | 二九、一七六、七〇二 | 五、〇九、八〇〇 |
| 社內一般貨物 | 四、五三七、六二八 | 一、三二九、八四〇 |
| 社外一車 | 四三、三六五、五六六 | △二、三三二、四五二 |
| 社外小口 | 七、二一〇、一三三 | 二、四二六、七二二 |
| 倉庫 | 三、八六六 | △一〇、六二一 |
| 諸口 | 四、七二七、七一三 | 二、七五〇、九八八 |
| 合計 | 一〇五、四三〇、八七七 | 一四、四五〇、一〇五 |

# 木材輸入關稅輕減 反對運動と批判

## (二)

**廣瀨生**

### 二、大連材木商組合の減稅運動經過

本年度木材需給の關係、果して前述の如しとせば、相當材價の騰貴により、敢て減稅せずとも十分輸入し得る狀態にあるに拘らず、減稅運動を起したるには、大なる理由がある、即ち昨年十一月國都建設局より大連組合に對し(安東又同樣)

「來年度新京における所要木材は約一萬二千車に達する見込なるを以て、吉林、北滿、安東材を以てこれが需要に充當するもなほ不足を生ずる懸念がある、ついて大連よりの輸入材も十分準備をなし國都建設助勢せられ度」云々

との書面あり、これが主意を解するに

イ、材價の昂騰を避くることロ、木材の供給を十分にし、事業に支障を來さしむることの二點にありと思はれる、然るに安東組合長はこれに對して赴京當局に向つて木材は何程にても出せると稱したさうであるが(一月二十九日の臨時總會席上で同組合長は所要數量は現在の相場で全部引受けてもいゝと返答した云々といつてる)これは聊か不用意の放言ではなかつたかと思ふ、就いて大連組合長も出京當局と打合せをしたが、結局樺太材の相場や鐵道運賃乃至船運賃の動かし難い點から輸入關稅の輕減を實現するの外には良案なく、從つて財政部に減稅歎願をなすに至つたが、これは組合として當然の處置であり、また義務でもあつたのだ、今大連側の減稅歎願理由を見るに

イ、現行關稅々則は原木は從價稅一〇%、製品は從量稅一千英方木尺一二元四八(一千英方木尺とは一時厚さ一千平方尺の單位で、日本の八十三立方尺餘となる、故に國幣と金との關係より一立方尺の關稅〇圓一六五となり市價の約二〇%に相當す)であるがこれを舊稅率、即ち製材の稅率を原木同樣に變更を要望したものでこれはいさゝか無理な請願である

昭和四年前の稅則は原木と製材品とは共に從價の一〇%であつたが、昭和四年一月の改正の際原木は其儘となし製材品のみ當時の市價に照して三兩八〇(一千英方木尺)の從量稅に變更、五年三月改正の時、日米爲替の暴落と材價又良好なりし關係上急激に六兩六五と增稅し、六年一月改正により六兩四〇となり、爾後其の儘適用を受けたるものにて、現行稅則一二元四八は昨年四月國幣單位に變更の結果である

ロ、吉林、安東、日本材の比較滿洲國において建築に使用さるゝ用材は紅松、白松の二種で紅松は沿海州より蘇材の輸入せらるゝものあれど、數量僅少にて問題たらず、又鴨綠江朝鮮側に出材するものあれどもこれは鮮內の需要に供せられて多きを期待出來ず、從つて紅松は專ら滿洲材を以て使用の關係上、此處に對照の地位にあるは白松にて所謂樺太材と稱する「エゾ松」「トド松」で白松の類似の木材である、今滿洲國の製材能力を見るに昭和七年度の調査によれば安東四〇一、〇〇〇石、吉林一四三、六〇〇石、新京二一一六〇〇、哈爾濱八、〇〇〇石、奉天一二、〇〇〇石、撫順一八六〇〇石、合計七九五、七〇〇石で原木を輸入しての地理的製材能力は全然なく、又假りに原木を輸入せんとしても鐵道運賃高く(原木は一車七〇石積載、製材は一二〇石を積載し得)共に論ずる價値なきを以て單に製材品に對し吉林、安東、大連の比較を述ぶるは、吉林材の昨秋新京に於ける相場一立方尺に付いて一圓一五にて賣買せられたる關係上、之れを基準として論ずれば、安東材は昨秋〇圓八五乃至〇圓九〇なりしを以て、汽車運賃〇圓一二を加ふる時は新京着〇圓九七乃至一圓〇二にて吉林材との差多く約二千車に達する多量な輸送し得たるも、大連材は相場〇圓八三に汽車運賃〇圓一三關稅〇圓一六五を加へて新京着値一圓一三となり、吉林材と稍や同價となりしも、昨秋の如き値段は木材不足の結果昂騰による相場にて漸く約百車(之れ以外約百車の輸送を見たるも之は軍用材)の輸入を見たるに過ぎず、茲に於いて關稅一割の輕減を得れば新京一圓〇五にて供給し得るを以て十分輸入の途を開拓出來るのである(つゞく)





◇…滿鐵が睡眠中の沿線取引所整理を進めて居ることは何よりも撤廢される取引所の所在地では無論反對運動もあらうが、多年の懸案であり、特に情勢の變化を見た今日では何事も大所高所から斷ずべきもの、所定の方針を動かさぬことが肝要だ。

◇…安東の商工業者が切望してる鎭平銀の存續問題も、滿洲國政府當局の反對で極めて影が薄さうだ、通貨の統一に專念してる今日、封建時代の遺物を置いて呉れは恰も自動車、バスのスピード時代に馬鐵の存續を希望するやうなものだといさゝか皮肉過ぎる、事の可否は兎も角一地方の消長に關する重要問題だ、關係當局も成るべく好意を以て考慮してやるべきだ。



# 中旬輸送成績

滿鐵々道部二月中旬の貨物輸送狀況は舊正に直面したため持込、發送共に激減し、類別にして前年同期に比し大豆および木材が增加を見たのみであるが、左に持込、發送總數を示せば(△印減、單位噸)

| | 二月中旬 | 前年同期比 |
|---|---|---|
| 持込 | 九〇、一〇七 | △五七、三〇三 |
| 社外物發送 | 一〇〇、〇四四 | △五七、四〇六 |
| 社內物發送 | 一四〇、一四三 | △三〇、一〇八 |

# 土建協會 新京で座談會

滿洲土建協會では來る二十四日新京で九年度工事に就いての座談會を開くことになつてゐるが、その協議事項は左の如くである

一、工事材料に就て

1、木材金物セメント及石炭

2、砂、砂利、煉瓦

二、諸職工人夫に就て

1、山東天津方面の諸職工人夫募集

2、滿洲人夫の使用

3、朝鮮人夫使用

4、歸順匪賊又は歸兵使用

5、內地人諸職工人夫の使用

6、大阪府との交涉經過

三、非常時時代の請負方法

1、入札及契約

2、官給又は社給材料

3、關稅關係

4、請負人の訴衡について

なほ二十三日に新京に於て軍部主催にて行はれる筈であつた勞働統制委員會は都合により二十七日に延期された

# 市場電報(廿一日)

**銀塊及爲替**

倫敦銀塊 一〇片一六分一

同 先物 一〇片一六分一

紐育銀塊 四六仙〇分〇

孟買銀塊 五六留比一六分九

スチール 五〇弗三分一

アナコンダ 一六弗八分五

英米爲替 五弗〇四仙八分五

米日爲替 二九弗九三仙

米支爲替 三三弗五〇仙

**神戸日米**

第一回 二九弗四四分三

第二回 二九弗四四分三

第三回 二九弗四四分三

**棉花**

現物 一三仙一〇

三月 一二仙九〇

五月 一三仙〇三

七月 一三仙一三

十月 一三仙二一

十二月 一三仙二五

一月 一三仙二五

●印棉

ベンゴール 一四四留比

ブローチ 二三四留比

# 市況(廿一日)

## 特産 投げ續出で 大豆低落

今朝の定期は大豆は投げ續出して低落を辿り豆粕も相伴れて軟調を示し豆油、高粱も大豆安に押されて軟調を辿つた

**◇定期前場(銀建)**

**▲大豆(低落)單位厘**

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | 三三〇 | 三三〇 | 三三〇 | 三三〇 |
| 三月末 | 三三〇 | 三三〇 | 三三〇 | 三三〇 |
| 四月末 | 三三五 | 三三五 | 三三〇 | 三三〇 |
| 五月末 | 三四〇 | 三四〇 | 三三〇 | 三三〇 |
| 六月末 | 三四〇 | 三四〇 | 三三〇 | 三三〇 |

出來高 百九十八車

**▲豆粕(軟調)單位厘**

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | 一二五 | 一二五 | 一二五 | 一二五 |
| 三月末 | 一一〇 | 一一〇 | 一一〇 | 一一〇 |
| 四月限 | 一一〇 | 一一〇 | 一一〇 | 一一〇 |
| 五月限 | 一一〇 | 一一〇 | 一一〇 | 一一〇 |
| 五月末 | 一一五 | 一一五 | 一一五 | 一一五 |

出來高 十三萬二千枚

**▲豆油(軟調)單位錢**

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 四月限 | 八五 | 八五 | 八五 | 八五 |
| 五月限 | 八五 | 八五 | 八五 | 八五 |
| 六月限 | 八五 | 八五 | 八五 | 八五 |

出來高 七千五百箱

**▲高粱(軟調)單位厘**

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | 一七〇 | 一七〇 | 一七〇 | 一七〇 |
| 三月末 | 一七〇 | 一七〇 | 一七〇 | 一七〇 |
| 四月末 | 一八〇 | 一八〇 | 一八〇 | 一八〇 |
| 五月末 | 一八〇 | 一八〇 | 一八〇 | 一八〇 |
| 六月末 | 一八〇 | 一八〇 | 一八〇 | 一八〇 |

▲包米 出來高 七十二車

**◇現物前場(廿一日)**

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保大豆(袋込) | 三三四〇 | 三三〇〇 |
| 大豆(裸物) | 二百二十車 | |
| 普通大豆(袋込) | 三二七〇 | 三二四〇 |
| 出來高 | 十車 | |
| 豆粕 | 一一〇〇 | 一一〇〇 |
| 出來高 | 二萬五千枚 | |
| 豆油 | 八五〇 | 八五〇 |
| 出來高 | 千函 | |
| 高粱 | 一八〇〇 | 一七九〇 |
| 出來高 | 四車 | |
| 包米 | 二二〇〇 | 二二〇〇 |
| 出來高 | 四車 | |

**・定期喰合高(二十日)**

前日對比較(△印減)

| | | |
|---|---|---|
| 大豆 | 四八七一車 | 四八車 |
| 高粱 | 一四四三車 | 二一車 |
| 豆粕 | 四二二九千枚 | 四五千枚 |
| 豆油 | 三二五二百函 | 五〇百函 |
| 豆粕生産高 | 八三、〇〇〇枚 | 三〇軒 |

**豆** けさ大豆は實需筋の買氣薄の折柄マバラ筋の投げ物ありて低落商狀を辿つた▲豆粕は三井、三菱、瓜谷等邦商の買物あつたが大豆安に押されて伸び惱み結局軟調を呈した▲豆油、高粱も大豆安を移していづれも軟弱を辿る▲現物大豆は三井一〇三菱一〇、豐年五〇、油房一五〇で二百二十車の手合▲舊正明け以來特産はヂリヂリと下落し大豆は十五錢見當の値下りだが▲先高で手を出してゐたマバラ筋は可成りの痛手を負ふことだらう

**銀** 米日爲替は四十四仙安から銀塊は紐育の四分三安を首め倫敦孟買共一寄安となり▲上海市場も滙水百十六圓臺標金五六元高と不味を入れ當市鈔票も五六十錢安と安寄りしたがアト買氣强く强調を辿り結局保合に引けた▲前日の上海安は某英人富豪が相續稅九百萬弗を調達のため弗買銀賣りをやつたためと傳へられ▲この手當も大體終了したので上海の特殊安は解消したといはれてゐる▲米國の銀價吊上策を期待して一般は依然として押目買人氣旺盛である

**株** 新東日産共一圓方高乍ら其他の主力株は區々の保合を入れ▲當市も氣乘薄で滿鐵を首め新豆、電々も變らず五品のみ二、三十錢高の强保合であつた▲滿鐵傍系會社並に持株會社の手持株を或る程度に手放すことに決定したと傳へられるがこれが一般に消化され株式が分布されると聽くことも證券界のためには取引銘柄が殖えるだけでも良いことになろう▲この意味からしても五品市場なども將來の環境は益々好轉するものと思はれる

## 錢鈔 材料安乍ら 押目買人氣

海外情報は倫敦現物四分一安、先物八分一安、紐育銀塊四分三安、孟買銀塊十六分七安、米支二五仙安、米英クロス八仙八分七安、滙申九六元四五、滙日四四仙安……

**◇定期前場(單位錢)**

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 遠期 | 三三〇 | 三三〇 | 三二〇 | 三三〇 |
| 近期 | 一二〇 | 一二〇 | 一一〇 | 一二〇 |

出來高(遠期) 四百十二萬圓 (近期) 六百二十五萬圓

**◇現物前場(單位錢)**

| 時 | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | 一〇三五 | 一〇三五 | 一二三五 |
| 十時 | 一〇三五 | 一〇三五 | 一二二五 |
| 十一時 | 一〇三五 | 一〇三五 | 一二三五 |
| 十二時半 | 一〇三五 | 一〇三五 | 一二三五 |

出來高(銀對金) 四萬五千圓 (銀對洋) 一萬六千圓

## 株式 新東引緩り 五品强保合

新東引……前場寄は大株五十錢高、新二十錢高、鐘紡四十錢高、鐘……商事、引は保合、東京短期の新東は保合に寄り引は一圓方高を入れ當市は二三十錢高、新豆電々保日産七十錢高、新京六十錢高引けた

**◇定期前場(單位十錢)**

| | 寄付 | 引 |
|---|---|---|
| 五品 | 二六〇 | 二六四 |

**◇延取引**

| 銘柄 | 寄値 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | 三五〇 | 三五〇 | 三五〇 | 三五〇 |
| 新豆 | 三四三 | 三四三 | 三四三 | 三四三 |
| 新々 | 一六三五 | 一六三五 | 一六三五 | 一六三五 |
| 日産 | 一四四〇 | 一四四〇 | 一四四〇 | 一四四〇 |
| 電々 | 一五〇 | 一五〇 | 一五〇 | 一五〇 |
| 新東 | 一六四 | 一六四 | 一六四 | 一六四 |

**◇實取引**

| 銘柄 | |
|---|---|
| 滿鐵新 | 一八二 |
| 滿鐵二新 | 一八二 |
| 金福鐵路 | 一二五 |
| 土木企業 | 一一七 |

○爲替及受渡日步

| | 爲替 | 受渡 | 代渡 | 日步 |
|---|---|---|---|---|
| 五品 | | | | |

**株式出來高(廿日)**

| | |
|---|---|
| 延 | 五八〇枚 |
| 期 | 一、五四〇枚 |
| 合計 | 三、一〇〇枚 |

## 滿鐵株(保合)

東京短期 六十五圓九十錢
滿鐵新株
大阪短期 六十六圓七十錢
滿鐵舊株

## 商品 綿糸小緩り 麻袋保合

綿糸 產地情報は昔八分一高、……兩市、……爲替……當市……麻袋……

## 各地特産發送高

## 特産

## 奥地相場

## 錢鈔

## 爲替相場

## 鮮銀

## 手形交換高(廿一日)

## 上海標金

## 上海爲替情報

【上海二十一日發】銀塊クロス安のため標金は高寄後小市保合中央銀行は九五弗で現物十七本買つた市中在荷は約五千本中央銀行の手持三千本と言はる華商は弗先物賣り近物買の外大した商内なく北方筋は寄島百十六分五見當少し賣つて花旗銀行は弗を賣り圓を買つた

## 東京株式

## 大阪株式

## 東京期米

## 神戸期米

## 大阪期米

## 大阪棉花

## 大阪綿糸

## 横濱生糸

## 印度麻袋

滿洲日報
朝夕刊共二十頁
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番
印刷人　本村武盛

# 文相收受の五萬圓『樺工』の金ではない
## 故濱口總裁の名もちらく
## 檢事取調書の内容

【東京特電二十一日發】衆議院の査問委員會の要求した樺工事件に關する司法部關係の書類は二十一日その一部だけ委員會に提出されたが、その中檢事取調書の中の聽取書には鳩山氏が藤田孝三郎氏から金を貰つた事實のみならず、更に左の如く政民の巨頭にも金を與へた新事實が判明した

一、鳩山氏とは親交があり政友會幹事長時代その希望により一萬圓宛二、三回渡した、これは政友會を助けて置けば何か爲になると思つたからだ

一、鳩山氏の紹介で森恪氏と知り合ひその依頼により岡本一巳に五萬圓を援助した（これは岡本氏の言と稍や相違し鳩山關係明瞭ならず）

一、昭和三年二月の總選擧に前樺太長官昌谷彰氏の依頼で濱口民政黨總裁に現金十萬圓を贈つた

一、また當時の農相山本悌二郎氏のために秘書井阪誠氏の手を通じて五萬圓を出し、更に井阪氏に對し二萬圓を與へた

一、右の金の中鳩山に對する分は藤田個人の金から出し、他の十七萬圓は樺工から出した

### 貰つたのは小遣錢

【東京二十一日發國通】査問委員會が樺太工業事件に關する檢事の聽書提出方を要求したるに對し小山法相は二十一日閣議に諮つた上これを發表した、右に依り鳩山文相が樺工の藤田好三郎氏より金錢を收受した事だけは明瞭となつた、但し鳩山文相は右は藤田氏のポケツトマネーで犯罪事實を構成し得ずとなしてゐると

### 査問委員會

【東京二十一日發國通】本日司法省より査問委員會に提出せられた取調記錄は頗る廣汎なもので此の調査こそ岡本一巳君の陳述の眞否を明瞭ならしめる譯だから各派理事は調査のため二十二日は査問會を開かぬ事となつた從つて二十三日から二十七日までは宮中御祝宴及び日曜なので次回は二十八日開會するに決した

### けふの議會

【東京二十一日發國通】二十二日貴族院本會議なく午前十時より豫算總會を開き岩倉道倶男、坂本俊篤男、大森佳一男の質疑ある筈、衆議院は午後一時より本會議を開き政府提出の三法律案及び議員提出請案三十件この外國同提出内閣不信任決議案、小池四郎氏提出の滿鐵改組決議案が上程される

### 貴族院豫算總會

【東京二十一日發國通】貴族院の豫算總會は二十三日で終る豫定であつたが二十五日まで續開される分科會を二十六日より三月二日まで五日間とすることに決定した

# 〝鳩山の使者に二、三回渡した〟
## 藤田好三郎調書

【東京二十一日發國通】鳩山文相岡本一巳（政友）の關係につき昭和四年十一月七日東京地方裁判所枇杷田檢事の聽取書内容は左の通り

聽取書

會社員　藤田好三郎

右者本職に對し左の通り陳述を爲したり

一、略す

二、鳩山一郎は私と高等學校以來同窓で親しく交際してゐますが

三、略す

四、併し鳩山氏の紹介で懇意になつた森恪氏には昭和三年一月末頃から一、二度會つた事がありますが、同人の話に依つて岡本一巳氏に現金五萬圓を援助した事があります、岡本氏は千葉縣から衆議院議員選擧に立候補したいから援助してくれと申し五萬圓欲しいやうに申しました、森氏に聞きましたら森氏は自分としては是非出してやりたいが今度は公認候補になれたから運動費も思ふやうやれぬ故是非援助してくれと申すので川崎第百銀行から五萬圓を引出し右事務所で五萬圓を渡しました

氏が政友會幹事長をしてゐた時政友會の會計係某が鳩山の使ひといつて丸の内二丁目大川、田中事務所に來て政友會に必要だから援助して貰ひたいといふので一萬圓宛二、三回渡した事があります、この金は鳩山氏が前以て事務所に來て電話をかけたりして居りましたから豫め知つて居る筈であります

五、一昨年二月の總選擧には右の外選擧費用として他人に援助した事があります、その一は前樺太長官昌谷彰氏が民政黨に選擧費として十萬圓援助して貰ひたい、その金は濱口總裁に持つて行くのだといふから十萬圓を渡しました

六、又當時農林大臣山本悌二郎氏秘書伊坂誠之進氏が選擧費其の他に金が要るから五萬圓援助してくれといふので五萬圓渡しました、以上二口は私が事務をしてゐる樺太工業會社の金で何れも大川田中事務所で渡しましたこれは會社の會計係に命じ山林伐採勘定から出させました、此の金を出すに就いては會社の取締役、監査役には相談しません が斯樣な金を出しておけば後日會社の爲になると思つてました

七、昭和三年七、八月頃伊坂誠之進氏が事務所に參り援助してくれといふのでやはり山林伐採勘定から二萬圓を渡しました、右の如く私は會社の爲めになるものと思つて出した金でありますから會社に右合計十七萬圓を支拂つて居りませぬ

# 燃えさかる業火
## 樺工事件の徹底的暴露進み
## 文相問題妖焰の中

【東京特電二十一日發】貴族院は文相問題の推移を觀望して決然たる態度を執るべく構へてゐるが、一方豫算の審議酣なる折柄、齋藤首相の登院期がなほ不明であるのに政府は首相代理をも置かずに糊塗せんとし、またこの議會に提出を豫想される重要法律案は殆んど提出の段取とならず國政に對する現内閣の責任觀念頗る疑はしきものありとし不滿の聲各派の間に瀰り、これまでは豫算案だけは成立をはかるといふ氣分であつたが、政府の態度かくの如くして、豫算のみ審議を進めることは不可能であるといふに傾き、結局豫算の審議期間を更に延長するとゝもに、場合によつてはその不成立をも辭せずといふ氣勢に傾きつゝあり、斯くて文相問題は一面内訌して政友會内部を動搖せしむると共に他面外發して政局を撼撼しその趨所を料知する能はざらしめてゐるのである

【東京特電二十一日發】◇この二年間、衆議院は所謂肅正の實を示したかの如くに見えた。政黨は相互に反省して議會政治の革新に努力しつゝあるものと彼等自ら之を裝うた。しかも此の「肅正」を單なる委縮であつて「反省」は一時的の隱忍でしかなかつた。見よ、その言論において對軍部に珍しく活氣を取り返した彼等は、調子に乘つて遂に特有の泥試合まで復活するに至つた。何處に肅正があり反省があるか。しかしながら一歩高く見れば、今回の現象も我議會及び政黨にとつて宿命的のものであり、總てを淨化する業火であるかも知れないが、唯恐るゝところは此の呪はれた火が既成政黨のみを燒くに止まらずして議會政治そのものにまで延燒するのではないかといふことである。

◇政友會の内訌が現内閣の命運に累を及ぼすであらうといふことは記者幾たびかこれを力說して來た。方にその時が到つたのである。中島商相の場合までは補强工事で過し得た。しかしながら政友會代表としての鳩山三土兩相が兩院の攻擊を受け、進退問題が起る場合は、所謂三本の大黑柱が健在であつたとしても、もはや首相は如何ともし難い。之を知ればこそ、兩院の反政府派は此の問題を捉へて一氣に現内閣を土俵外に押し切らうとしてゐる。

◇翻つて政友會の内紛の由來する處は頗る遠いのであるが、その近因は昨年一月の所謂高橋、鈴木アンタント問題から鈴木氏を笠に着た鳩山氏及び一派の傍若無人振りに端を發してゐる。當時早くも純鈴木内閣組織を夢み、床次、久原、兩山本、望月等の巨頭を排して、事實上の鳩山内閣を實現しやうとし企てたことが、黨内の對立感情を拔くべからざるものとして了つた。此の夢が破れてから急進自重の爭ひとなり、單獨、聯携の對抗となり、兩派のギヤツプはいよいよ深まつて來た。此の間にあつて鈴木氏は黨内を融合統一する勢望も威力もなく、反鈴木系は鈴木氏を頭首とする政權の永久に到來せぬことを確信して寧ろ他派との聯携に腐心し、鈴木、鳩山氏を繞る諸星は亦ひそかに軍部の一系との連絡に努めるなど、兩派は全く相背馳しつゝあつた。

◇又鳩山氏はいつまでも鈴木系の一將領たる地位にあることを不得策とし、此の年來自らの勢力を扶植することに努めた。同じく鈴木系内にあつて、其の晩年は鳩山氏と對立的となりむしろ之を凌がんとする實勢力を有した森恪氏の死は鳩山氏の立場を有利のものとした。森氏が直接率ゐた系統の多くは鳩山氏の傘下に集まつたのであるが、中には各種の事情から、逆に鈴木系より乖離したものがある。森氏の秘書役であつた今回の事件の點火者岡本氏の如きはその一人である。

◇鳩山氏の行狀は岡本氏の謂ふが如き事實の存否は固より斷定することが出來ない。しかしながら次の政友會總裁を目ざして勢力の蓄積に喘ぐ彼氏としては財的にも多くの苦心が必要であらう。凡そ現今の既成政黨の領袖中、その財的方面において完全無缺といひ得るもの果して幾人あるか。叩けば塵埃も立たう、岡本氏を支持しつゝありと傳へられる久原系、その他にしても、他を指摘攻擊し得る資格があるか何うかは自ら別個の問題であるが、兎に角、蛇の道は蛇の類で、自らの醜事實まで曝け出して迫るに於いて、その爭ひの深刻なる、面をそむけしむるものがある。

◇要するに此の事件は、政友會にあつては、鈴木總裁追ひ落しを意味するとともに鳩山氏の野心を挫かんとする目的に出たものであり、他派は之を利用して現内閣を倒潰し、政變を惹き起さうとするのである。更に議會の此の情勢を見てほくそ笑むものは政黨解消派、右翼諸團體、フアツシヨ運動者であることいふまでもない。斯くして政黨の内部から發した業火は既成政黨を燒き、現内閣を燒くであらうが、之を議會政治そのものにまづ延燒することを防ぐものは國民の冷靜な消防力でなければならぬ。

### 議會風景

【東京特電二十一日發】疑惑の雲は衆議院の査問委員會を中心にさめどなく擴大する▲けふ司法省から提出された樺工事件の調書の中には濱口民政黨總裁や山本悌二郎氏の名などが出て來てこの政黨も政黨人も大きな顏の出來ないことを暴露してしまつた▲委員會では野田文一郎君が議事進行に名をかり藏相出席要求の理由として帝人絹鋼株處分による利益千七百萬圓と素ツ破拔き▲かやうな大芝居は相當の役者が揃はねば出來ない▲と斷定して三土鐵相と金子直吉氏の關係を述べ、臺銀問題の容易ならぬことをほのめかしたが、その後は岡本君の發言に引合に出された、志賀、森田、米田、窪井の諸君と岡本君との水掛論が續き政友會の四人が總起となつて岡本君の言を否定するのを▲同君は平然として▲政黨人は愛國心よりも愛黨心が先であるから諸君の證言は何の力を持たない▲などと逆襲し米田君の如きは涙を浮べて窪井君の態度を難詰すると岡本君手を叩いて▲その同士討ちが何よりの證據だとうそぶく▲烏の雌雄は知らず論戰だけでは確に岡本君が一枚上だ（似顏は岡本一巳君）

# 鳩山氏單獨辭職
## 首相、鈴木總裁に迫る

【東京特電二十一日發】鳩山文相の綱紀問題發展に憂慮せる齋藤首相は、堀切翰長等の獻策に基きこの際鳩山氏の單獨辭職により當面の難關を切り拔けんと企て秘かに鈴木政友會總裁に對しその希望を傳達すると共に次の政權に對して何等かの默契を與へたと傳へられるが、この默契はいさゝか疑問である、併し鳩山氏の問題は全く個人的の事柄で政府の連帶責任問題ではないとの理由からその自決を求めたことは事實である

これに對し鈴木氏は未だ確答を與へず、齋藤首相の眞意に就いて多くの疑念を持ち容易にこれに應ずる模樣はないらしいが、結局内閣の延命は不可能として一時局面を糊塗して先づ文相の引責辭職だけは早晚不可避的に起る情勢と見られる

# 査問委員會
## 岡本君答辯に汗ダク

【東京二十一日發國通】夕刊つゞき＝衆議院の岡本君等査問委員會における谷原公君の岡本一巳君に對する質問は何續く

谷原君　樺工問題で證據湮滅を計つたといふがその後の經過はどうなつたか實行に至らずして止んだといふ報告はどうして受けたか、又鳩山家の浮沈に關する事を引受けた勞に對し何を報いられたか

岡本君　鳩山文相の賴みを受けた時私は憂鬱だつた、二、三月經つても呼び出されぬので安心してゐたらあの事はうまく行つたといはれた、それだけである何の報酬も受けなかつた

上田孝吉君　百三十名に金を配つたのは分擔の二回なのか發言だけなのか又この事を聞いたのは誰からか、場所は何處かこの時これに關聯して

岡本君　或人から聞いた、名前はその人の承諾を得なければいへぬ、私は二回とはいはぬ

窪井義道君　私は六甲會關係の圖解だけしか與へなかつたのだから岡本君は他の點は取消して貰ひたい

島田委員長　取消しの主旨は判つたがどの點を取消すのか判然せぬから後で書面で要求しては如何

一松定吉君　一身上の辯明をなした窪井君や森田君等に對して質問したいから委員長は然るべく取計らはれたいと要求し

委員長　取計らひはするが、答辯するか否かは諸君の考へ如何によると輕く裁いて午後零時三十七分一旦休憩

### 再開

【東京二十一日發國通】査問委員會再開前から國同、政友、民政各委員が委員席に腰かけ政府より提出の樺工事件公判調書その他重要參考資料を繙いて質問材料の蒐き集めに忙しく傍聽席には文相の令弟鳩山秀雄博士の姿も見え、異常な緊張を見せてゐるかくて二時二十五分再開

委員長　公判記錄は廣汎で複寫困難なため閲覽は委員に限り今明日中に見て貰ひたい

藤田若水君（民政）　岡本君は政友黨員でありながら脫黨を賭してまで閣僚の非を暴いてゐるがその行動に多大の疑問を持つどうして暴露するに至つたかの心境を聽きたい

岡本君　八日の發言は政黨内部を暴露したものであるがこれは政友の組織内容及び政治運動の改革を期し且つ綱紀紊亂を憂慮したからである、私は既に一月二十日附書面で綱紀肅正を鈴木總裁に進言してゐる

藤田孝三郎君　鳩山文相と共に證據湮滅を犯し乍らこれを懺悔して綱紀肅正の擧に出た以上更にもつと深く考へるところがあつたためではないか

岡本君　私も深く信ずるところがある何時か適當の時機には所信に向つて邁進するつもりである決して故意に人を傷けんとするものではない

藤田君　米田は隅田と懇意に交際しただけで其の他に疑惑を蒙むる事實はないのか

岡本君　私の調べたところでは相當關係がある

藤田君　林讓治君は野村德七君の名刺を鳩山文相に取り次いだだけで重大な役割を演じてゐないと思ふが如何

岡本君　林、米田兩君は刺身のつまにもならぬ、その背後にある人物を注意されたい

藤田君　他人の名譽を素りに傷けるは血の通つた人のなすべきことではない、岡本君が兩君を刺身のつまといふなら何故その名前を出したか

岡本君　辯護士は見込みのない事件に對しては相手方の揚足とりをするといふが貴殿の質問には答へない

藤田君　百三十名が分擔に鳩山文相から金を貰つたといふのは聽いたことを針小棒大に誇張したのではないか

岡本君　全く事實である

この時島田委員長から「猪野毛利榮君から書面を以て岡本君の發言に關する辯明を寄せられました」と前提して岡本君の發言が事實無根なる旨の辯明書を讀み上げる

藤田君　岡本君に引合ひに出された人は全部岡本君の言を否認してゐるから取調べる者も調べられる者も正直正確に發言されたい

と述べ次いで

土屋清三郎君（民政）　窪井君の圖解は窪井君自身が書いたものか

岡本君　インクで書いたのが全部窪井君で赤鉛筆は私が書込んだのだ

土屋君　窪井君は六甲會のことのみ話したといふが圖解中にはこれに關係なき番町會黑田、島田等の名前が書込まれてゐる、どういふわけか

岡本君　六甲會の人と關係して活動した人である

この時委員長は問題の岡本君の發言取消しに關する窪井君の文書に依る要求として

私が岡本君に與へたのは單なるメモである、岡本君から六甲出身の關係を問はれたので其の場の紙片に書きつけたもので特に岡本君に與へたのではない、赤鉛筆はあとから岡本君が書き込んだものである

と讀み上げた後

土屋君　帝人株を緣故者に賣却せず特殊の人に賣却したこと臺銀は莫大の損をなし之に對し斡旋者及株主の取得者が巨利を占めた事に憤慨し政界革新を企てたるに至つたものか、それとも明瞭な證據があるのか

岡本君　問題自體が非常に疑惑を包藏してゐるからである

一松君（民政）　今日迄のところで大體眞相は判つたが只一點志賀君が岡本君に話したといふ鳩山文相の帝人關係問題は志賀君から取消を要求してゐるが如何と問ふ處あり此處で樺工事件に對する法相の說明に入り

小山法相　私は質問に應じ記錄に對し說明する積りで豫め私の意見を述べる考へはない

と述べただけで其の說明要求に應ぜず午後四時五分散會

### 貴院豫算總會

【東京二十一日發國通】貴族院豫算總會は十時二十七分開會、劈頭柳澤委員長より豫算總會を二十五日まで延長すべきことを諮り決定

內田重成君（交）　都市膨脹抑壓は一時的應急策では解決出來ぬと思ふ、農林省は地方振興のため根本對策を考へたこと無きや、軍需工業所在地等については農林省は軍當局と充分協議すべきだ、軍需工業に農村の優良人物を優先採用するは農村に取り甚だ憂ふべきだ、副業獎勵も農村工業を起されば效果ない

織田農林次官　農村は如何に更生すべきか、農村の工業化は理想に過ぎぬ、當局としては羊毛、馬匹は農村から買ふやう陸軍に話し軍需工業の勞力もなるべく農村より取る事を賴んだ

內田君　現在は農家の自給自足主義は全く破壞されてゐる、又多角農業獎勵は結構だが關稅改正で菜種生產を減少してゐる、又今では耕地が不足してゐる

織田次官　菜種關稅は改正したい耕地改良は今のところ變更する方針はない

長瀨政府委員　關稅改正は大藏、商工とも必要を認めてゐるが時機が決定してゐない

內田君　農村金融機關が缺乏してゐるが政府は如何なる考へを持つてゐるか

高橋藏相　農村金融は近來よくなつたと聞いてゐる、又都會と違つて擔保物のないのは明かだが借手の方で貸手に安心を與へねばならぬのは當然と思ふ、農村自身その信用で金融の便を得る道を作らねばならぬとてベルギー、アメリカの例を長々と述べ

何事も政府に賴るといふ時期は過去のことだ、自力更生の精神を徹底せねばならぬ

斯くて零時四十分休憩

### 再開

【東京二十一日發國通】貴族院豫算總會は午後二時十八分再會

岩倉道倶男（公正）　齋藤内閣の豫算は第一回から軍事費で占められてゐる陸海軍は三六年に戰爭の覺悟かも知れぬが首相はこれを平和ならしむべく努むべきだと思ふ、世界列强をして滿洲國を承認せざるを得ざるやう滿洲國三千萬民衆を導くことが三六年の危機から救ふ唯一の方法と思ふ、將來內閣直屬の機關を作り陸軍、拓務、外務各省が之に參加し三六年の危機を救ひ滿洲國を立派な獨立國にする必要がある、次ぎに陸海軍大臣に伺ひたい石油は國防上最必要なるに拘らず未だ石油國策樹立されてゐない海軍では今年豫算の石油費用に六百萬圓增加したに過ぎず商工省の石油統制法案は未だ出てゐない、一度戰爭になつた場合石油不足で船が動かぬやうな心配はないか

大角海相　手さり早く石油を手に入れるのは買溜めの外ないがその費用を本年度豫算に計上したので九年度豫算は八年度より燃料費として一千萬圓增加した、尙油田開發も研究し商工省とも協議してゐる

岩倉男　滿洲治安恢復され陸軍が之以上現在の態度を執るはどうかと思ふ、今や在滿將兵には充分休養をさすべきでないか、又在滿將校に家庭を持たせぬことは弊害ないか、在滿兵士は二年位で更迭させず家庭を持たせ腰を落着け滿洲建設に努めしむべきだと思ふ、次ぎに關東軍特務部の產金部のやうなものがあるが軍の規律上どうかと思ふ、日本の地質調査所が斯くの如き場合率先して行くべきでないか、特務部は官吏の古手などが入つて若い軍人に色々なことを敎へるので甚だ不利益な存在である

林陸相　成可く早く在滿將兵に家庭を持たせたいと考へ建物建築にも着手してゐる、奧地では尙危險なので一方だけ慰安設備しては不均衡になる恐れもある、特務部は滿洲經濟發展のために作られてゐるので砂金を採るが如きことはある筈がない、又特務部內で軍人跋扈の弊ありや否やは研究する、又國防中心のため今の三位一體制は當分此の儘にして置く考へだ

岩倉男の要求で三十分間速記錄を中止して問答あり

坂本彰之助君（同和）　資源局は今如何に運用されてゐるか又永久的のものかこれに關する資料を要求する

と述べ斯くて午後四時廿八分散會

### 貴族院本會議

【東京二十一日發國通】二十一日の貴族院本會議は午前十時二十一分開會、劈頭（へ）衞議長よりベルギー皇帝崩御に關し貴族院として適切な弔意を表することゝ、又御葬儀の當日東京において弔祭式行はれる時は議長が議院を代表參列することを諮り全會一致可決次いで日程に入り國務大臣演說に對する質疑の續きとして

橋本辰二郎君（研究）　船舶改善助成施設は十年度以降も繼續されたい、又外國船輸入許可制の植民地適用如何、以上二案に對し海軍當局は如何に考へてゐるかと質し何續いて造船材料の騰貴と日本製鐵會社設立後の造船獎勵費減額並に海員懲戒法等につき述べ

南遞相　外國船輸入特許制は將來相當期間繼續し植民地でも實施しつゝある造船獎勵費は急激な變化を避ける

堀田海軍次官　國防上商船充實の必要については同感である

なほ松村農林參與官よりも答辯あり、水野甚次郎氏（交友）より農村における冠婚葬祭の負擔過重につき過日の質問を補足し午前十一時三十九分休憩

### 本會議再開

【東京二十一日發國通】貴族院本會議は午後一時五十二分再開

園田武彥男（公正）　眞の政治は國民を安心させることだ、然るに政府は國民を失望させてゐる、政黨は國民の信賴を失ひ一部に於ては軍部の勢力を增長せしめ今にもフアツシヨの現出を見るのではないかと恐怖せしめてゐる、首相は之を如何に考へるか、思想方面から文相は黨派を超越せる眞の人格者を充つべしと考へるが如何、外相は一九三五、六年の危機に如何なる方策を以て臨むか、南洋委任統治問題に外相、海相の所信を問ふ國家總動員計畫について如何なる考へを持つか、國民精神の根本は武士道である、然るに五・一五事件の青年將校は抵抗なきものを武器で殪した、これ武士道精神の失墜を思はしむるものだ、陸海軍大臣は武士道精神の浸潤を國民に軍人の武士道精神は議會を通じ…

廣田外相　日本の眞意は次第に各國に諒解を得てゐる、滿洲國の今日の事態を見ても日本は何等經濟的獨占の野心なく、南洋委任統治問題も頗る簡單で聯盟が國際大國間で取極めたもので假令聯盟を脫退しても委任統治國たる資格は國際裁判に訴へても斷然否する

林陸相　國家總動員の研究調查は一通り終つてゐる、又民間會社に兵器の註文乃至利用厚生に至るまでも考へてゐるから…の點御安心を乞ふ、武士道精神の高唱は常に行つてゐるが五・一五事件の如き事態を見たのは誠に遺憾である、將來若き將校の過ちなきやう御助力を煩はしたい

堀田海軍次官よりも同樣答辯あり午後二時五十分散會

# 就任の辭

村田愨麿

私は昨日任期滿了を以て圓滿に退任された松山前社長の後を承けまして滿日社長の重職を汚すことに相成りました。松山社長は普く知られる通り日本新聞界の耆宿で、その指導の下に滿日は近年非常な躍進を遂げて今日に至りました。しかるにその後を承けました私は讀者各位の御承知の通り一介の老書生、しかも新聞事業につきましては全く經驗を持たない門外漢で御座います。從って讀者各位におかれましては木に竹をついだやうな感じを抱かれるかも知れませんが、私も新聞の使命およびその社會に貢ふところの重大なる責任につきましては多少の理解を持ち、又平生新聞事業そのものに聊か興味を持ってゐましたので、よって自ら揣らずしてこの重任を引受けた次第であります。何卒讀者各位におかれましては松山前社長に對すると同樣の御愛顧を私の上にも賜ってこの重責を果し得ますやう御願ひする次第であります。

◇

かれて承りますところによれば、新聞事業は現代の諸企業中でも最も複雜でむづかしい仕事だといふ事であります。しかし滿洲日報には三十年の歷史があり、これを支持して下さる多數の讀者各位があります。又社內に於いては各部門々々に優秀なる社員や從業員が居りまして夫々その職務に勵精して居ります從って私の滿日に於ける第一の職務は、突飛な喩へかも知れませんが、恰度運動場の管理人のごときものであらうと思ふのであります。即ち、私は運動場を周到な注意で管理し、グラウンドの狀態を常に最善にし、優秀な選手をして和やかな氣分で思ふ存分活躍させ、立派なレコードを作って貰ふにあります。そのベストレコードを集めますれば自然滿洲日報の內容は充實し聲望は高まり、滿洲に於ける新聞としての責務を立派に果して讀者各位の御期待にも副ひ得ることゝなると信ずるのであります。

◇

これが私の就任に當っての第一の覺悟で御座いますから、社に臨むのは全く白紙であります、世間には色々の流說が御座いまして誰々がどうなるなどゝ社員の氏名まで指して下馬評が御座いますが、私と致しましては充分に社內を研究し、いはゆる適材適所主義で益々能率を發揮して貰ひ、紙面をいよいよ充實したいと考へて居ります。

◇

奉天事變後一新した滿洲は、さらに今春の帝制實施により國礎を堅くして一大發展と飛躍を遂げんとして居ります、この時に於ける滿洲日報の地位は益々重要となったことを覺えますが、我社自身におきましても、今年をもって創立三十周年に達し、一萬號を突破し更生躍進の秋となって居ります、この時滿日社長の職に當ります私の責任は、まことに重かつ大なるを痛感し、勤勵精進、社業の向上に努めたいと存じます、願くば讀者各位におかれましても、私をして素志を遂げしむるやう重ねてこゝに御愛顧を希ふ次第であります。

# 告別の御挨拶

松山忠二郎

歲月の經つのは早いもので、嚴に私が本社の社長として入社し、我が親愛なる讀者諸君と紙上で相見ゆるやうになってから今や恰度滿三箇年になります。私が本社へ入ったのは、三年前の二月二十一日でありました。然るに本社の定款では、社長の任期が三箇年と定められてあります。私の任期は正に本年の二月二十一日、即ち昨日を以て完全に滿了したのであります。乃ち私は昨日を以て圓滿に本社を退くに至ったのであります。而して過去三箇年間、且に夕に紙上に於て毎日お目にかゝってゐた私は、昨日限り諸君とお別れすることゝなったのであります。

◇

顧みれば私の任期中に於て、滿洲は異常なる變化を遂げました。私が入社以來約半歲にして例の柳條溝の大事變が勃發しました。之れが動機となって、さしもに廣き全滿洲の形勢が、瞬く間に一變して了ひました。否獨り滿洲ばかりではなく、東亞の形勢も、爲に一變しました。更に全世界に甚しき大衝動を與へたのであります。而して其の間に我日本帝國は、動もすれば全世界からボーイコットされるかも知れないといふやうな、極めて重大なる時機に際會し、國民は實に手に汗を握って、其の成行を凝視せねばならなかった事もありました。時の外相內田伯をして、所謂焦土外交の決心を爲さしめねばならぬ程の時代もあったのであります。

◇

いふまでもなく斯かる危機に際しては、我滿洲日報の使命は頗る重大でありました。隨って此の新聞を代表する私の任務も亦極めて重大であらねばならなかったのであります。然るに私は斯かる重大なる時機に際する滿洲日報の社長としては、餘りに淺學非才でありました。而してこの肝腎の時機に方りて、私が十分にその使命を果すことの出來なかったことは、獨り自ら顧みて慚愧に堪へないのみならず、國家に對しても亦讀者に對しても、誠に申譯なき極みであります。今私が本社を去り、今後永く讀者諸君とお別れするに際して、獨り此の一事のみが遺憾に堪へないのであります。

◇

但し私は縱ひ右の如く無能であったとは申せ、滿日社內は頗る多士濟々であります。恐らくは地方新聞として是れくらゐ陣容の整備し、練達堪能の士の多數揃ってゐるところは、他に無いと思ふのであります。營業方面、即ち事務の側に在りては、多年の經驗に富む老練の士が揃って居ります。又編輯の方面では細野局長以下謂はゆる一騎當千の勇士で充實してゐます。夫故に私は任期中何等貢獻するところなく、極めて無爲無能に打ち過ぎたとは申せ、社運は此の比較的短き期間に於て、實に飛躍的の大發展を遂げたのであります。紙面は面目を一新する、紙數はグンぐ伸びる。隨って本社の營業狀態は、大いに向上し、社礎は頗る鞏固となったのであります。これは全く多數社員の間斷なき努力の結果に外ならぬのであります。私は今本社を退くに當りて、この點において最も滿足し、同時に社員諸君に對して滿腔の謝意を表する次第であります。讀者諸君に於かれましても、今後永く本紙を愛讀し、永く本社を愛顧せられんことを切望いたします。

# 電信電話移讓後 遞信局の規模と經費

## 豫算二百七十七萬圓

電信電話移讓後の九年度關東廳遞信局豫算は二百七十七萬八千餘圓で八年度に比し二百四十二萬三千餘圓を減少してゐるが郵便事業は新規施設もあり且つ自然的膨脹を免れぬので當然前年度よりは經費の增加となってゐるため右減少額は差引駄定の殘高である、而して電信電話移讓に依る遞信局の減員は遞信副事務官、遞信技師各二名(以上高等官)と遞信書記八十二人、同書記補百三十八人、遞信技手六十三人(以上判任)で高等官に比し判任官の退官者多數なるは電信電話の現業を引繼いだ關係に依るもので遞信本局の機構は從前と殆ど變りはない、斯くして現在機構の俸給總額は五十七萬四千九百餘圓で

奏任俸給五萬三百五十五圓(局長一人、遞信事務官、遞信技師各二人、遞信副事務官六人、航空官一人)判任俸給五十二萬四千二百五圓(遞信書記百五十人遞信書記補百九十五人、遞信技手十五人)となってゐる

右の外人件費に關する分は諸給與雇員傭人給を合し七十四萬二千六百餘圓を算し囑託員八人、事務員五百七十七人、工務員十二人、原簿助手九人、職工十三人、給仕十五人、小使七十人、其他二十四人、臨時傭人百九十六人分の外郵便所長二十六人、通信練習生五人の手當を含む

又郵便に最も主要なる集配費は四十二萬二千九百餘圓で通信夫五百五十三人の給料加給を含み之を合し事業費中の人件費は總計百十六萬五千五百餘圓となるので、これに右の俸給を合すると總額百七十四萬五百餘圓であるが電信電話移讓に依る人件費減少額としては俸給四十二萬七千三百六十五圓集配費八萬五千六百三十一圓、諸給與十四萬一千六百五十圓、雇員傭人給與六十三萬三千二十圓合計百二十八萬八千六十六圓で總減少額の過半に達してゐる

而して事業費百三萬七千餘圓の內容は左の如く事業諸品費十三萬餘圓、證票類製造費三萬餘圓、遞送費二十七萬七千餘圓、船車馬費一萬一千七百餘圓等を除き事務費計上し唯特殊機關であるため渡切費九萬餘圓が郵便局、郵便所の經費として割當てられてゐる

# 農事試驗方案會議

## けふから熊岳城試驗場にて開く

昭和九年度の全滿に於ける農事試驗の根本方針を決定すべき滿鐵の農事試驗方案會議は二十二日より三日熊岳城農事試驗場に於いて、つゞいて各試作場關係の試作場方案會議は二十六日より三日間大連協和會館に於いて開かれる、熊岳城に於ける試驗場方案會議は大連本社より香村地方部農務課長、足達庶務、門間農事、實吉畜産、辛島林業各主任、栗屋審査役、沿線よりは中本公主嶺、渡邊熊岳城の兩本分試驗場長以下各科長ら二十餘名出席するが本年は特に松島滿洲國政府農鑛科長、關東廳農事試驗場代表、鐵路總局地方科員らも參加して全滿的の農事試驗會議となる筈である

而して本會議において最も問題となるべきは種藝および畜産關係で、就中滿洲の農業が一轉機に直面してゐるため大豆および小麥の品種改良問題について熱心な論戰が出るべく、又滿洲農業に一新生面を開くために落花生、亞麻、胡麻等の輸出向工藝作物およびホップ、甜菜等の滿洲で消費さるべき工藝作物について新方案が樹立されるものと見られて居る

# 社告

本社取締役社長 松山忠二郎氏は二月二十一日を以て任期滿了退任し新たに取締役 村田愨麿氏 社長に就任致候に付此段謹告候也

昭和九年二月二十一日

株式會社 滿洲日報社

# 松山社長退任

## 後任村田愨麿氏就任

### きのふ本社樓上で社員宣誓式

松山滿日社長は別記社告の如く二十一日を以て三ケ年の任期を滿了し退社に決定、後任として村田愨麿氏新たに入りて滿日社長に就任即日新舊社長間の事務の引繼を了ったので、滿日社員及び從業員全部は同日午後三時三階大講堂に參集、新舊兩社長の前に退任、就任宣誓の式を行った

先づ本村營業局長開會を宣し松山前社長、村田新社長の順に登壇各一場の挨拶あり、之に對し社員一同を代表して細野編輯局長壇に進み前社長に對して感謝の辭を、新社長に對して祝賀の挨拶を陳べ終って閉會、一同屋上にて記念撮影を行った

## 前社長送別會

在任三ケ年、その間滿洲事變の渦中にあって一意新聞報國に意をそゝぎ功成り名遂げて去る松山社長を四百の社員が別れを惜む送別會は二十一日午後五時より市內連鎖街扶桑仙館において行はれた、定刻松山社長を圍んで一同テーブルにつき本村營業局長の指名により細野編輯局長社員一同を代表して起ち、社長に對し過去三年間、この間勃發した滿洲事變の中にあって善處し滿日の聲價を益々高めた社長の功績を讃へ、今後とも從來に增した御厚誼を頂きたい旨送別の辭を送れば、社長より感謝の挨拶あり、その間送別、感謝の杯を擧げ、それより社員の隱し藝の披露あり、終りには東京音頭まで飛出し充分社長と[illegible]を惜しみ終始愉快裡に午後九時散會(寫眞上は本社樓上會場にて挨拶する村田社長、下は松山前社長送別會)

# 滿洲移民問題論戰 (8)

## 特務部の改組案は 意見として充分に尊重

二月七日衆議院豫算委員第一分科(外務、拓務、司法所管)會における滿洲關係の主なる質疑應答(會議錄より)

**永井拓相** 滿洲の經濟建設のことにつきましては、拓務省と軍部との間に充分なる協力をしなければならないといふことは當然のことでありまして、今議會におきまする陸軍大臣と、又私共との答辯に依りましても、よく御了承下さるやうに、兩者は充分なる了解を遂げて、總て協力しつゝ工作を遂行して居る次第であります、滿洲の出先において色々宣傳をする者もありませう、又內地においても殊更さういふ宣傳をする者もありませうけれども、併しそれは事實ではありませぬし、吾々は滿洲の經營に對しましては、充分に協力をして仕事を進めて居ります、又協力しなければ仕事が出來ないのであります

御承知の通りにまだ秩序も恢復が完成した譯ではありませぬ、鐵道を一つ敷くにもやはり軍の保護を受けなければ出來ないのです、或ひは又會社を一つ起すにしましても日滿議定書に基く共同國防の必要から、どういふ會社を起すかといふことは軍と相談しなければ、會社の起しやうもないのであります、それでありますから拓務省と陸軍省との間においては、一つの會社を起す事につきましても協議を遂げて居ります、充分協力しつゝ工作を進めて居るのであります

それから又關東軍の所謂改組案といふやうなものでも、これは現地における人の經驗から出た一つの意見として、吾々は十分尊敬して、これを參考資料として研究をする事に吝かならないのであります、少しもその點におきましては文武兩者の間に小さな感情などに囚はれて、滿洲の經營の大局を誤るやうなことがあってはならぬと云ふ此自覺は、失はないで持って居ります、それから滿鐵其他の大資本家の利益のみを圖ると云ふことは、今栗原君の御話の通りさう云ふやうなことを言ふ人もあると思ひますけれども、それは現實に對しての理解の非常に少い人だと思ふのであります、今日滿鐵は是は一個の營利會社ではありませぬ、滿鐵は特殊法に依って成立して居る特殊會社であって、國家的の使命を持って居るのであります、さうして儲っても損しても、營利に拘泥しないで、國防に關係のある交通機關の建設は、是は豫定の期限迄には完成しなければならぬと云ふ義務を擔って居ります、それから豫定の距離だけはどうしても敷設しなければならぬと云ふ義務も擔って居ります、又儲っても儲らなくても、國防上必要と思ふ産業は經營しなければならぬ、其國防上必要と思ふ重要産業の經營には努力を致して居ります、さればこそ昨年も議會の協贊を得まして增資の時に、其增資の半額を國庫の負擔とするといふことに御協贊も下さった譯でありまして、滿鐵それ自身が一つの營利會社だと云ふやうな思想が、それ自身既に間違って居るのでありまして、又隨って滿鐵の株主と云っても決して大資本家のみでなく、今日は株主は五萬人から居るのであります、それには單純な勤勞階級の人が滿鐵の使命を理解して下さって、零碎な收入の中から投資して下さった人も澤山あるのであります、決して滿鐵を利することが、滿鐵の立場を考へ滿鐵の利益を擁護することが、一個の營利會社を擁護し、少數の大資本家を利するなどゝ云ふやうなことは、是は全然事實でないのであります、それから又滿鐵は以前には色々な情弊のあった歷史もございます、そこで斯う云ふ情弊を除いて國家的使命を立派に遂行するものにしなければならぬと私共は考へましたので、今度の豫算の中にも滿鐵を監督する機關の爲に、經費を要求して居る次第であります、即ち滿鐵に對しましては三人の監理官を置くことにして居りまして、其監理官の一人は此度御協贊を得ますれば滿鐵の社內に常駐する監理官になるのであります、それから一人は拓務省に今現に監理官が居りまして、是は時々本省から出張して其實情を調べるのであります、それから軍からも亦監理官が這入って居りまして、是も亦滿鐵の內部に對しては十分監理の責任を持って居ります、そこで從來のやうな間違った情弊の爲めにこの大切な國家機關が使命を疎かにすることのないやうに、監督の點におきましても出來るだけ間違ひのないやうにして、經濟建設に對する母體としての使命を遂げさせたい、斯樣に考へて居ります

それから色々出來て來まする所の會社の配當などでも、これは內地よりは滿洲に行く資本は幾らか優遇しなければ、滿洲に資本が參りませぬ、滿洲に資本が行かなければ富源の開發は出來ませぬ、富源の開發が出來なければ購買力が增加しませぬ、購買力が增加しなければ日滿の貿易も發展しないのでありますから、資本は矢張りこれを優遇しなければなりませぬが、優遇するにしても、少數の大資本が利益を壟斷しないやうに、成るべく株の募集一つでも、出來るだけ大衆の間から株を募集致しまして、さうして滿洲の經營に多くの日本人を參加させたい、斯樣な方針で滿鐵の株の募集でも、日滿通信會社の株の募集でも、總てその立場において特殊の努力を致して居るのであります、これは栗原君は滿洲には數度御出でになりまして、よく御承知のことゝ思ふのでありますが、屢々御出になりますから、栗原君の耳には只今仰せになったやうな誤った說が時々這入ることゝ思ひますが、どうかそれ等の人に接しました時にはこの眞相をよく御傳へ下さいまして、惑を解くやうに御努力を願ひたいと思ひます

**栗原委員** 拓務大臣の御方針拓務大臣の持って居らるゝ所の御考へはよく諒と致します、併しながら現地に參りますと、それが可なり東京で御考へになって居り、若しくは東京で陸軍大臣と御會ひになって御話になって居るといふ程度とは餘程違ひまして、例へば昨年問題になった警察權の問題につきましても、或は滿鐵地帶に於ける警察權、或は關東州が持って居る警察權、或は憲兵隊が持って居る警察權、領事館が持って居る警察權といふやうに、互に相錯綜して各々其功名爭ひをやって居る爲に、大切な匪賊が都會に逃込んで來たのも捕へ損ったといふ實例があるばかりでなく、更に先刻私が申しましたやうな空氣が、爲にする者の宣傳のみにあらずして、本當にさういふ風に思って居る方々があるのであるからして、是は國家の爲にさうでないといふことを、實際にあの方々が認めるやうな施設をして戴くことが、最も必要でありまするし同時に、又滿鐵に對して一の營利會社でないと申されて居りまするけれども、なほ今日と雖も或る企業家、或る資本家が行って、或る地帶の鑛山なり其他の大きい土地なりに目を着けて、これを開發しやうとか、或ひはこの事業を經營しやうとかいふやうな場合におきましては、まづ滿鐵が茶々を入れ、滿鐵の關係のある者がこれを妨害して、本當に滿鐵の關係者にあらざる者が、お互に工面した資本を持って行って彼處で仕事をしようといふ事に協力せずして、却て妨害するといふやうな實例は、澤山あります

私はその實例を一々此處に擧げて決して拓務大臣を攻撃するといふのではありませぬ、固よりあなたの御信念に對しては、私は平常敬意を拂って居る者であります、併しながら現地に行って見まするど、どうも軍部と政府の間が本當にピッタリ行かないといふことは、これは滿洲國のみならず、日滿兩國の將來において甚だ憂ふべき事であると信じまするが故に、なほ百尺竿頭一歩を進めて、政府當局はこの現地においても本當に斯くの如く和氣藹々協調して居るんだといふ實を示して戴く樣にして戴きたいと考へるのであります

それから私は時間がありませぬから、實質的な問題について御伺ひ致しますが、まづ日本國民の滿洲に對して發展を期するといふ人々が經費を使って滿洲を視察に行く人なども澤山あるのでありまするが、まづ第一に御伺ひしたいのは、滿洲國において日本國民の土地所有或ひは永租借權でも宜しうございますが、さういふやうなものに關して將來どういふやうなことになされて、滿洲において土地の經營或ひは農業上に大いに發展して見たいと計畫する者に對して、便利を御與へになる御考へでありますか、その點から先に一つ伺って見たいと思ひます

**永井拓相** 滿洲におきましては、舊東北軍權の時代においては、條約上日本人の商租權が認められて居りましたに拘らず、事實上その商租權を無視致しまして、これを實行することが出來ないやうな妨害を加へたのでありますが、此度は、滿洲國におきまして、從來日本と支那との間に存在して居った條約上の權利で、東滿洲に屬するものは、全部これを完全に承認するといふことを明かに致しました、その方針に基きまして、滿洲におきまする土地の如きは、完全に日本人の商租權を認めて與れて居るのであります、それに基きまして、土地を獲得することも既に行はれて居るのでございます

……は、一部は工業を滿洲に起したい、例へば、滿洲で必要な織物も滿洲でやりたい、かういふ計畫をする者と、一部は滿洲において[illegible]業を本當に行ひたいといふ者と、一部は滿洲において農業に從事して見たい、かういふ人達であるのでありまして、これが爲めには多大の



# 日英會商

## 協定範圍問題未解決

【ロンドン二十日發國通】日英綿業協議會は劈頭から協定範圍問題を繞って行詰り狀態を暴露するに至ったが二十一日の第二回會商を前にしてランカシヤ綿業團では協定範圍を直轄植民地に限ることを提案した日本代表部が何處まで讓歩して來るか大いに注目してゐるランカシヤ綿業團にいはすれば直轄植民地はランカシヤ綿業界全販路の十分の一にも足らず從って日本代表部の主張には到底同意出來ぬといふのだ

併し日本代表部としても既定方針で進めとの訓電を紡績聯合會本部から受取ってゐるのだから俄にランカシヤ綿業團の主張に迎合する理由はなく第二回會商では相當激論が戰はされるものと豫想されるがこの情勢を早くも察したランカシヤ綿業團では今回の日英協議會に利害關係を有するものは單に北イングランドの綿業人絹業界だけでなく日本品競爭に惱んでゐるメリヤス陶器及び絹業界等も間接ながら協議會に重大關係あり、會商決裂の際には共同戰線を張って日本品の進出阻止策を圖ると稱してゐる

尤も各業界も日英綿業協議會の進捗を阻害しないため日本品の進出に對する抗議を差控へてゐると稱してゐるが日英協議會の結果如何に拘らず之等各業界も何れは英國政府に保護を要求するものと見られる

# 軍縮協議

## イーデン氏訪獨

【ベルリン二十日發國通】軍縮問題の局面打開のため先づ佛國當局と協議を遂げ次いでベルリンに來った英國國璽尚書イーデン氏は二十日午前中は政府當局者數名と懇談を遂げ午後はヒットラー首相と二時間に亙り重要協議を行った、右會議終了後左の如き公式コムミユニケが發表された

本日の討議は極めて友誼的雰圍氣の中に行はれ先月外交機關を通じて發せられたドイツの提議並に英國の覺書を審議した討議は明日も繼續される筈である

## 關東廳辭令 (廿一日)

依願免本官 關東廳技手 增田惠藏

關東廳事務官 小宮陽
同 杉村正
官有財産調査委員會委員を命ず (各通)

關東廳事務官 杉村正
官有財産調査委員會幹事を命ず

關東廳事務官 横山龍一
官有財産調査委員會幹事を免ず

關東廳警視 石井金三郎
警察官練習所教官兼務を命ず

## 人事

▲日井喜一氏(滿鐵奉天鐵道事務所長)廿一日午後七時三十分着はとにて來連ヤマトホテル投宿
▲三重野勝氏(滿洲醫大幹事)同上遼東ホテル
▲八田嘉明氏(滿鐵副總裁)二十一日午後四時二十分發列車にて新京へ
▲入江正太郎氏(滿電專務)同上
▲寺田虎次郎氏(三菱大連支店長)同上
▲田邊利男氏(滿鐵々道建設局次長)同上
▲山中德二氏(關東廳商工課長)同上

## 大觀小觀

日蘇開戰說が歐米諸國に甚だ盛んに行はれてゐる、これ一は各國が日本の經濟力發展に苦しみ日蘇開戰によって日本の經濟發展を阻止せんとするものだとの觀察がある▲加之、一旦日蘇戰起らば、歐米の工業に生氣を恢復すべしとの希望にもよると觀測される▲日米戰說があるのも同樣な理由で、彼等は兎角、對岸に火災が起って、自分等は濡れ手で粟を希望してゐるから嗾しかけるのだとの見方である▲こんなおだてには餘り乘りたくない、だが併しあちらの方では、そのモッコに乘りたがってゐるかも知れない▲蘇聯[illegible]入札の[illegible]車、蘇聯單獨入札で日本側を蹴落す、約違反であり、非友誼たること勿論なり▲沿海州方面の赤軍四十萬の大演習、戰車隊、自動車隊、飛行機隊を加へる▲一方に條約の横紙破り、一方に示威運動、國際の圓滿はそれにて期し得べきか▲辛抱強いのを弱いと見る白人根性、三十七八年役に懲りさうなものを。

## 市況 (廿一日)

### 株式

內地變らず 五品强保合

內地主力株保合を入れて當所も保合配變らず五品は二三十錢高他株概ね[illegible]

### 後場

◇定期 (單位十錢)

| 銘柄 | 當限 | 先限 |
| --- | --- | --- |
| 五品 寄 | 二六二 | 二六五 |

### 奧地市況

現物 ▲奉天奉票對金票 五、三〇〇
現物 ▲奉天國幣對金票 一二三、九〇
現物 ▲奉天國幣對鈔票 一〇六、二〇

大連市公報號外を添ふ

## 市場電報

# 犬に聴く（四）

満洲軍用犬協會々長　高柳保太郎

### 犬の使ひ方

◇…吾等即ち犬といふ一種族その内から如何にも夥しき外貌骨格の變化を認めます、マスチフの樣な巨軀のもの、狆の如き小型のものその他丸顔、長顔、短毛、垂毛、卷毛といつたやうに、これ等を類別すると、百五十種以上に上りませう、この變化は恐らく人間によつて爲されたものでせう。

◇…現在人間界で犬界の花形と稱せらるゝシエパードも、僅々三十五年位で斯く造り上げられたと云はるゝではありませんか、しかし吾等の一疋に數個の特徴を兼有せしめんことは困難である、一疋一特徴こそ願はしく、強ひて一疋數特徴を狙はれると、吾等は其特徴を充分に發揮し得ない爲め、人犬背馳の現象が起つて、そこに野良犬の跋扈となる、併し人間界には、吾等の肉を喰ひ、吾等の皮を剝ぐものがある。

◇…若し此肉、此皮が人間界に必要とあらば、之を野良犬から求めるように希ふ、而もそれで野良犬が絶えたら、食肉、鞣皮に向つての專用者を飼育すること、一應の特徴を有する吾等を、こゝに落さないことを呉々も祈り上ぐる譯で、然らば老ゆるか、傷つきて役に立たねば如何すべきと云はるゝならば、吾等は既に國家から勲章を受け得る身分になりましたから、せめて癈疾院とか養老院とかに之を收容し、其費用は、豫め吾等に保險を附け、之を以て夫に充てる趣向はどんなもんです。（寫眞はおんぶされた犬）

# 滿洲の女性は家庭生活が不仕鱈

## 「男性も貞操は守るべきだ」

## 〃滿洲女性會〃の座談會

滿洲女性會の座談會が去る十九日の午後六時半から大連伏見臺の圖書館で開かれました、話題は滿洲國帝政實施、國際結婚、女より男への註文、男より女への註文、滿洲女性と内地女性等々……その中で女から男への註文、男から女への註文滿洲婦人と内地婦人の比較等の問題についての結論は……？

### 内・滿婦人の比較

#### 内面生活では遲れてゐる

滿洲婦人は外面的の生活において内地の女性より新しいやうです。だが内面生活においては比較にならぬ程内地の女性に立ち遲れてゐる。これは滿洲では内地のやうに農村の仕事に從事してゐる人が少なく、從つて農村の疲弊なぞを直接感ずるものが極めて少ないばかりでなく、新滿洲國の好景氣に乘つて生活の安定を得て居るサラリーマンなぞの多い結果、生活の態度が自然に安易となり、植民地の無聊を慰めるために娯樂や趣味の方面のみに頭が向くので自分の生活を反省し社會的な立場を色々な方面からみつめると云ふことがないので内面生活がいつもおるすになつてしまひ浮薄な、享樂的な女性が多いのである。けれどこれにひきかへて内地の女性はたえず農村の疲弊や不景氣になやまされて、自分の生活や社會を反省しみつめる場合が多くなるので形式生活はだん／＼簡略になり、それと反比例して内面生活が複雜化し深まつて行くのであるから、これからの滿洲婦人はもう少し享樂的な瞬間的な氣持から遠ざかつて自分自身の修養を重ねる必要がある。

### 女性の註文

女性から男性への註文の中心をなしたものは貞操問題で、女性と男性とは同一に貞操を守らればならぬのに今では多く女性の不貞操のみをせめて男の不貞操はこれを餘り問題にしない傾向があるがこれを改めてもらひたいといふのが女の出席者の大部分の意見で、これに對して男の側からは、それは日本の法律によつて定められてゐることで日本の長い間の傳統が女子を服從的な立場に置いて居るのだから一朝一夕に改めることは困難だらう、男女同權を唱へるやうになつたのは最近の傾向であるから過渡期にある現在女性は或る點忍從を必要とすると云ふ意見であつた。

### 男性の註文

女性に對する男の考へ方としては滿洲の女性は外形的な生活にばかりとらはれてゐる傾向が多いので自然家庭生活は不しだらになり不合理な點が多い。そして非科學的な部分が極めて多い。現代のこの進歩した科學が家庭内に取り入れられてゐる部分は非常に微弱なものでしかない、科學的な家庭生活といふことは同時に生活の合理化といふことになるのだからこの點をもつと／＼滿洲の婦人方には研究を積んでいたゞきたい。一例を擧げるならば風呂を沸かす場合に寒暖計で攝氏五十度が人體に適當ならその目盛を計つて沸かせば石炭も經濟的になるだらうし、沸かし過ぎて水をうめればならぬと云ふやうな不經濟もなくなります。これは極く一例ですが科學的にすると云へば一切合財を設備しかへれば駄目だといふ風にお考へになる方が多いでせうが、それは大いに考へ違ひで設備はそのまゝでいくらでも改善出來るものである、之は科學者であるA氏の代表的な意見であつたが之に對しては誰も異論を唱へるものがなかつた。

# 個性美がもつ魅力を

## 自分の特徴を生かすこと

**昔**の美人といへば瓜實顔、富士額、月の眉におちよぼ口、これに微風にもたわみさうな柳腰と、ちやんと條件が揃はなければ美人の數に擧げられなかつたものです。その美は全く一定の型にはまつたお人形のやうな靜的な美で表情とか動作とかは、まるで問題にされなかつたものです。從つて美人といふ人はほとんど先天的に約束されてゐて生れつき圓顔や口の大きい女は、どんなに美人になり度くても與へられた運命とさびしく諦める外なかつたのです。

**今**日の女性は何と多幸な星の下に生れあはせたものでせう！圓顔なら圓顔なりに肥つちよなら肥つちよなりに、たゞ僅かに彼女の叡智を働かすことによつて、どんな女性も今日の美人たり得るのですもの……今日の美人には嚴しい條件なぞありません、肝腎なのは唯一つ——それは個性の輝きからにじみ出る魅力です。魅力のない所に今日美人はありません。

**若**し貴女が美人でありたいとお望みになるならば徒らに他人を眞似るよりも先づ鏡を相手に御自分をよく研究なさいませ。そして貴女の個性美を發見なさいませ。よく研究したらどんな拙い顔にでも多少の特徴はある筈です。まづい所をかくすことも大切ですが、特徴を生かすことによつて短所をかくす方がもう一歩賢明です。あまり濃厚な極端なメーキヤツプは却て個性美をなくしお人柄を傷けます。お化粧もおぐしもお着附も、そしてさゝやかな言葉の端にまで無造作な中に何處かに人を惹き附ける點が欲しいと思ひます。（スズラン美容院内田秀子さん）

## 〃滿日婦人團〃第二回總會

期日　二月廿三日午後一時半より

場所　滿鐵社員倶樂部

團員諸姉は萬障お繰合せのうへ奮つて御參集下さい

# 受驗非常時心得（G）

## 口答試問では先づ〃第一〃に〃はきはき〃と

### 第一にはきはきと

口答試問では先づ第一にはきはきとした態度でなければなりませんさうかと云つて先生の前に出た時ぞんざいであつてはなりません、愼み深くて行儀正しくなくてはいけません。さうして次に導くやうな細い事に注意せねばなりません

### 名前を呼ばれた時

自分の番が參りましたら名前を呼びますからその時は「ハイ」と元氣よく答へて係のさしづに從つて室に入りなさい、初めに元氣よく返事の出來ない人は先生の前に出た時も、きつとぐづぐづしてよく答へられない人ですから初めが何より大切です。

### 眞面目で愼み深く

室の出入には正しく敬禮しなさいさうして試問者の前方三歩位の所で止まり默禮して次の命令を待ちなさい、先生に向つてゐる時の氣持はどこまでも眞面目で愼み深いものでなければなりません。

### 心を落ちつけて……

よく試問者の前に出ると、わなわなふるへてしまふ者がありますが心をよく落ちつけて、決してキヨロキヨロしないで靜かに試問者の方を向いてゐなさい。また問題も出ない中から問題のことを氣にやんだり、上着や、スカートなどをいぢつたりしてはなりません。手は腰掛けてゐる時は輕く膝の上に揃へて置き、立つて居る時は自然に下げて置きなさい。

### 問題は正しく聽け

問の意味がはつきりしないのに、いゝ加減な答へをしてはなりません、問の不明の時は今一度問題を問ひかへしなさい、問ひかへす事は決してはづかしい事でも惡い事でもありません。

### あてはまる答へを

問題の意味がわかつた時には、それにぴつたりあてはまつた答へをはつきりとしなさい。言葉の終りは「さうであります」「さうでありません」と特によく答へなさいとんちんかんな答へを、出鱈目にいふより知らない事は知りませんとはつきり云ひなさい。

### 餘計な事をいふな

答へは一つたづねられたら、一つ答へるやうになつてゐますから餘計な事をいつてはなりません。

### 正直に言ひなさい

自分が實行してゐない事を、きかれたので答へないと惡いと思つて「やつて居ります」なぞと決してうそをいつてはなりません。うそかほんとうかは、その態度ですぐわかるのですから何事も正直に答へればなりません。

### 試問場を出る時は

試問が終つたら命令のまゝにその室を出るのですが、やはり室に入つた時と同じに、靜かに試問者に默禮して出なければなりません、決してもうこれで終つたのだから外に飛び出してもかまはないだらうと考へて不作法な出かたをしてはなりません、試問者は入る時から出る時までの態度をよく見てゐるのですから、心を許したらすぐそれをみられてしまひます。（大連松林小學校の千秋先生談）

## 五棋士昇段

日本棋院では過般の定式手合（大手合）の成績によつて左記の通り五氏を昇段せしめた

六段（五段）木谷實
四段（三段）島村利博
四段（三段）中村勇太郎
三段（二段）宮下秀洋
二段（初段）藤澤庫之助

## 日本棋院秋季大手合戰譜（第十三局）

先　三段　中村勇太郎
　　初段　坂口常治郎

—【3】—

| 黒 | 白 |
|---|---|
| ●四一ヨの十 | ○四二カの十 |
| ●四三カの十一 | ○四四ヨの九 |
| ●四五タの十 | ○四六ワの十一 |
| ●四七ワの十二 | ○四八カの十二 |
| ●四九ヨの十一 | ○五〇チの十二 |
| ●五一ワの十三 | ○五二テの十三 |
| ●五三ワの十四 | ○五四ワの十 |
| ●五五チの十四 | ○五六チの十六 |
| ●五七ヨの十八 | ○五八チの十三 |
| ●五九チの十二 | ○六〇リの十一 |

所要時間累計（白三時十分／黒四時二十三分）（制限時間各七時間）

### 對局者のことば

白　黒四十一とトバレてその好點であることを知つたのです、思へば四十の手でこの四十一に先鞭しポーシしてみるべきでした四十二は他に適切な打ちやうがないからで、この方面、何も打たずにゐると黒五十四とつゞいてトバれるのが父いゝ處になります

黒　五十三まで、みんな受けて白のいふことをきいてゐたのは少し安易にすぎるやうですが、次に五十五とマガることになつて惡くないと思つてゐました

白　五十六は（チ十七）の方がよかつたかも知れません

黒　五十七が晝りにすぎた一種の打ちすぎでした、この手で（ヌ十四）にトンでおく位でよかつたでせう、それは黒（ヌ十四）の利き具合もありますから（ヌ十四）と二十五との間を白が強ひて斷ち切らうとするのは十分にシノギ得る形です—

黒　白五十八、六十と打たれ、中央がかぶつて來ました

### 戰の跡

◇黒四十一が好點でありそこに白が先鞭すべきだつたといふ事の裏には白四十自身が效果のない點にあたつてゐる意味も自ら含まれてゐる、事實この方面は何れから打つてもダメに類する處であつた

◇白四十二と後から（といふのは黒に四十一を打たれてから四十二にツケるのと、白より四十一に先着するのとその差である）行くのでは滿足する結果の得られやう筈がない

◇白四十四以下、畢竟無理の趣向と言へやう、黒は五十五まで、少しもむだのない形である

◇白五十六は黒五十五の效果を増すことにお手傳ひしたかたちであり、こゝは勿論（チ十七）でなければならなかつた、譜は下邊が如何にも薄い、といふ事は五十六が黒五十五に接近してゐて下邊にその壓迫を感じてゐる證據である

◇黒五十七については對局者のことばを待つまでもなく打ち過ぎであることが言はれる、黒はこれから、求めて苦しんだやうなものであつた—

## 大連 JQAK

二月二十二日

▲午前十時より十五分間（東京より）ベルギー皇帝奉悼音樂中繼

▲午前十一時　相場（錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段）

▲午後零時五分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース

▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース

▲午後五時三十分　支那語講座「テキスト第五十五課」滿鐵學務課秩父固太郎

▲午後六時三十分、「二つの提琴の爲の協奏曲」（バツハ作）第一樂章ヴイヴアーチエ、マ、ノン、トロツポ、第二樂章ラルゴー、第三樂章アレグロ　大連音樂研究會、至月美枝子、佐藤謙三絃花田清枝、尺八奧村趣雨山

▲午後七時　（一）地唄「雪」（二）箏曲「摘草」箏花田清枝尺八奧村趣雨山

▲午後七時二十五分　長唄「八島落官女の業」唄杵屋彌代治、三味線杵屋和壽々三味線杵屋勝長

▲午後七時五十分　連續講談「小金原の仇討」（四席）一龍齋貞山

▲午後八時三十分　時報（東京より）ニュース、氣象通報

## 本社特選 新棋戰（其二）

平手　先七段△宮松關三郎
　　　七段▲小泉兼吉

【圖は二二飛迄の局面】宮松氏持駒ナシ

### 土居八段講評

# 第二玄關の安東驛 愈よ本家を改築

## 滿鐵線の驛で最古の木造建 十年度豫算に計上

【安東】滿洲の第二の玄關である安東驛本家は明治四十年頃建築された木造で現在滿鐵線驛中最古のものであり相當腐朽もしてゐるので數年前から新築または改築がしばく問題となつたが奉天鐵道事務所では安東驛當局の要求を容れて新築若くは改築を斷行することゝなり昭和十年度豫算に計上することに決定した、新築するとなれば現在の驛よりやゝ南寄りに移される筈でそれと同時に驛前廣場も面目を一新するであらうと期待されてゐる、之について臨驛長は語る

安東驛の新、改築問題も隨分古いものですが今度は奉天鐵道事務所も大いに力を入れてゐますから新築か改築かどちらにしても明後年は實現するだらうと思ひます、設計ももう出來てゐます、新築となれば今の本家より一寸南寄りになる筈で五番通が驛の正面になりませう、ホームは永久的のものですから現在のまゝです

なほ地方事務所が大安東都市計畫に依り現在の貨物ヤードを江岸に移すことを研究してゐるが鐵道部側は江岸の候補地は地域狹く將來の發展性に適應しないと認め貨物ヤードの移轉は殆ど考慮してゐない模樣である

# 從業員に訴へる "事故なし炭礦"

## 三月一日から向ふ一ケ月間 撫順炭礦の災害防止

【撫順】事故なし炭礦!のスローガンを三萬の從業員に呼びかけて撫順炭礦では來る三月一日より向ふ一ケ月間を災害防止月間とし全礦をあげて災害防止運動を行ふことになつた、昨年四月より十二月までの災害事故統計によると坑內事故八七パーセント坑外事故一三パーセントとなつて居りこのうち坑內事故では落盤の四一パーセント炭車の一一パーセント運搬の一一パーセントなどが大部分でこのほか踏拔、飛石、支柱、顚倒、ガス、充塡等による事故がありまた坑內事故では車道及び炭車の三パーセント機械作業の三パーセントなどが主でこのほか顚倒運搬等による事故發生があるが、これらの災害事故の發生は殆ど作業に當つての不注意に起因してゐることが注目される

即ちこれを原因別に見ると自然條件二六パーセント自己不熟練八パーセント他人不注意五パーセント設備不良三パーセント點檢不良二パーセント自己心的違反二パーセントその他三パーセントとなつて居る、そこで先づ從業員の注意を喚起しこれらの災害事故の發生原因を除き安全なる作業を確立するためにこの一ケ月間は全從業員を總動員して作業場に於ける設備可否の檢討、作業場の清掃整頓、工人の訓練等を行ひまた災害に關する貸物が燈會週報發行、ポスター等によつてこの趣旨を徹底せしめることになり、目下この準備で大童になつてゐるが、その成績は非常に期待されてゐる

# 旅順の慶祝行事

## 芝居や映畫も開放す あすの打合會で決定

【旅順】三月一日擧行される隣友滿洲國の大典に際し旅順市では當日大々的奉祝の意を表すべく十九日午後二時から公會堂で市理事者軍部、警察、民政署始め會議會員滿洲國人有志約十名參集の上種々協議を遂げたところ滿石滿洲國人の一大慶祝行事だけに立會の滿洲國人側等しく從來にない意氣込みで大いに盛大に擧行せんとの意向なるため協議終始活氣裡に行はれその結果二十三日の第二回打合會で具體的實施方法が決定される事となり散會したが旣に滿場一致實施する事項としては

當日白玉山廣場で國旗揭揚式、日滿兩國元首の萬歲三唱、祝賀宴、日滿學童の旗行列、煙花打揚げ、提灯行列、高脚踊、龍の舞、獅子舞等を行ひ全市を練り歩きなほ天后宮演舞場で芝居の開放、霓裳園における映畫公開等であるから當日の旅順は晝夜に亘つて大々的奉祝氣分が充滿する事であらう

## 鞍山の行事

【鞍山】三月一日の滿洲國御大典當日の祝賀方法に關しては二十日午後一時より地方事務所で軍警並製鋼所其他在鞍各機關團體の代表者會議を開き種々協議を重ねたがその結果當日は次の通り邦人側では奉告祭、旗行列、賀表奉呈等を大々的に開催協和會辦事處主催の滿人側慶祝行列と驛前廣場にて合同皇帝萬歲、滿日兩國萬歲を大唱盛大なる日滿交驩會を催すことゝなつた

行事豫定

△午前十一時鞍山神社奉告祭
△同二十分旗行列神社前出發（市民並生徒各團體參加）
△正午驛前廣場にて滿洲國側行列と日滿交驩大會（皇帝萬歲、滿洲國萬歲、大日本帝國萬歲
△同日市民の名を以つて賀表奉呈
△一日より三日までサイレン塔上に日滿大國旗揭揚、市內各戶同上

# 大典用の御料車到着

大典用御料車及び皇室用自動車十一臺は無事十九日午前七時新京荷物驛に到着した、內三臺は皇帝、皇后用及び豫備車である、御料車は朱色に金線にて縁どりドアに金色の蘭花を表した頗る華麗なものである＝寫眞は(上)御召車(下)荷ほどきした御料車

# 鞍山の鋤燒鍋

## 林總裁のお伴して帝都入り 土產物としての譽れ

【鞍山】鐵都名物の鋤燒鍋林總裁にお伴して帝都上り――昭和製鋼所の產鐵で作つた鞍山の鋤燒鍋は他に名物を持たぬ鐵都鞍山唯一の土產品として漸く旅行客や沿線鍋黨の眼にとまつて來たが、今度は今を時めく林滿鐵總裁に見初められていよく晴れの都入りと洒落ることゝなり、西脇秘書役からの注文で近く地方事務所長出連のついでに敷個を攜帶することゝなつたが、質も型も獨特の美點を持つてゐる鐵都鍋も鞍山の發展とゝもにやがて本格的の土產品として飛躍の時が來るであらう

## 昭和園の貸下げ問題

【旅順】每年問題化する昭和園貸下期間も愈々三月一杯となり次期借受人については又復出願人の爭奪戰が惹起されんとしてゐる、その前哨戰とも見るべきか十九日午後二時旅順映畫館經營者山田杢次、木下豐一、池田岩夫、山岸信寄の四氏は伴民政署長を訪問の上從來昭和園借受人は規定の義務を履行せず、然るに市理事者は陰に陽にこれが利便を與へつゝあるは不合理も甚だし、依つて監督官廳として宜しく善處され度い……

この意味を述べ、これに對し伴署長は「よく調査の上善處しよう」と答へ會見を了つた

# 中學校設置運動 漸く熾烈化す

## 四平街地方民の結束

【四平街】當地方における久しき以前よりの懸案である中等學校設立運動は近時漸く熾烈となり去る十八日午後六時より開原、昌圖、雙廟子、通遼、鄭家屯の五地方有志並に當地方委員及び各區長は料亭松屋に會合して具體案を練るところがあつたが、結局議に滿鐵に申請せる請願書に基き來る三月開催さる、職合會へ提出して積極的運動を起すことに決定した、なほ公主嶺、郭家店、鐵嶺、八面城の四地方の同意を求める筈である

## 保安會議 近く旅順で

【旅順】關東廳保安課では滿洲國帝制實施に伴ひ保安警察上の取締法規の制定改正並に滿洲國側との事務連絡協調する處鮮からざるに至つたので近く全滿各署の保安主任を招集の上保安會議を開催する事となつたが、右に關する各署よりの希望案及び意見書は大體二十日迄に到着するので本會議に依り從來の不備其他日滿間に於ける連絡上の不完全が一掃されるに至るであらう

# 遼陽忠魂碑改築 近く正式指示

## 新忠靈塔建築計畫に包含し 醵金も既に一萬圓

【遼陽】遼陽忠魂碑移轉改築問題に付ては屢報の如くであるが地元在鄉軍人分會の幹部が實行委員となり滿洲は云ふ迄もなく全國在鄉軍人其の他に呼びかけ寄附募集中であるが既に一萬圓に到達したので細矢分會長、西、守弘副分會長、鳥居理事の四氏が數日前新京に赴き軍司令部訪問、從來の經過を報告すると同時に今後の援助方に付陳情十八日夜行で歸遼、翌十九日細矢分會長から新聞關係者に語る處によれば

關東軍でも現忠魂碑は移轉改築の必要を認められ改築費に付いても從來は地方的にのみ力を用ひて居たが滿洲事變に戰死病歿せる英靈を祭る忠靈塔が新たに新京、哈爾濱、承德の各地に建設計畫あり且つ此の建設は國民的事業となすべしとの議が進められつゝある折柄なりしかば遼陽の忠魂碑移轉改築問題も自然此の計畫中に包含されるものゝ如く近く正式に指示を受ける上分會では實行委員贊助員等に參集を求め經過を報告する段取になつたと

## 鐵嶺聯合會 各部長決定

【鐵嶺】滿鐵社員會鐵嶺聯合會は十九日評議員會を開催し事業遂行の爲めに各機關を設け各部長を推薦、新陣容を整へたるが各部長の顏觸れは

庶務部長松岡市兵衛、福祉部長松尾四郞、調査部長林定一、宣傳部長高木彌一、相談部長松尾廣次、修養部長平田軍二郞、體育部長大森規矩司、婦人部長岡山武治

## 圖們かるた大會

【圖們】滿日、大連兩新聞支局主催の第一回圖們かるた大會は過般來同好者相集り種々協議されてゐたが愈々來る二十五日正午より池田吳服店において開催することに決定した從來娛樂機關に乏しい圖們においてこの催しは初めてのこととて一般同好者間に相當興味を以て期待されてゐるが白露會(建設事務所)住之江會(派遣事務所)には往年東京大連方面で鳴らした猛者連も加はつてなり毎夜指端に火華を散して猛練習をつゞけてゐる、競技規定は當日發表されるが出場選手は甲、乙、丙の三級に分け賞品は各級共本賞十等、副賞三等まであり二十四日迄に前記兩支局まで申込

## 旅順の噂

滿洲に於ける水の神樣と云へば關東廳の清水土木課長……「水」には因緣の深い人で名前から「清水本之助」だ深く考へれば考へる程どうも普通の人間でない樣な……神の申子の感じがする▲其水の神樣たる資格を如實に表現しました事があるのであらうが流石に凡人?に及ばぬ偉擧途識振りに記者連を煙に卷いて仕舞つた事は……▲凡そ今日人間界に於て一番大切なものの中で先づ「水」「金」「女」といふ三字をとつて來た、それで現今使用されてゐる何萬といふ字の中水といふ字に因んだ字數が一、六一三、金といふ字が八〇六、女が七二一であるさうな、如何に金を二倍しても水に追付かず、金と女を合してもなほ水に及ばない……▲以て如何に水の有難さ、大切さ仇おろそかには出來ぬのが即ち水である事が判明する、大概な事にはヘコタレぬ記者連も此數字さこの事實に對してはいづれもダアー

# 杉原部隊の最初の犧牲者

## 佐々木少尉戰死す

【錦州】平田〇〇團と更代して間もない杉原第〇〇團の秋山部隊一部は旅裝も解かずその儘駐屯地たる建昌營に向つて出發したが途中宿泊した海洋鎭で十四日午後五時ごろ巡察中の佐々木少尉は突如何者かのために狙擊され後頭部より前額部に貫通銃創を負ひ壯烈な戰死を遂げた、死體は撫寧で荼毘に附し近く錦州に到着の筈であるが同少尉の戰死は杉原第〇〇團出動して始めての犧牲である右に關し馬淵參謀は語る

事件の發生地は日支停戰協定の區域內なので場合によつては重大なる外交問題が惹起するかと杞憂したが、現地で調査の結果支那側には全然責任のないことが判明した、しかし犯人は不明である

## 鞍中卒業式

【鞍山】鞍山中學校第七回卒業證書授與式は二十日午前十時から同校講堂で擧行された、受賞者及び志望別を示せば

▲受賞者△滿鐵總裁賞住吉勇△製鋼所社長賞木原龍雄△優等賞住吉勇、木原龍雄、久米巳知夫小林捷、廣瀨春男、三宅英作、李在順△功勞賞 岡島正、住吉勇△體育賞 岡島正、住吉勇△精勤賞 生田正隆、坂井貞美、豐田秀雄、藤井日出登△進步賞木原龍男、廣瀨春男

▲志望別△高林七△高商五△東亞同文一△私大豫科九△高農一△藥專一△高工八△音樂一△電々會社七△滿鐵四△製鋼所三△稅關一△家事四

## 獻納品選定中

【旅順】滿洲帝國皇帝卽位大典に際して大使館、關東軍、關東廳その他の日本官廳から御祝品を獻上することは既報の通りであるが去日新京において各官廳代表者が協議の結果御祝品は各個々に選定せず一致して一つの御祝品を獻納することに決定し目下その選定中である、因に官吏の醵金は本俸八十五圓以上の判任官、囑託及高等官全部が本俸の百分の一を醵出するものである

## 各地だより

◇營口　營口縣公署では帝政實施前に於て縣下一圓に宣撫工作を爲すべく田庄臺其他へは福田副參事官、警務指導官宮田、奧山二氏又二班には警務官齋藤淸氏、指導官廣島氏外一行二十二日二班とも同時に出動して自衞團の解散式をも擧行すと

◇營口　滿洲國在營各官廳首腦者は二十日午後一時より營口縣公署に參集し御大典慶祝に關する最後的會議を開き既案を決議し獨々實行に入る筈である

◇營口　營口縣公署教育局長金憲云氏は奉天教務廳にて開かれたる教育局長會議に赴奉した事は既報の通りなるが氏は學生の慶祝方法其他をも齎らし二十一日歸營した

◇營口　營口地方事務所にては來る二十三日午後一時より花園街家事講習所にて音樂趣味レコードコンサートを開催入場は無料で同時に滿鐵音樂會講師伊藤十三郞氏來營し音樂の聽き方につき解說すと

◇營口　營口警察署勤務巡查部長德江源吉氏は旅順警官練習所に高等科生として入所することゝなり二十日午前九時三十分發にて旅順に向つたが驛頭には官民多數の見送りありて其行盛んであつた

◇營口　大同三年二月二十六日(元宵節)及同月二十八日(執政萬壽)は營口稅關休廳する旨松原稅關長名を以て告示した但し小包郵便物及航空機旅客手荷物の檢查は平常通りである

◇營口　昭和七年二月二十二日上海廟行鎭の戰鬪に戰死せし花園街樋口親藏氏故長男實氏の三年忌は早くも廻り來た、同家にては二十二日午後四時より正念寺に於て法要を營むと

◇鐵嶺　鐵嶺滿鐵醫院婦人科醫長として在任六ケ年內外の信望篤く殊に婦人間には永く其在勤を切望されてゐた楠島秀人氏は今回博士論文研究の爲め出身校たる東京慶大に二ケ年留學を命ぜられ明二十三日午後零時半發はとにて家族同伴離鐵するさ、後任は月末頃內地から來任の筈

◇鞍山　鞍山實業協會では二十二日午後一時から臨時總會を開催する由であるが當日は十九日開會された委員會議の結果協會財產たる現協會館を賣却することに決定したので右處分案承認に關し協議するさ

◇旅順　清水土木課長は二十日午後四時二十分發列車で昭和製鋼所上水問題實地視察のため鞍山に赴いた

## 滿日案內

◎三行◎　金九拾錢
◎五行◎　金六拾錢
◎十行◎　金參圓
◎十五行◎　金四圓五拾錢
◎二十行◎　金六圓
◎姓名在社は◎　金三拾錢增

廣告部電話は 二六九五 四四九一 番です

**被雇度**

家庭　教師中女學校生徒の學習相手致度、東京商大出身 年三四 沙河口元町一三五 高木

**雇入**

有給　外務社員採用二十五歲以上努力家履歷書持參來談 大山通五八 日本生命

募集　教授親切丁寧學費安價免許證下附ある迄絕對責任 隨時入學大連星ケ浦自動車學院

外交　販賣員二名入用、確實なる保證人二名を要す 大山通德海屋 電四三四二

外務　員募集技術要せず經驗ある者を望む委細面談 敷島町六八 SCK商會

徒弟　十五六歲位迄で數名入用保證人を要す 若狹町一九五

年齡　二十五歲以上金物に經驗ある者至急入用 市內伊勢町 久保洋行

給仕　採用小卒以上十七歲迄履歷書携帶午前中來談の事 山縣ビル三階 大阪商運株式會社

店員　入用、十五歲以上二十歲以下 岩代町五 松井藥局

少女　入用、十八歲給料其他來談、信濃町市場前 電六二二〇 湖舟

女給　さん數名入用山縣通第二市場橫電二一四〇九 滿洲土木建築協會食堂

女給　仕募集十七歲より二十歲位迄の美人委細面談 連鎖街東亞煙草前 喫茶店青い鳥

女給　數名募集 連鎖街ミスダイレン 電話六〇二九番

看護　婦及附添婦募集派遣多忙 神明町三二愛國看護婦會 電話八六四二番 寄宿完備

女中　入用、年齡不問本人來談 青明臺 手塚

女中　至急入用、本人來談 山縣通り二〇八番地 不破洋行

**教授**

英語　會話實用英語個人又團體教授後五時面談講師 千歲町天主堂內 中川

教授　ヴァイオリン、マンドリン親切叮嚀、初音町六八番地 二葉音樂會

邦文　タイピスト養成 午前・午後・夜間 山縣通 日本タイプライタ會社

邦文　タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店

タイ　ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書 近江町映樂館橫電四三〇八英學會

**貸家**

園著　有段者數名懇切教授會費月二圓 浪速町鈴木吳服店三階電話三五一九番 大連棋院

貸家　六疊、六疊二間貸十二圓場所八幡町二十四番地 壹岐町 山口商會營業部

貸倉　庫各種土佐町三 申込所 電二一八八五

**貸間**

貸間　閑靜にして日當良し、獨身の方を望む 姓名在社

求貸　間當方女子望市內日當閑靜附隨意少家族の宅室數高くても可電話二一二九〇四番高田

**讓店**

讓店　カフェー目下盛業中都合により讓り度し連鎖街目拔の場所 姓名在社

讓店　の御用命は近江町十一映樂館左側上る牛丁左側 二二六七二番 讓店案內社

**下宿**

下宿　本社裏大連病院右前御座敷十疊より三疊寢具用意大連陸摩町九五 米村

**旅館**

一圓　トマリ、ベットの設備あり、大勉強は名古屋旅館 大連市吉野町六電六三二一番

圓半　食付冬のお泊りはドウゾ大滿館の溫い御部屋へ大黑町一〇六大滿館電二一〇五一

簡易　御宿泊所、大連市監部通六番地鯉島廣場電車停留場西へ四軒目 末廣館

**賣買**

賣物　ボイラー中古アリ御希望の方は御來談下さい 二葉町三二 松原 電八五七四

# 伸びる奉天の諸相

## 粗忽に口もきけぬ 激烈、商店爭奪 眞に笑へぬナンセンス

【奉天】伸び行く奉天の將來は約束された事實であり、從つて奉天銀座とも稱さる春日通りの各商店の權利金だけでも、間口四間奥行五間と云ふ樣な小商店ですら七、八千圓と稱されてゐるが、更に春日町以外の商人達は春日町への進出を企圖しその爲めにはあらゆる手段を弄してゐる、その證左として過日某商店主と知人との世間話しにその知人が「君の店はどうだね、君が今手離すとしたら一萬五千圓位でどうかね」との話しにその店主も「うん、それ位なら手離しても良い」と答へるや知人は直にその場にて一萬五千圓の小切手を書いて出したので驚いた店主は「今のは君冗談だよ」と云へば、「男と男が、これならどうだ、うん、それならよいと約束して、その言葉のかはかぬ中それは冗談とは何事だ」と憤慨したと云ふ笑へぬ深刻味があるその反面、服部商會隣の新築された家は今なほ空屋の儘であるが、この家の家賃は二百五十圓、敷金一萬圓と稱され、この家を借ればどうしても一日賣揚金五百圓以上なければ採算がとれず、現在春日町通りに於て一日賣揚金確實五百圓以上の店としては十軒許りにして、家主の條件をその儘聞く時は相當經營上の苦勞があり、又家主の希望としては自家の商賣保全上家主と同業又は飲食店は絕對にお斷りと云ふ爲め、二、三話しもあつたが纏まらず、現在でも空いた儘である、これも奉天春日町の發展を物語る證左であらう

## 自轉車激增 近く一萬臺突破せん

【奉天】工業地として商業地として伸び行く大奉天の一表徴とも見るべき各商店、會社、銀行等より自轉車の使用屆を奉天署に提出するもの逐日增加し昨今は二十件乃至は三十件にも達し昨年十月五千臺の使用番號が本年二月まで僅か四ケ月で九千八百に達しこれで行けば本月末までには一萬を突破するであらうと云はれ素晴らしい自轉車の需給狀態を示してゐるがこれと共に盜難その他で自轉車を失ひ廢車屆を出してゐるものも毎日二十件内外に達してゐる、盜難の被害を金高に示せば驚くべき莫大なものとなるが、最近一ケ月だけの被害金額は約五千圓に達してゐる、なほ前記九千八百臺の自轉車中には廢車してないものもありこれを整理するため奉天署では近く檢査を施行することゝなつてゐる

## 自轉車泥棒

【奉天】商埠地十一緯路毛榮三(三〇)が十九日午後二時半頃自轉車で奉天郵便局に赴き用達中玄關前に置いた自轉車の錠を一滿人がこぢ開けやうとしてゐるのを浪速通派出所の大平巡査が發見取調べをなさんとするや「自轉車の錠を開ける方法を忘れた」と出鱈目を稱してゐるうちに毛榮三が出て來り盜人と判り飛びつき捕へんとするや矢庭に逃走を企てたので追跡し春日小學校前で大格鬪の上逮捕した、奴は大西關吉慶里居住無職前科二犯趙振東(二〇)と稱しこれまで附屬地内で十數臺の自轉車を窃取した事を自白した、引續き餘罪取調中である

## 業務調査 進捗に悩む

【奉天】關東廳管下の業態調査は本年一月一日より一齊に開始され奉天署に於ても調査員を督勵し調査をつゞけてゐるが一係員は語る現在の處五、六百見當濟んでゐるが古い調査員は他方面にとられ新手の調査員ではあるしその調査事項も專門的に亘り一寸見たところで素人には判らぬ點が多々ある程であるから調査員も苦心慘澹してゐる、奉天における調査すべき處は二千六百の多數あるが調査員だけでは却々容易でないので營業者の方でも殊に之に力を添へ出來るだけ早く完全な調査書を提出されたいものである

## 慘殺死體 夫の兇行か

【奉天】二十日午後一時頃大東邊門外五聖園東胡同王興武(四八)方の表戸が開かないので附近の者が不思議に思つて瀋陽警察廳に屆出て屋内に這入ると王の妻女梁氏が鋏にて咽喉部をえぐられて血に染まつて死亡してゐるので檢證の結果兇行は午前一時頃行はれた模樣で夫の王が所在を晦まして居るので目下指名犯人として王の行方を搜査中である

## 叺製造競技會

【奉天】全滿朝鮮人民會に於いては鮮農の副業奬勵の目的で來る三月三十一日奉天、撫順、鐵嶺、開原に於いて穀用三斗入叺の製造競技會を開催する事となつた

## 依然入學難 今度は商業學校の學級增加を要望か

【奉天】試驗地獄を目睫に控へて奉天各小學生は小さな胸をいためてゐるが、奉天に於ける上級學校志望者は上級校の增級にも拘らず依然多數で現在奉中志望者三百餘名であるが締切日迄には三百五十を突破すると見られ、又女學校も緩和されたとはいへ、相變らず三百五十に許可二百五十といふ有樣である、しかるに社會の不景氣の反映はこゝにも現れ、中學より商業に希望する方が卒業後の將來有望であるとし、商業希望者が多く奉天のみにても既に男子百七十名女子百三十名で各五十五名の收容ではとても間にあはず、これがため商業男子をもう一級增設して欲しいとの聲が一般父兄間に高まり滿鐵當局に向け申請してゐるが、次第によつては增級運動が起るやも知れぬ狀態である

## 鐵西工業地 契約者增加

【奉天】鐵西の工業土地會社の土地貸下げは日滿經濟統制、關稅、土地料金等の關係で昨年十二月末までに契約をなし土地料金を完納したものは八十一件の中僅かに七件に過ぎず其の貸下げ土地は約三萬坪であつた、然るに本年に入り滿洲國の諸種の產業勃興の氣運濃厚となつて來たので大連伊賀原組、奉天柏内洋行、ツチヤ足袋等五件の新契約者あり合計十二件が愈々來る四月より工場の建設に着工する事となつた、愈々完全なる工業都市の實現となり今後も相當契約者の增加を見る模樣である

## 怪トランク

【奉天】十九日夜大西關逐東飯店に投宿中の山東省生れ住所不定無職德甞先(二五)が身分不相應なトランクを所持してゐるのを瀋陽警察第八分署員が臨檢の際發見、トランクを調べると日本人婦人の衣類その他が入れてあつたので嚴重取調べの結果彼は去る十日撫順驛から列車に乘り込み來奉の際某日本婦人から手荷物預證のチケットを窃取しそのチケットで早速奉天驛で受取り何喰はぬ顏をして窃取所持してゐたことが判明した、その中には黑縮緬に竹の裾模樣に蜂須賀萬字紋付一組、洗張のもの十三反、長襦袢その他銘仙の羽織等が這入つてゐるが被害者不明のため奉天署で預つてゐるが心當りのものは屆出られたいと

## 北滿聯俄隊 李杜等組織して潛入

【奉天】馬占山と共に反滿抗日に失敗して北平に走り熱河作戰以來同地にあつて反滿抗日不逞團を操縱して暗躍を續けてゐる反逆兒李杜は最近天津に赴き、同地にて鮮人崔得強夫妻を利用して鮮人男四名同女十名を募集して北滿聯俄隊を組織し北滿方面に潛入せしめ滿洲國帝制實施後蘇聯と連絡して積極的反滿運動を起さんとして居りこれが運動資金として中央政府より五萬元の支給を受け更に天津英租界に居住の駐露大使顏惠慶氏を通して中國愛國團體に對するソ聯の援助斡旋を依賴した

## 數名共謀の 僞刑事横行

【奉天】最近さんざめく歡樂境のカフエー飲食店に俺は刑事だと恐喝的文句を並べ無錢飲食をなしまた金錢を強要する不都合な邦人が出沒することを探知した奉天署では目下犯人を嚴探中であるが彼は夜の十一時から一時まで最も興の乘つた時機を利用して現れ巧に姿を消すもので只一人でなく數名共謀し時期を見ては出沒してゐるものらしいと

## ビール消費高 八年度は增加

【奉天】最近滿洲に於て消化される麥酒も人口の增加に伴れて漸次增加しつゝあるが民會商工課の調査に依るとキリン、大日本、舊ビール鑛泉、サクラ、壽屋等の渡滿洲賣上高は左の如くで

サッポロ 四六〇、〇…
キリン 二五二、七…
舊ビール鑛泉 一六〇、三…
サクラ 七九、一…
壽屋 二八、七…

…七年度に比し二十三萬八千…加である、昨年末より共同…よりビールの販賣統制をな…ビール界は飛躍の情勢にあ…

## 奉山線の貨物洪水

【奉天】熱河の開發に奉山線は人間の波を作つてゐるがそれに次で奉天驛手荷物扱の觀は貨物の洪水である、驛員が總動員して奉山線へ荷繰する數が平均一千五、六百箇、ホーム内も段々狹隘を告げて來たので一時に露天を使用して發送先を分類せねばならぬ盛況である、保稅倉庫の設置があればこれでも幾分緩和されるかも知れぬが奉天を中央として四方に伸展して行數が增加すれば小荷物の取扱數はより一層加速度に增加するものである人間の波と小荷物の洪水で五百六十名の驛員は晝夜努力してゐる(寫眞は手荷物洪水)

## 附屬地の黄バス 初日から大繁昌 三日から二線を運轉

【奉天】黄バスの奉天附屬地南北線運轉は愈々二十日から開始され南北を往復する人々に多大の利便を與へてゐるが會社側ではバスの都合上最初計畫せる第一、二線を折衷し運轉してゐる、少數のバスで長距離の路線を運轉してゐるため運轉を開始した二十日の朝の如きは總局、滿鐵に出勤するものが一時に乘り込むので南八條通りにおいて押すな押すなの大混雜で途中から乘られない有樣であつた、そこで會社側では新式バスの到着を急いでゐるが本月末までにはスッカリ陣容を整へ來る三月一日から第一、二線の運轉を行ふことゝなつてゐるので更に利便となる譯である、なほ第一路線は奉天驛廣場から加茂町、中央廣場、浪速通り春日町、青葉町を經て南五條通りに出て、南五條通りを東進、萩町から南八條通りに向ふ、第二路線は奉天驛廣場から加茂町、中央廣場富士町、千代田通、奉天驛前、平安通り、萩町を經て南八條に出る線である

## 青バス女車掌

【奉天】青バスでは黄バスに對抗してサーヴイスの改善を圖るため今回滿人女車掌を募集採用に決定し應募者百名中より三十名を選拔して目下訓練中で來る三月一日より車掌として乘車せしめる事となつた

## 奉天獄政會議

【奉天】瀋陽高等法院においては來る二十八日午前九時より管下各縣の典獄を招集して獄政會議を開催し監獄の改善並に來る一日の御大典に際し[illegible]をなす事となつた

## 圖們の人口

【圖們】東亞の關門として劃期的に發展しつゝある大圖們の一月末現在戸數二、七六七、人口[illegible]七七〇にして内譯は左の如し
▲内地人七八六戸二、[illegible]▲朝鮮人一、八一七戸九[illegible]一人▲滿洲人一六二戸六[illegible]▲外國人二戸六人

## 奉中卒業式

【奉天】奉天中學校に於ては二十六日午前十時より同校に於いて第十一回卒業式を…

## 旅順放送

▲旅順農會では二十二日午後一時から民政署で昭和九年度歲入出豫算會長副會長推薦其他に關する評議員會を開催翌二十三日通常總會を開催する
▲豫て市民の間から要望してゐた海運橋と東洋橋との中間に於ける橋梁架設案は今回乃木町三丁目津田總代より各關係方面に對し交涉の結果大體の諒解を得、愈々近く實現の域に達した事は一般人のため誠に欣快とする處で、架設場所は岩田精米所とマルイ食堂の中間が候補地となつてゐる

## 女の部屋 (98)

林芙美子 作　一木弴 畫

邂逅(五)

智子と洋子が會つてゐた頃、西から東への特急は丁度濱名湖の邊りを走つてゐた。名殘りの夕陽が、たいしや色に湖面と空行く雲の流れとを染めて、遠くの方はもう大半夕闇に喰はれてゐた。

秋山は讀みふけつてゐたケッセルの小說を座席に抛り出すと、洗面所で身づくろひをして食堂車に出掛けて行つた。食堂車は生憎と滿員だつたので、彼は次の喫煙室に入つて、ぼんやり窓外に目を投げながら待つてゐた。

誰かゞ外に通じる扉の把手を外からがたがたさせて開けやうとしてゐるらしいが、具合が惡くなつてゐると見えて扉は却々開かなかつた。

秋山はつと立つて行つて扉を引きあけてやつた。そして、…



# 忠靈塔建設及保存寄附金募集趣意書

昭和六年九月十八日夜半奉天郊外ノ爆破事件ニ端ヲ發セル滿洲事變ハ實ニ波瀾萬丈ヲ極メ内外人ノ耳目ヲ衝動シタルモ其歸スル所ハ正ニ大和民族皇道布施ノ一大聖戰ニシテ東亞黎明ノ曉鐘ナリキ即チ狂瀾ヲ既倒ニ廻シテ能ク滿蒙ニ於ケル帝國ノ特種權益ヲ確保シ進ンテ滿洲國建設ノ大業ヲ助成スルト共ニ國際聯盟及列強ノ凡ユル干涉抗議ヲ斷乎排擊シテ日本ノ正義ヲ貫徹シ以テ東洋平和永遠ノ基礎ヲ確立セリ是レ洵ニ人類史上曠古ノ盛觀未曾有ノ事蹟ト謂フヘシ、抑々斯ル成果ヲ招來セル所以ノモノハ固ヨリ上至尊ノ御稜威ト下軍民一致ノ力トニ因ルト雖亦寒暑ヲ凌キ彈雨ヲ冒シテ一死殉國遂ニ東洋平和ノ人柱トナリシ幾多忠勇ナル將兵ノ犧牲ニ依ラスンハアラス今ヤ滿洲國ノ基礎日ト共ニ堅ク王道樂土ノ實現月ト共ニ完カラントス、而モ此樂土タル普ク之等殉國勇士ノ血潮ノ洗禮ヲ受ケサルナク五色旗ノ飜ル所一木一石ノ微モ尙且陣歿將士健鬪ノ跡ヲ語ラサルナシ、嗚呼忠靈此地ニ眠リ英骨此地ニ埋マレルヲ想ハ、千萬世ノ後ト雖誰カ感奮興起シテ之ヲ敬弔セサルモノアラン又飜ツテ熟々念ヲ護國ノ神トナレル之等將兵其人ノ上ニ致シ心ヲ其遺族ノ胸裡ニ寄スレハ痛恨切々禁シ難キモノアリ、是時ニ方リ當局ハ日露戰役ノ例ニ倣ヒ滿蒙新戰場ノ要地タル新京、哈爾濱、齊々哈爾、承德ニ地ヲトシテ忠靈塔ヲ建設シ其英骨ヲ納メ後世ノ儀表タラシメンコトヲ企圖セラル、願フニ日露戰役後建設セラレタル旅順、大連、遼陽、奉天及安東ニ於ケル五基ノ忠靈納骨祠カ如何ニ殉國勇士ニ對スル國民ノ感謝ヲ喚起高潮シ以テ人心ヲ鼓舞作興シタルカヲ回想セル時更ニ之ヲ北ニ進メ西ニ擴メテ新ニ莊嚴ナル忠靈塔ヲ建設スルハ蓋シ帝國々民タルモノノ當然ノ責務トシテ滿腔ノ贊意ヲ與セラルルモノト確信ス

茲ニ於テ吾人ハ特ニ本件ニ關係深キ地ニ職ヲ奉スルノ故ヲ以テ當局ノ諒解ノ下ニ財團法人忠靈顯彰會ヲ組織シ廣ク淨財ヲ募リ其建設ヲ助成シ將來ノ保存奉祀ノ資ニ充テントス、希クハ同憂ノ士右趣旨ヲ贊セラレ別紙規定ニ基キ進ンテ應分ノ御後援ヲ賜ランコトヲ敢テ江湖ニ檄ス

昭和九年二月五日

財團法人 忠靈顯彰會創立委員

| | | |
|---|---|---|
| 長 | 關東軍參謀副長陸軍少將 | 岡村寧次 |
| | 駐滿海軍部參謀長海軍大佐 | 藤森清一朗 |
| 代 | 大使館一等書記官 | 吉澤清次郎 |
| | 關東廳秘書官 | 鹽原時三郎 |
| 表 | 滿洲國國務院總務次長 | 阪谷希一 |
| | 南滿洲鐵道株式會社理事 | 河本大作 |

## 寄附金募集規定

第一條 本寄附金ハ滿洲事變ニ於ケル戰病歿者忠靈塔ノ建設並之カ保續ノタメノ基金ニ充當スルモノトス
第二條 募集金額ハ貳百五拾萬圓ヲ目途トス
第三條 募集締切期ハ昭和九年五月末日トス
第四條 寄附者ハ直接又ハ本廣告登載新聞社或ハ所在陸軍部隊ヲ經由シ新京關東軍司令部内忠靈顯彰會創立委員陸軍一等主計日吉竹彥宛送金スルモノトス 但シ所在陸軍部隊ニ於テ受領セル寄附金ハ一ケ月分ヲ取纏メ送金スルモノトス
第五條 前條送金ノ際振替貯金ニヨル場合ハ「大連三七六二一番」陸軍一等主計日吉竹彥ニ拂込ムモノトス
第六條 第四條並ニ第五條ニヨリ受領セル寄附金ニ對シテハ創立委員長ノ謝禮狀並ニ出納擔任官ノ受領證ヲ其ノ寄附者ニ送附スルモノトス
第七條 寄附金ハ委員長ノ名ヲ以テ確實ナル銀行ニ預金シ出納事務ハ當分ノ間關東軍管理部附主計擔任スルモノトス
第八條 委員長ハ締切後決算ヲ行ヒ共ノ決算報告ヲ主要新聞ニ廣告スルモノトス

# 進め！企業家 ドシ〳〵と投資せよ
## 大歡迎……眞面目な資本進出 緩められる鑛業法

【新京特電二十一日發】滿洲國政府では過般來日滿經濟ブロックの新方針に基き、日滿合辦を以て產金會社、炭礦會社等が相次いで創立されることになつたが、これらの工業を監督する鑛業法は果して今日まで傳へられた如く利權屋排斥の建前から眞面目な企業家をも排斥するやうな厳格なものか、或は眞面目な企業家は十分手足を伸ばし得られる穩當なものか否かに一ついては各方面の注目してゐる所である、一日も速かに制定公布されることが望まれてゐるが、主管機關たる實業部方面その他の意向を綜合するに

滿洲國の現狀は一日も速かに產業の開發を要する時期であり、鑛業の如きも餘り取締監督が厳格では眞面目な企業家の活動を抑制することになり、產業開發を遅らすばかりでなく、今後最も奬勵しなければならぬ未知の金山又は炭礦等の探鑛熱を薄らぐことになるので、近く制定公布される鑛業法では以上の諸點を考慮して近く創立される產金會社や炭礦會社等は、必ずしも全滿洲の採金事業や炭礦經營を獨占するものでなく、現在の金山炭礦中小資本で經營出來ないものや、新たに發見されたもので資本を有せぬものなどを經營し、又鑛業法でも企業家や探鑛家が十分活動し得るやう當初より可成り緩和される模樣である

# 州内 林檎の進出を 內地商人妨ぐ
## 害虫防禦を楯にとり

滿洲產の林檎は品質に於ても風味に於ても頗る優秀な成績を擧げ、年々內地向け輸出は增加してゐるが、これに對して一部內地同業者間に最近害蟲の侵入防禦を表面の理由として或は輸入禁止、或は禁止にも等しい厳重な果實檢査を施行すべく運動してゐる由が州內果實組合に達し、多大の脅威を興へてゐるが關東廳當局もこの報を手にして些か憤慨の態にて語る

內地側のいふところの害虫とはどんなものかといふに一つはコドリン蛾、一つはりんごまるこ蕋喰の二種です、その內

**コドリン蛾** は未だ滿洲には侵入してゐないが、林檎のみでなく梨などにもつき、一旦これが侵入を見るとその旺盛な蕃殖と猛烈な食慾とで忽ち果實の芯を喰ひ荒す恐るべき害虫ですこの蛾は現在日本內地及朝鮮、滿洲、北支以外の地は米國始め歐洲、南米、シベリア、中央アジアから揚子江以南香港邊りまで侵入して居て、滿洲への侵入の期を虎視眈々と狙つてゐるのです、而もこれが防止には非常な苦心を要するものとして當局者の頭を惱ましてゐるものです、

今一つの害虫たる **りんごまるこ蕋喰** は同じく一種の蛾の幼虫で林檎の芯を喰ひ荒すのですが、これは大正十二、三年頃山東から滿洲に侵入して來たもので在來の一般芯喰虫と大した種別の異るものではなく、殊に林檎の輸出期には既に林檎の芯を喰ひ外部に出て了ふので、果物輸出の際には毫も差支へのないものです、にも拘はらず內地同業者が左樣な運動をなしてゐるとすれば實に諒解に苦しむところで何等か爲めにする者の策動ではないかと考へます、しかし滿洲の如く國境の長い地方では害虫侵入の危險が頗る多く、私共もこれに對する對策に目下腐心中です

右のりんごまるこ蕋喰を「日本動物圖鑑」で調べて見ると左の通りである

**りんごまるこしんくひ**（小蠹虫科）

體長三粍內外の黑色光澤ある小甲虫にして、頭は大きく、中央に一條の縱隆起走り、その兩側に點刻を裝ふ、前胸背の前方には粒狀の突起多く後方には微細なる點刻を裝ふ、翅鞘には點刻より成る縱溝走り、翅端は截ち切りたる如く小突起を具ふ、五月頃より現はれ幼虫は寧樹、ぶどう、楡等を害す

●分布 北海道、本州（寫眞はリンゴまるこ蕋喰虫）

## 彌生の增級 中止と決定

小川大連市長は二十一日午後五時高塚、桑野、芦刈、恩田（同志俱樂部）立石、森川（明政會）熊谷（革新俱樂部）松浦（滿鐵派）各派代表議員の參集を求め例の彌生高女增級問題につき意見の交換をなしたが結局、市長の提言通り昭和九年度の彌生高女增級は見合せて私立女學校の補助金を增額する事とし、彌生の增級は昭和十年度において更に研究するといふことに圓滿諒解を得た、因に私立女學校補助金を幾何增額するかは未だ成案を見てゐない

## わが艦上機助けた ノルウエー船入港

昨年八月海軍大演習に參加中燃料不足から南太平洋上に不時着水し救助を求めてゐた航空母艦龍驤の艦上機二機を發見、乘組の新田大尉以下五名を救助したノールウエー汽船タイヤング號（七〇八四噸）は十六日朝横濱に入港したジョルゲンセン船々長は當然爲すべきことをした丈けです、特に申上げたいことは貴國軍人が沈み行く機と運命を共にせんと覺悟せられてゐた態度は敬服の外ありませんと感激してゐた（寫眞はジョルゲンセン船長、機上から投下した救助信號）

## 大村機墜落

【京城二十一日發國通】平壤に飛來中の大村海軍機は二十一日午前八時廿五分歸還の途中、黃海道瑞興郡內で濃霧のため一機山腹に激突墜落、一機は行方不明他の十四機は平壤に引返したが、右墜落機は三二號機で搭乘者高野中尉、伊藤一等航空兵曹は即死し、近藤二等航空兵曹は奇蹟的に負傷したのみで午後四時十五分頃現場より約十里を距る京義線黃州驛に辿り着いた、行方不明機は三九〇號機で搭乘者は野田二等、川畑三等、高田一等航空兵曹である

# 彩票 來月中旬から
## 目下代賣人を詮衡中

【新京特電二十一日發】滿洲國軍政部では二十一日諸搭彩票發賣並に配當金交附規定を公布したが、軍馬政局ではこれに基き第一回諸搭彩票を來月中旬より發賣することになり代賣人の詮衡に着手した、代賣人希望者は馬政局長を通じて軍政部總長に代賣人指定申請書を提出することになつてゐるが右規定によれば

諸搭彩票の發賣中代賣人はその希望數量を數回に分割して引受けることが出來るやうになつてあり、また代金納附に當つては代賣手數料を豫め控除して納附することが出來るので、代賣人のために相當考慮が加へられてあり、代賣所は滿洲國主要都市に設けらるゝ豫定である

## 一時歸宅を許す インチキ債券の福島

インチキ債券事件は大連署の摘發によつて俄然各方面の注意を喚起してゐるが、大連司法係栢常警部補は二十一日午前大連總監督所主任、市內西公園町五一番地福島榮三(四三)を召喚厳重取調べを行つたが、その結果幾多の脫法的インチキ振りが暴露された

即ちその方法は復興債券の割賦販賣類似行爲であつて、債券の割賦販賣は弊害甚だしく大正七年頃法律を以つて禁ぜられたもので、この法律の裏を潜るべくあたかも大藏省認可の下に販賣してゐるが如く大衆を誤認せしめ復興債券の割賦販賣を行つてゐたものである

更に證據金領收書には大藏省認可といふスタンプを捺印しまた金看板に大藏省「總監督所」といふが如く厳めしいものを掲げ、さながら大藏省と何等か關係のあるが如きインチキを行つてゐる點から見て、假令その行爲が法律上責任なしとするも大衆を惑はせることは甚だしく、大連署保安警察の上からこれを禁止するものと見られてゐる、なほ福島に對しては身柄を拘束取調べる方針であつたが同人の妻女重病の爲め特に拘留を許され、午後五時一時歸宅を許されたが二十二日午前九時再度召喚取調を行ふこととなつた

## 猪森組合長 横領になるか

大檢藝妓置屋の有志で組織してゐる置屋稹文會にからまる不正被疑事件は大連署司法係栢常警部補の手で組合長八千久席主人猪森千代及び囑託會計係宇濃愛次郎兩氏を召喚取調べ中であつたが、二十一日捜査一段落となり猪森氏を業務横領の罪名で一件書類を大連檢察局に送致した

## 青島港灣視察團

二十日來連した青島市政府港灣視察團一行は二十一日早朝より埠頭事務所港灣課川口技師に案內され港內諸施設を視察して廻つた

# 空襲を防ぐにはぜひ六十萬圓必要
## 市民に訴へる『愛市献金』

都市にとつて空襲ぐらゐ恐ろしいものはない、我々は遠くは世界大戰に於て、近くは上海事變において空襲禍の如何に慘澹たるものであるかを知つた、然るに一朝事あれば直に海陸兩方面から窺はれ易い大連は空襲に對して殆ど武裝してゐない、一機の來襲は無雜作に大連の心臟を碎き死命を制するであらう、そこで今夏旅大において行はれる防空大演習は大連市民の防空に關する自覺を高め、防空献金の必要と熱意を強めるため昨二十一日これが第一回打合せを行つた結果、大連防空のため最小限度の所要額約六十萬圓（充分設備するには三百萬圓を要す）を目標として大々的な献金運動に着手することになつた、六十萬圓といへば市戶別割の年額に近く、滿洲事變直後の全滿的飛行機献納運動の際も廿七萬圓しか集まらなかつたが「市の空は市民の力で護る」といふ愛市心に訴へて是が非でも六十萬圓を醵出しやうといふのだ

したが、來月上旬迄には具體的計畫を發表し募集時期は防空演習が六月十二日より開始されるので五六月の候となるべく、而して募集は必ずしも月給差引による献金などを行はず、計畫發表後直に有力なる會社銀行團體などに最大限度の献金を求め次で五、六月頃大々的に大衆の献金運動に入ることになる模樣である

### 全力を盡す 小川市長語る

右について小川市長は語る

大連市民の力において大連の防空をなすことの如何に緊要であるかは今更いふまでもあるまい、けふ集つた人々も大賛成で最善を盡すことになつたが、募集した金で献納する兵器は悉く大連防空用に充てられる筈であり、金額も大連防空のため最小限度の必要額とされる約六十萬圓を集めたいといふことを申合せた、その他具體的な計畫案は愼重練…る運びとならう、六十萬圓といへば大金だが、全市民が協力一[illegible]を拂ひたいものだ

## 大々的にやらう きのふ市役所で協議

大連防空献金運動計畫を協議する第一回打合會は二十一日午後二時十五分市廳應接室に小川市長、岡野助役、井上民政署庶務課長、山西滿鐵理事、岩井在鄉軍人聯合分會長、高田商議會頭、加藤遞信局航空官、高柳デリーニュース社長、寶性大連新聞社長、高橋滿日事業部長張大連市商會長出席安藤旅順要塞司令官、飯野同參謀唐津大連要塞出張所長も招かれて臨席のうへ開會、先づ大連市の防空に關し飯野參謀より詳細なる說明を聽取して一同防空設備の急務を痛感した、固より献金募集については何れも双手を擧げて熱烈に贊成し募額も二三十萬圓では何の用もなさず、最小限度約六十萬圓を要するので斷然六十萬圓見當を目指して大募集をなすことを申合せ、募集時期、募集方法などについては第二回以後の打合會において愼重決定することとし五時散會

# 青息吐息だが……死にきれぬ匪團
## 吉林奧深くまだ蠢いてゐる 匪情をスパイする

【奉天特電二十一日發】奉天省內の治安維持工作は日滿兩軍の剿匪工作により逐次治安の確立を見、匪賊は一掃されつゝあるが一方において最近滿洲國帝制實施の大典をひかへて、これら匪團の活動も漸く活潑ならんとしこれが防止の警備隊は益々厳重を加へてゐる、目下の省內において集團的匪賊の執拗に横行する地區は三角地帶輯巖縣を中心として隣接各縣境地方と、安東縣の西部、東邊道における瀋海鐵路以南並に吉林省境地區で、その他の地區は殆ど匪蹤を認めないまでにいたつたが、各地區にある殘匪蠢動狀況につき調査したところによると

**三角地帶** は昨年十一月同地において最も猛威をふるつてゐた劉景文の北平逃避により著しく匪數減退し二百名を超えることは殆んどなかつたが、昨年末頃[illegible]補軍に歸順の意を表しその後豹變した任福祥が元劉景文の根據地において舊正來再び活動を開始し目下北國、大德等の匪首と連絡をとり部下の增加につとめてをり一方昨年一盤たる大警子を追はれて山間を彷徨してゐる鄧鐵梅は、このほど北平抗日會より軍資金五萬元の支給を受けて岫巖東方地區に勢力を扶植せんとしてゐるが、同地一帶に亘る日滿兩軍の分散配置により前記任福祥らと共に殆ど再起も不可能で討伐隊の目を逃れて部下の糾合にあせつてゐる一時

**安奉沿線** 地區においては列車襲撃その他でさかんに猛威をふるつた海蛟、放鶴山等の各匪團は同地方から全く影を沒してしまつた、なほ

**東邊道** では王法鼎の北平逃走又は死亡說に最近全く影をひそめてゐた清原縣東境の蘇子餘は、巧に討伐隊の目を逃れて山間に潛伏してゐたが最近同縣警察隊と遭遇交戰して目下五十名となり更に通化にあつて昨年全盛時代部下七百名を有してゐた王鳳閣も、通化縣城襲擊に失敗して以來討伐隊に追はれて部下も大半四散し、王殿洋と連絡して同地鮮匪と氣脈を通じ漸く餘命を保つてゐる狀態で、一方劉が金川輝南方面にある共產系紅軍と昨秋奉吉兩省軍の討伐に大打擊を蒙り、その後同志を糾合して再戰工作につとめ反滿人民革命第一軍獨立師を編成し一月十八日臨江縣八道溝を襲擊、掠奪暴行等暴虐の限りをつくしてなり同地方面において一勢力を有する梁瑞鳳の指揮する鮮匪革命軍は興京、桓仁、通化の各縣を根據地として巧に討伐隊の網を逃れて鮮農部落を襲ひ、金品を掠奪し人質を拉致するなど各村落に對して義務金を强制徵收するなどさかんに反滿抗日を續け、前記王鳳閣、王[illegible]の大匪團は潰滅、匪賊團の氣息奄々たり、桓仁紅軍並に鮮匪革命軍は今なほ根強く潜行運動を續けてゐる

## 出來上つた手荷物檢査所
### 二十五日から引越し

滿洲國の飛躍的發展に伴ひ出入船舶、船客の往來漸進的に增加し、乙埠頭廣場にもうけられた滿洲國稅關檢査所は手荷物取調其他に狹隘を感じ、昨年十一月上旬より滿鐵埠頭事務所工務區工事課で六萬圓を投じ同廣場に檢査所の新築工事を進めつゝあつたが、この程完成、二十五日草色の新檢査所に引移る事になつた

この結果從來埠頭事務所六階にあつた鑑定課が檢査課と合併、業務進捗上頗る便利になつた、この檢査所新築と同時に吾妻驛の事務所並に倉庫も增築され稅關としては荷物檢査その他に萬全を期し得ることゝなつた

## 滿洲で五十名
### 國際運輸會社が採用

國際運輸會社では滿洲國の經濟工作進展に伴ふ社業擴大のため社員の不足を告げ、今春の新社員の採用に當つても相當多人數に上るものとみられ、人員配置の諸事情を研究中であつたが、單に北鮮に於ける海陸運送權を掌握した結果として北鮮運輸、朝鮮運送、內國通運三社の社員二百三十七名をその儘に引繼いだ上に退役軍人四十名を採用した直後であるので、學校出の新社員採用數は當初の豫定に比して減少した模樣である

先月來岩岡庶務課長は新社員採用のため下關、神戶、大阪、東京に出張し試驗施行中のところ二十一日午前七時四十分發列車で歸連したが、大體內地側の採用數は百名に達する見込みで滿洲側で約五十名、合計百五十名の新採用となるものとみられてゐる但し總數に於ては新年度に四百卅名程度を增加するわけである、尙國際では治安の恢復と共に滿人社員の養成を考究中である

## 列車內の擴聲器を實地試驗

滿鐵々道部旅客係では本年の團體輸送シーズンから團體列車內にラウドスピーカーを備へつけて旅客案內の萬全を期することゝなつたが二十二日これの試驗のため同日午前九時二十五分大連發旅順行の旅客列車にこれを備へつけて各關係者乘車實地試驗を行ふことゝなつた



**戶田氏歡迎會** 過般大連に開催のアジア民族代表大會にオヴザアバーとして出席した東方文化聯盟主幹戶田芳助氏は往年大連市役所の前身たる衞生組合長たりし事あり、古き大連の知名士に因緣を持つて居るので、廿三日午後六時よりヤマトホテルにおいて同氏の歡迎會を開くことゝなつた、希望者は櫻花臺石村誠一氏方（電話二一〇九〇番）へ申込まれたいと

**大連醫院例會** 來る二十三日（金曜）午後正四時より大連醫院にて例會開催左の講演ある由
（一）朝鮮に於ける傳染性紅斑の流行に就て福田三郎君（二）口底の血管腫に就て大塚眞太郎君（三）奇異なる角膜潰瘍を呈せる「アンモニア」瓦斯眼外傷に就て大野憲司君（四）幼兒肺壞疽の一例石山源達君
●大連齒科集談會 同日午後正七時大連醫院三階教室

**忌明寄附** 聖德街四丁目一九八藤巻德三郎氏は二男義夫君の忌明に金一封を市社會課に持參して大慈園、救世軍、婦人ホーム、滿洲托兒所に分配方を依頼した、また嶺前屯櫻井保良氏は亡妻トモさんの忌明に金一封を市社會課に寄附した

## 安樂椅子

青島から來たみなと見物の市政府港務局工務課のお歷々、小雪に變つた二十一日を終日大連埠頭見學に終始して今更ながら至れり盡せりの設備に一驚を喫したらしい。

……◇……

埠頭では關根事務所長が自ら說明役を買つて出て覺束ない日本語の通譯で倉庫の話、クレーンの話、危險棧橋の話と諄々として說いて行つたがどうも通譯の先生の飜譯があやしい、一方默つて聽いてゐる視察者側も變に感じたらしいので中の一人がチヨイト英語で喋舌り出した。

……◇……

キャプテン關根で英語の方はかなり得意な事務所長「これ〳〵」と許り早速英語でペラ〳〵說明を始めたが氣の好い青島の連中には面喰つたがあとから「支那のお役人が視察に來るなんて久方ぶりの事で我々も出來る丈け詳細に說明したが、實に根掘り葉掘り聞かれるには閉口した」と述懷してゐた。

# 南蠻彩船 (50)

鈴木氏亨作
布施長春畫

## 火攻め（七）

夜はほのぼのと明けて、風はぱつたり止んだ。

さしも猛威を揮つた森の火も、息を引取つた人のやうに靜かになつた。

夜もすがら亞禮奈を封じて、逃げて來たら捕へてやらうと、ぐすねひいて待つてゐた遠里小野三郎さその部下は、稍々疲勞を覺えながらも元氣に充ちてゐた。

やがて、遠里小野三郎は、各部署から歸つてくる部下の報告に、一々心を配つてゐた。

ところで、不思議なことは、山村五郎三郎、安南縁之助、吉水洋二郎さ、報告はつぎつぎに來たが、いくら血眼になつて探しても、亞禮奈らしいものの燒死體は、一つも見當らぬさ云ふのであつた。

「亞禮奈は、必ず燒け死んだに相違ない」

しかし、遠里小野三郎は、昨夕から亞禮奈らしい人間が、誰の目にも觸れなかつたところを見るさ、確に燒け死んだに相違ないさ斷定してゐた。そして

「死骸を探し出せ、亞禮奈の死骸を！」

さ、死物狂ひになつて叫んでゐた。

一同はその聲に勵まされ、燒野の灰を踏みながら、隠れ家の附近に飛んだ。

しばらくして、歸つて來た一同の顏には、先刻の自信に滿ちた影は跡形なく消えて、藥罐のやうな憂色が漲つてゐた。

「死骸らしいものは、見當りませぬ！」

三郎は、氣が氣でなくなつた。

「拙者は、猿の死骸を一疋發見しました」

「拙者は、鼬鼠の死骸を二個發見しました」

「拙者は狸の死骸を！」

「もう、よい、阿呆奴！　そんなものはどうでもよい。亞禮奈の死骸だ。亞禮奈の死骸を見つけなかつたかさ云ふのだ」

三郎の瞳は、見る間に嶮しくなつて來た。

「三郎樣、死骸が見つかりました」

この時まで、姿を見せなかつた鬼兎羅は、莞やかな顏して飛んで來た。

「死骸が見つかつた。こりや占め、占め！　して死骸は幾個あつた？」

「二個です」

「二個！」

三郎は、天にも上るこゝちだ。

「では、直ぐ檢分しよう」

一同は、鬼兎羅を案内人に、ところどころ餘燼が殘つてゐる燒野原の黒い灰の上を踏んで、死骸のあるところへ行つて見た。

「これでございます」

鬼兎羅は、得意氣に、眞黒焦げになつてゐる二つの死骸を指した。

「あつ、亞禮奈だ！」

三郎は、黒焦の二個の死骸に、歡ばしげな眼を注いだ。

「もう一つは讃州かもしれんな」

五郎三郎は、自信そのもののやうに斷定した。

「全くそれに相違ない」

三郎は、天に昇る心地だつた。

死ご、顏面も、骨格も、眞黒焦げになつて判別のつかぬ死骸は、誰れ一人異論を挿むものもなく、亞禮奈さ讃州の死骸さ決定した。

「死骸をどうしませう」

「亞禮奈さ判明つた以上、滅茶々々に踏みにじつて了めえ！」

そして、遠里小野三郎は、昨夜から今日にかけての經過を、助左衛門に報告すべく、凱旋將軍のやうな意氣で燒け野を見捨てたのであつた。

だが、彼等は、自分達の戰友が二つの死骸になつてゐることを誰一人知らなかつたのだ。

## 滿日柳壇

湯　編輯局選

男湯へ女の覗く急な用　昌圖　内山　芳樹
目のさめた子を女湯へ抱いて來る　范家屯　黒川　貞子
湯上りに熱燗一本喜ばれ　奉天　鐵野　利朗
鉄漿さ義太夫語る二大風呂
湯の玉の窓をすべつて春になり　奉天　野口　安生
仕舞ひ風呂忘れた頃に嫁の聲　大連　橋口　白笑
湯上りへ姉が手傳ふ子澤山
錢湯で乳姉妹は見盡され　小平島　梶山　房江
今日もまた昨日が朝湯へ先手打ち
お妾の湯上り昔の香が殘り
お詣りの客へ濟まない湯がたぎり　大連　三谷　一伸
湯文字さは男六尺堅を締め　大連　林　子禾
デブ君の上つた後のお湯は底
頑張つて意地を張り合ふ朝の風呂　大連　杉原　可坊
羨しいほどに女湯透き通り　承德　川口　天山
茶の湯より表禪家の趣味を知り
咽喉自慢湯船淋しい時に出し
湯治して夫の樣子ちさ變り　開原　古市　贅六
湯上りやら寒稽古戻つて來
恙なく暮れて湯濟のある感謝
女湯のやうに美術の秋は來る　大連　今宮　三郎
凄殺の噂白湯の一杯目
ぬるま湯に義太さ浪花の競ひ合ひ　奉天　古田部凹一
湯の中は極樂淨土さ母は云ひ
清盛は水風呂に入つて湯氣を立て　大連　櫛部さき子
湯上りの肌持てあます若き妻　旅順　桃井たかし
共同湯尻さ尻さを擦り合ひ　大連　永野　連峰
碁仇に湯屋の戸口でふさ出會ひ
湯加減は指一本をそつさ入れ　甘井子　田中美津嶺
湯をのむに落語餘計な咳一つ
第二世産湯の中で聲高し　同　高杉無智庵
産湯から湯灌までの婆婆の風
倒子見て湯を買つて來る午餉時　同　高見澤未ッ子
湯加減へ女中の聲がうるさ過ぎ
熱湯の中に五右衛門丈けは死に　・山海關　小黒三原女
合宿のお湯へ聞き馴れた不平なり　山海關　松尾小女郎
煙突を目當にたどる街の湯屋
湯加減を産婆亭主に言ひ含め
湯上りの足へきたなく足袋を履き　大連　市村　喜一
湯治から親の遺産は戀を連れ
切れ味は片腕捨てた湯の加減
湯殿から小唄のもろゝ春の宵
湯上りの晩酌を娘にからかはれ　大連　高柳　桂馬
湯上りの姿に視線集められ
病上り痩を腕さする風呂の中　大連　中川　虛舟
居候お湯も日課の一つなり　大連　山路　春名
食後の湯さめる迄朝刊廣げられ　大連　金山　逸居
錢湯でプールを眞似て叱られる　營口　岡部　正弘
菖蒲湯へ肩身をひろく坊を連れ　大連　玉井　天坊
産湯に今朝から遠ふ部屋の色
湯屋の娘の素足は奥へ用があり　大連　今中　市路
湯豆腐も一家そろへば味があり
初産の主人今かさ湯をわかし　柳樹屯　山崎かほる
病弱は湯の街へ來て戀を知り　本溪湖　伊藤　保子
錢湯で挨拶をする久し振り
言ひ憎い話し湯呑の底をなで　大連　川連たけし
茶柱に湯呑いたゞく朝の膳　營口　後藤　芳子
湯の中に潜れば母に叱られる　大連　熊谷清之進
熱い湯は口で飲まずに顏でのみ　大連　八尋たつか
湯治から歸つて息子藝が殖え　大連　長宗　太吉
錢湯へデブのお陰で湯が溢れ　遼陽　大保　欣子
湯氣立てた芋に娘の手は早し
湯加減に相州流の極意あり　開原　石川　助六
錢湯は人を裸にして儲け
湯上りのお茶へ親しむ父の顏　大連　河東美津雄
湯を浴びて體裁のいゝ朝歸り　大石橋　久郷しげを
口笛に勞れわすれた湯氣の中
旅日記湯女の戀など書きつゞけ　大連　伊藤　正義
釣錢をさる間女湯ちらさ見る
瞑目のまゝ向き合ふた藥風呂　鞍山　鈴木　年一
湯歸りのびん搔き上げし白い首
湯を沸し安産祈る若いパパ、　大連　松崎　銀杏
據ゑ風呂の熱さ五右衛門を思ひ出し

滿洲日報
二月二十一日發行
發行人 ……
滿洲日報社



# 文相辭任の時期
## 査問進行に伴ひ疑惑深刻化
## 或は急速に實現せん

【東京特電二十一日發】鳩山文相に絡む綱紀問題の疑惑は査問委員會の進行さともに深刻化し殊に樺工より五萬圓收受に關する新事實を十九日の委員會で岡本氏が暴露したことは各方面に衝動を與へた、これが對策につき高橋、三土、小山、鳩山の關係閣僚協議の結果、政府は査問委員會に關係書類を提出することゝし、二十日中に秋田議長の手許に提出の筈であつた、然るに該書類中には司法省の權限で提示し得るものと、假令司法大臣でもこれを外部に提示し得ざるものとあり、これがため政府は更に研究の上廿一日中には提出するといつてゐるが、この可能なるものは、樺工重役藤田幸三郎氏に關する背任橫領事件の公判記錄、同豫審調書、檢事の公訴事實による附屬書類、起訴範圍内における調書調書であつて、本事件に關する文相と岡本氏との關係五萬圓の實體、その他に關する核心的事實は司法大臣の職權外であり、斯くて樺工事件の徹底的暴露といふ點では頗る不充分なものとなるが該一件書類だけでも文相が五萬圓を收受した事實の眞相、藤田氏のポケットマネーであるか（子供の貯金となつてゐる）或は會社の金か、五萬圓の使途が全然不明になつてゐること、文相の五萬圓收受と瀆職罪成立の被疑、證據湮滅並びに僞證の嫌疑、取調べを打切つた原因等がほゞ判然し得るものと見られ、斯くて査問委員會は右書類の提出により愈々重大化し文相辭任の時期はこれがため急速に到來するかも知れない

**森田政義氏**（政）　私は百圓札を百三十枚持つてゐた云々の岡本君の言葉は取消されたい
**岡本氏**　取消す必要はない、又志賀、森田兩君のは辯明になつてゐない、兩君は愛國心よりも愛黨心が先だ、愛黨心からさういふ辯明をせねばならぬ立場にある人達だ
君に會つたのは一昨々日總裁邸で會つたのが初めてで、そんな報告を受けたことはない
**志賀氏**　世間が私を信ずるか岡本氏を信ずるか、委員會の判斷に委せる
**氏**更に立つてと一段聲を高めて述べるので志賀
**谷原公氏**（民政）　六甲會の關係を示した圖解には「六甲會を中心とする陰謀」の文字があつたと絞して辯明を打切る、代つて

# 査問委員會第三日
## 成行きを重大視し緊張

# 憲法發布は明年三月
## 立憲君主を基本、政黨を排撃
## 趙欣伯博士語る
安東にて歸國途上

【安東特電二十一日發】

（寫眞は趙博士）

# 大藏男の滿洲問題質問（5）
# 滿鐵改組問題
## 案の根本精神には贊成

**永井拓相**　滿鐵附屬地還附の問題は、只今外務大臣から明瞭に御答へになりましたので、私は蛇足を加へる必要がございませぬので、滿鐵附屬地の行政權を政府に收める意思があるかどうかといふことを御答へ致したいと思ひます、實は滿鐵附屬地の行政權は私は原則としては政府の手に收めることが正しいと思つて居るのでありまず、出來るだけ早い機會においてさういふことの實現することを望んで居ります、唯大藏男爵も御話になりましたやうに、これを實現する爲めには財政上の困難が伴ふのであります、單に教育行政だけを政府の手に收めるだけでも非常な財政上の問題を伴つて居るのであります、その他の方面に及ぼす場合におきましても色々な困難を伴ひますが、政府としてはこの行政權は政府の手に收める方が宜しいと考へて居ります、然らばこれを部分的に收める意思があるかどうかといふ御尋ねでありましたが大藏男爵はこれを部分的に收めることは宜しくない、收めるならば一舉に全部を收めるべきものであるといふ御意見でありましたが、只今申上げましたやうに財政上色々な問題が伴ふのでありまして、その行政權の中で最も國家に取りまして重大な意義を有つて居ります部分から、出來るだけ早い機會において追々これを政府の手に收めて行くといふことは、私は必ずしも惡いことではないと思ひます、又現に貴族院におきましても前議會においてさういふ意味の御決議もあつたやうに記憶いたして居りますので、財政上の困難を解決することが出來まするならば、關東州における教育も滿鐵附屬地における教育も同一の機關の下に指導し、統制し、經營して行くことの方が餘程利益であるといふやうに考へて居るのであります、けれどもこれ等の問題も先程申上げましたやうな財政上種々なる困難を伴つて居りますので、これ等の點につきましてなほ充分に研究を重ねる必要がありますので、研究を續けて居る次第でございます

**大藏男**　只今の外務大臣の非常な明朗な御答辯を得まして私は厚く感謝いたします、次に拓務大臣の御話は誠に御尤も千萬でありますが、唯經費の附くものからといふ風なことではいけませぬ、經費が附きましても物に依つては矢張り現狀の方が宜いといふやうなものもありませうから、勿論その邊は御考へだと思ひます、假に教育を取上げる時分には、どうか將來のことも考へまして、將來兒童が滿洲に非常に殖えて、いはゞ元は若い者ばかり參りました所が、若い者が嫁を貰ひ子供が出來て、學齡に達する率が内地より多いドシ〳〵教育される者が殖えますといふ事情をよく御調べになりまして、さうして殖えたに伴つて滿鐵がやる、若くはそれ以上の充分なる施設を御造り下さいますれば何でもありませぬが唯政府の方はなか〳〵豫算に限られて居りますので、滿鐵がやられぬといふと政府の金ではやり切れぬだらうといふことを住民が心配いたして居るのでありまず、若しさういふ風なことをやります時分には必ず拓務大臣におきまして、充分滿洲の兒童の教育といふことに對して何等不便を與へないといふ、御確信を有つてやつて戴くことを希望いたします

次に御伺ひしたい問題は滿鐵の改組に關する所の問題であります、この滿鐵改組問題に關しましては今議會におきましても方々で色々論議されて居りまするが、拓務大臣はその都度先般の改組案なるものは正式のものでない、あれは現地で作成した一つの試みの案に過ぎない、自分もそれを參考にするがなほ幾多の意見といふものを參照して、適當なる案を作る積りだといふ風に御返事になつたやうに承知して居ります、成る程此前に新聞に現はれました改組案に關する所の御辯明としましては、それで結構でありまするが、この改組案を別にしまして、一體政府殊に拓務大臣におきましては滿鐵の改組及び監督に對しまして、此前のこの貴族院の決議に鑑み、何とか適當の根本的改善案をこの議會にお出しになる御責任があつたのではなからうかと考へるのでありまず、昨年のこの滿鐵の增資案が議會に提出されました時分に、貴族院が今申しましたやうにそれを可決するに際しまして、附帶決議を附けて居ります、それに對し政府では出來るだけやるといふことの御答辯を得たのでありましたので私共は實は何等か今議會におきまして充分な一案が政府から御提出になると考へて居りましたが、實際におきまして政府の爲された事は、僅かにこの關東廳の一部に滿鐵の專任監督官を置くといふことて、確か五萬圓程度の經費を御要求になつた、さうして今申しました折角關東軍で色々考へて提出された所のこの根本的の改組案につきましては、私として財界の猛烈な反對、その他の色々の反對に遭ひまして、それを御止めになつたことは結構でありますが、而もそれに對して何等の御提案をなさらないのであります

# 石油會社法制定
## けふ滿洲國政府公布

【新京特電二十一日發】滿洲國政府發表＝滿洲國政府は二十一日國務總理、實業部總長、財政部總長の連署で「滿洲石油株式會社法」を制定公布した、該法全文左の如し

滿洲石油株式會社法

第一條　政府は國内に於ける石油資源を確保し需給の調整を圖る爲滿洲石油株式會社を設立せしむ

第二條　滿洲石油株式會社は石油の採掘精製及賣買に關する事業を營むことを目的とする股份有限公司とす

第三條　滿洲石油株式會社は主管部總長の認可を受け前項の事業に附帶する業務を營むことを得

第四條　滿洲石油株式會社は本店を新京に置く

第四條　滿洲石油株式會社の資本の額は金五百萬圓とし內金百萬圓は政府の出資とす

第五條　滿洲石油株式會社の株式は記名式とし一株の金額を五十圓とす

第六條　滿洲石油株式會社の株式は會社の同意を得るに非ざれば之を他人に讓渡することを得ず

第七條　滿洲石油株式會社の株金の第一回拂込の額は之を株金の四分の一まで下すことを得

第八條　滿洲石油株式會社の株主は一株に付一箇の議決權を有す

第九條　滿洲石油株式會社に理事長副理事長各一人理事八人以內及監事三人以內を置く

第十條　理事長は滿洲石油株式會社を代表し其の業務を總理す
理事長事故あるときは副理事長其の職務を行ふ
理事長及び副理事長共に事故あるときは理事中の一人理事長の職務を行ふ
副理事長は理事長を輔佐し滿洲石油株式會社の業務を掌理す
理事は理事長及び副理事長を輔佐し滿洲石油株式會社の業務を掌理す

第十一條　理事長副理事長理事及監事は株主總會に於て之を選任す、理事長副理事長及理事の任期は四年監事の任期は三年とす
監事は滿洲石油株式會社の業務を監査す

第十二條　滿洲石油株式會社の常務に從事する理事は主管部總長の認可を得るに非ざれば他の業務に從事することを得ず

第十三條　主管部總長は滿洲石油株式會社に對し石油資源の調査及石油の試掘を命ずることあるべし

第十四條　主管部總長は滿洲石油株式會社に對し政府の爲に石油類の買付を命ずることあるべし
前項の場合に於ては政府は其の費用の全部又は一部を交付することを得

第十五條　主管部總長は滿洲石油株式會社に對し價格を指定し所要の石油を政府に納入することを命ずることあるべし

第十六條　滿洲石油株式會社は主管部總長の指定する所に從ひ石油の貯藏を爲すべし

第十七條　政府は滿洲石油株式會社監理官を置き滿洲石油株式會社の業務を監察せしむ
滿洲石油株式會社監理官は何時にても滿洲石油株式會社の金庫帳簿及諸般の文書物件を檢査することを得
滿洲石油株式會社監理官は何時にても滿洲石油株式會社に命じて營業上諸般の計算及狀況を報告せしむることを得
滿洲石油株式會社監理官は株主總會其の他諸般の會議に出席して意見を陳述することを得

第十八條　滿洲石油株式會社は營業年度毎に事業計畫を定め年度開始六十日前之を主管部總長に提出し認可を受くべし

第十九條　理事長副理事長理事監事の選任及解任定款の變更利益金の處分社債の募集合併並解散の決議は主管部總長の認可を受くるに非ざれば其の効力を生ぜず

第二十條　主管部總長は滿洲石油株式會社の業務に關し監督上必要なる命令を發することを得

第二十一條　主管部總長は滿洲石油株式會社の業務に關し軍事上又は公益上必要なる命令をなすことを得

第二十二條　主管部總長は滿洲石油株式會社の決議法令若くは定款に違反し又は公益を害すと認めたるときは其の決議を取消すことを得
主管部總長は滿洲石油株式會社の理事長副理事長理事又は監事の行爲法令若くは定款に違反し又は公益を害すと認めたるときは之を解任することを得理事長副理事長理事又は監事主管部總長の命令に違反したるとき亦同じ

附　則

第二十三條　本法は公布の日より之を施行す

第二十四條　政府は設立委員を命じ滿洲石油株式會社設立に關する一切の事務を處理せしむ

第二十五條　設立委員は定款を作成し主管部總長の認可を受くべし

第二十六條　株式總數の引受ありたるときは設立委員は遲滯なく各株式につき第一回の株金の拂込を爲さしむべし
前項の拂込ありたるときは設立委員は遲滯なく創立總會を召集すべし

第二十七條　設立委員は設立登記を完了したるときは遲滯なく其の事務を理事長に引渡すべし

第二十八條　本法に於て主管部總長とは實業部總長及財政部總長を謂ふ

# 選擧法改正案可決
## 樞府本會議で

【東京二十一日發國通】比例代表制の削除によつて骨抜きさなつた衆議院議員選擧法改正案は二十一日午前十時より宮中において開かれた樞密院本會議において審查委員會の決定通り可決された、依つて政府は案の御下げ渡しを俟ち同日午後院內に閣議を開き議會へ提出方につき諮り二十二日午前中に衆議院へ提出の手續を執ることになつてゐるから二十六日午後一時から開かれる衆議院本會議に上程付託さなる筈である

いた時眞面目な話しださの實感を持つたか

# 滿鐵傍系會社整理
# 主務機關設置
## 總務部の監理課に

滿鐵傍系會社整理については八田副總裁監明の如く主務機關を置いてこれを行ふことゝなつたが、これが整理具體化は一時に行ふことを得ず、數年に亘る長期間を要するのでその久的事業機關を設置、これに當ることゝなつた、即ちこの主務機關として總務部監理課に計畫係を新設し傍系會社整理問題について事業調査に當ることゝなつた、係主任には現監理課第五係主任樋口太郎氏が任命されるが、主任の上に八木監査役が兼任主務者として責任を擔當することゝなり當該傍系會社の折衝に當るが計畫係職制は數日中社報に發表をみる筈である、而して計畫係においては社是に從ひ切斷すべき傍系會社の業務及び對外信用、採算を調査して滿鐵持株手放しの技術的方面を研究して整理に當るものであるなほ八木監査役は計畫係責任擔當者となり、監査事務は行ひ難きため總務部住宅係主任大澤愼一氏が監査役に任命され、同時に社報に發表される

きものである、然し滿洲國は人民の知識の程度やその他の關係で人民が直接政治に參與することは困難であり、且つ政黨は絕對に排擊する方針である、さいつて專制政治を行ふものではない、この調和がむつかしいところで、今度歸國して打合せるのもこの點が最も重要なことである、大體において憲法政治の理論と、日本の生きた先例と、滿洲國の實際等を渾然調和して將來憲法改正などといふ問題が起らぬやうな、また實際に運用出來る立派なものをつくるつもりだ、歐米の憲法制度研究は松木法制局參事官に依囑してゐるが、歐米の立憲政治は暴君政治を革命で倒した後に出來たものだから人民の權力が非常に強いが、東洋は大いに趣が異ふ、日本は少數の政治家以外の國民は憲法の條項など知る必要もない程で、天皇陛下を中心として國家のためには喜んで死ぬといふ有樣である、この點滿洲國が最も學ぶべきところである

と滿洲國憲法の理想を說き現在の見込では憲法は來年の三月一日を期して發布される筈で、本年末頃に憲法起草委員會が組織されよう、起草委員會には日本から權威ある學者を顧問として招聘することにならう、私は三月半ばごろ再び日本に行き研究を續けることにしてゐると語つた（寫眞は趙博士）

# 滿洲國郵便物封鎖に抗議
## 在支外人、南京政府に

【上海特電二十日發】支那各地在留外國人は支那官憲の滿洲國郵便物封鎖に多大の不滿を抱き、二十日上海居留民協會は目下カイロに開會中の萬國郵便會議に宛て、支那政府の態度を抗議するとともに歐洲向け郵便物の輸送方法につき希望を陳情したが、更に南京政府外交部に對しても强硬な抗議が提出される模樣である

# 國府實業部に自動車工場

【上海二十日發國通】實業部は國內交通の發達に鑑み上海附近に自動車製造工場を建設する方針を定め、フォード會社の助力を求むべく過般來當地駐在のフォード會社代表と交渉中であつたが、この程假合辦條件を決定し、フォード會社に照會した、契約成立の場合は支那最初の自動車製造工場が成立する譯である

# 熱河派遣警官異動

熱河方面派遣警察官幹部級に對し關東廳では二十一日左の如く異動を發表した

任奉天總領事館兼外務省警部　旅順警察署警部　杉村琢雄
補赤峰領事館警察署朝陽分署長　關東廳警部兼外務省警部　中川義治
補赤峰領事館警察署承德分署長　關東廳警部兼外務省警部　門脇誠郎
免兼官旅順警察署勤務を命ず　關東廳警部兼外務省警部　中島菊平
奉天警察署勤務を命ず
奉天總領事館警察署掏鹿分館勤務を命ず　關東廳警部兼外務省警部　高橋新助

# 林滿鐵總裁
## けさ新京へ

林滿鐵總裁は山崎理事を伴ひ二十一日朝はとにて新京に赴いた、同總裁は二十一日は新京泊り、二十二日菱刈軍司令官と會見、同夜發二十三日朝歸連の筈で、今年正月以來新京に赴いてゐないのでその挨拶のためである

# 副總裁も赴京

八田滿鐵副總裁は二十一日午後四時二十分發新京に赴いた、用件は全滿の電氣問題が進捗し二十二日右に關する會議が新京に開かれるのでそれに列席するためである

# はるびん丸

二十二日午前八時二十分大連港外着豫定

## 人事

▲林博太郎氏（滿鐵總裁）二十一日午前九時發はとにて新京へ
▲山崎元幹氏（同理事）同上
▲佐堂卓雄氏（昭和製鋼所社長）同上鞍山へ
▲久米成夫氏（奉天省總務廳長）同上奉天へ
▲堀三之助氏（日滿土建協會長）同上新京へ
▲黑澤良臣氏（熊本醫大教授）二十一日午前七時四十分着列車にて來連
▲榊谷仙次郎氏（滿洲土建協會長）二十一日九時發はとにて新京へ
▲高岡又一郎氏（滿洲土建協會副會長）同上
▲阿部重兵衛氏（三井物產大連支店長）同上
▲岩岡俊一氏（國際運輸庶務課長）東上中の所二十一日午前七時四十分着列車で歸連

# 關東廳傳染病豫防費

關東廳の傳染病豫防費は九年度豫定額三萬五千二百餘圓で八年度と同一であるが內主なるものは藥品及び消耗品の九千二百餘圓、傭人料九千五百餘圓で他は雇員給其他の諸給與七千七百餘圓、器具機械馬匹等三千三百餘圓である

# 電氣學術講演會

電氣學會滿洲支部主催第十五回學術講演會は來る二十三日午後四時半より大連ヤマトホテルで開催されるが左記講演ある由

一、多量パラボラ型電波指向器と其應用（豫稿昭和八年九月號掲載）　會員　菊地秀之君
一、サイラトロンの動物的特性（豫稿昭和八年十月號掲載）　准員　狩野一郎君

# 趙博士奉天着

【奉天特電二十一日發】憲法制定のため滯京中であつた立法院長趙欣伯氏は三月一日の大典參列さその大典後の打合せのため歸滿二十一日午後二時安奉線で着奉した

# 蛇角

◇開店休業中の首相のため「首相デー」を催すさいふ。
◇株勝デー、實は皮肉デーのつもり、は笑はせる。
◇望月氏一人は裸體になつたが喧嘩同士は相變らずの鎧兜。
◇赤トンボの大演習、時期はづれだけにチト變だぞ。
◇今度はインチキ債券、但し餘りに見え透いてアッケなし。
◇サッと掃く筋目に消えし春雪。

# 生活の虹（51）
菊池寛作
志村立美畫

## 若き外交官（五）

綾子に手紙を渡しに子爵は、昨日一日休んだ爲に、たまつてゐる書類に眼を通すべく、事務机の前に坐つたが、やはり不安な胸さわぎが續いてゐた。

綾子が、素直に自分の氣持を受け容れて、呉れるだらうか。自分と妹さをハッキリ別けて考へてくれるだらうかなどと、愛すればこそ、臆病に心はうごくのである。

一時ばかりして、綾子の容子を見に行かうと思つたが、手紙で可なり突つこんで書いたゝめ、顏を合せるのが恥しく、机の前を離れることが出來なかつた。

仕事が片づくと、あとは二三日後に、試寫することになつてゐる輸入フキルムの臺本の飜譯に目を通したり、折から訪れて來た新聞社の映畫記者と雜談をして時を移してゐたが、心は絕えず、綾子の上に、飛んでゐて、あの手紙を綾子が、快よく讀んでゐてくれたらと、祈つてゐた。

晝の食事時間に、大いなる期待を懷いて、階下へ降りて見たが、昇降ちも綾子の姿は見えなかつた

少し淋しい氣がして、また事務室に歸つて三十分ばかり經つた時折よく村山が訪れて來たのである

「やア」

子爵は、救はれたやうに聲をあげた。そして、村山が帽子とステッキとを壁にかけようとするのを押し止めて、顏を輝かしながら、「丁度よかつた。今、退屈してゐたところだ。下へ行かう」と云つた。

しかし、その喜びは、退屈を救はれた喜びよりも、下へ行くため昇降機に乘る自然の機會が、得られたゝめだつた。

「うん」

と、そのまゝ先きに立つて廊下へ出た。そして、つれ立つて歩きながら、村山は、

「昨日の話の人を見たよ」

と、ニヤ〳〵笑ひながら、

「今、乘つた箱の運轉をしてゐたぜ！」

と、つけ足した。

子爵は、苦笑しながら、答へなかつた。

エレヴエーターの前へ行くと、村山の方が、

「この箱だ、この箱だよ」

右から二番目の箱の前に立つた。そして、丁度降りて來た中央の箱には乘らず、七階へ行つてゐる綾子の箱の降りるのを待つた。

子爵は、村山が興味半分に、綾子の箱に乘らうと心を使つてくれたのが、この場合たいへんうれしかつた。

はたして、その箱には綾子が乘つてゐた。綾子は、子爵と村山の立つてゐるのを見ると、サッと色を染めて、心の動搖を示したが、しかし靜かに扉を開けた。

綾子の顏は、晴れやかではなかつたが、しかし子爵を心配させるやうな不吉な色は、少しもなかつた。

子爵は、一言でも物を云ひたかつたが、村山の手前、さうも出來なかつた。

# 御大典の新京は 水も洩らさぬ警戒陣

## 滿洲國側は選拔の六千名配置・附屬地は五百名動員

【新京特電二十一日發】二十日から第三期警備に就いた日滿兩警察當局は三月一日の御大典までの九日間は全く不眠不休であるが一方憲兵隊の警戒活躍も血の滲むやうでこの日滿兩當局が滿洲帝國曠古の御盛儀に對する警戒陣立は文字通り水も洩らさぬ堅陣である、首都警察廳を中心とする警備陣は全滿各警察廳から選拔應援者を加へその總數實に六千名その中一千六百名が新帝國御通過沿道の警衞に就き他は新京城內外に配置されることになり、又附屬地警察側は總指揮官高山新京署長以下五百名餘で附屬地と滿洲國地との境界の警衞には渡邊警部指揮官となつて一糸亂れぬ統制に當るはずである なほ滿洲國側各警察廳からの選拔應援警察隊は續々と到着してゐる

### パ社大典撮影

【奉天二十一日發國通】パラマウント映畫會社撮影技師ラカアー氏は來る三月一日の御大典の盛況をフイルムに收めるべく昨夜十時五十分安奉線にて來奉、同十一時四十分發新京に向つた

# 體協(日本)に期待せず 徹底的解決へ邁進

## 滿洲國々際競技東京委員會を組織して積極的運動

【東京特電二十一日發】極東大會問題に付て滿洲國體協の久保田、茂木二氏と革新聯盟の岡部氏は軍部、政界及び滿洲國公使館その他の有志の援助を得て滿洲國々際競技東京委員會を組織しこの問題をひとり運動團體に一任することなく國家機關の積極的支持に依つて徹底的に解決することゝなつた、卽ち日本體協の極東大會との間に一應の協定は出來たが、日本體協の態度は飽く迄今回の大會のみはこの儘參加しなければ延いて國際オリムピツク問題にも波及することを恐れて滿洲國側の期待する如き徹底的な對策をとり得ないので滿洲側もこの上は政界軍部の支持を得て政治問題となし更に輿論を喚起する外なしとなつた譯である

### 委員會顏觸れ

【東京二十一日發國通】滿洲國極東大會參加問題につき滿洲體協主事、久保田、茂木、革新聯盟の岡部諸氏の奮闘にも拘らず日本體協は冷淡なるため二十日夜丁公使を委員長とする滿洲體協國際協議準備委員會は平島代議士、原參事官、參謀本部今田少佐、協和會五郎丸、久保田、茂木委員、國通芹澤、坂本等對策協議の結果極東オリンピツク大會に對する滿洲國の參加は事國策に關する重大問題につき飽迄之が貫徹を期すの聲明を發表し所期の目的に邁進するを誓ひ支那に反省を促すこと、之が無效ならば破壞案の非常手段の方法に出るもので日本體協の非國策的態度に對しては議會の問題とすべくその手續きを取り學生大會その他有効手段を選ぶべく卽日着手に決した

### 陸軍部で皇禮砲 三月一日に

【新京特電二十一日發】光輝ある滿洲國陸軍部では新帝御登極に當り皇禮砲を發射して天壤無窮を祈禱するが三月一日午前八時皇帝陛下が郊祭の御儀に出御百僚を率ゐて天壇に登り天地神明に誓ふ御登極の御儀を行はせらるゝ時を同じうして咸陽路豫定地(財政部新廳舍西方廣天廣場より一千米の東南方)に四門の砲列を敷き百一發の空砲を發射することになつた

# 大藏省認可と稱し インチキ振り發揮

## 市內西公園町に金看板を掲げて 大連が債券總監督所

旣報インチキ債券事件に就き大連署司法係智能班春日部長は二十一日午前十時ごろ大藏省復興貯蓄現物獎勵部大連總監督所の金看板を掲げてゐる市內西公園町五一番地の本據を衝き、監督主任福島榮三(四二)を本署に連行取調べ、井上富士太郎外一名も搜査中である、一方インチキ債券を掴まされた者は續々大連署へ訴へ出る有樣で昨年末以來市內各方面に亘り販賣されてゐるらしいが拂込金は額面六百圓で百二十圓を取つてゐる向きと六十圓を取つてゐる向きもあり、まちまちであるところにインチキ振りを見せてゐる、福島の供述によると

右の債券は大藏省認可の下に發行し、日本勸業銀行發行の復興貯蓄割引債券であつて、額面三十圓の債券を買つた場合は證據金として六圓を領收し三年後には最終償還元利金として倍額の六十圓が購入者に還へる勘定となり、このほか一年二回の抽籤が行はれ一等千圓の割增金がつくといふ仕掛でこの債券販賣に關しては廣島區裁判所登錄濟みであると稱してゐるが、內容頗る曖昧なもので大藏省がかゝる債券の發行を認可してゐるか否か怪しまれ大連署では直に警視廳及び廣島區裁判所に照會を發した(寫眞はインチキ債券の本據)

# 世界的名舞踊團來朝

## ポーランド第一の舞姫も參加

世界的の舞踊團として知られてゐるウインナ藝術舞踊團ボーデン、ヴイゼル、ダンツグルツペ等の七人組に歐洲の花形として人氣を集めてゐるポーランド第一の舞姫ロダ・ハラマ孃も參加して三月下旬來朝する、この舞踊團は松竹の招聘で約二ヶ月の契約により來朝するのだが、かくも名手揃ひが來朝し而も脂の乘り込んだ舞踊としてステージに立つのは初めてゞ尙もヴアライテイに富むモダーン舞踊でアクロを加味して無限的な力ある旋律を多分に發揮するので最近歐洲各首都の公演で絶讚を浴びせられてゐると云ふから定めし東都においても人氣を博すであらう(寫眞は其の舞踊)

# 沿海州の赤軍精銳 來月大演習を擧行

## 空軍數百機も參加

【ハルビン二十日發國通】シベリア沿海州方面に駐屯する赤軍四十萬の總指揮軍司令官ブリユヘル將軍統率のもとに來る三月中旬頃より特別大演習を擧行することになつたが、右大演習には戰車隊、自動車隊も加はり數百臺の飛行機も參加して防空、毒ガス豫防の演習を行ふことゝなつた、なほ右特別大演習には陸海軍人民委員長ウオロシロフ以下參謀本部總出動でモスクワより來東する筈

# 奉天省警備軍で宣傳委員會

【奉天特電二十一日發】奉天省警備軍に設けられた宣傳委員會は二十日各地の宣傳主任參謀を招集して第一回の宣傳委員會を開き司令部側よりは呂參謀長、滿良少將その他關係首腦者列席、國軍に對する一般宣傳に關する各種の打合せを爲し宣傳委員としては來る三月一日の帝制實施につき警備軍としての意識を涵養せしめ國軍の刷新に最も好機會であるのでこの際全力を擧げることを申し合はせ第一日を終つた

### 滿鐵漕艇部

滿鐵運動會漕艇部では二十日午後四時より滿鐵社員俱樂部樓上において役員會を開催の結果來る六月三日恒例の滿鐵漕艇大會を開催することに決定した、なほ八月中旬關西において擧行の全日本選手權大會出場と九月時の滿對抗漕艇を行ふことに內定したが兩者とも總ての都合上土肥部長の歸連後これを決定する筈である

### 執政夫人へ奉祝雛人形を贈呈

日滿帝國婦人協會では今回御大典奉祝に執政夫人に見事なる御殿作りの雛人形を贈呈することゝなり十七日午後二時より神田一ツ橋帝國教育會館に於いて近く歸國する趙欣伯博士夫妻を招いて送別を兼ね傳達方を依賴したが協會側からは本庄侍從武官長夫人・故武藤元帥夫人・菱刈軍司令官夫人・小山法相夫人・鳩山文相夫人等出席した【寫眞は前列向つて右より川口・菱刈・武藤・趙・平松・鳩山・小山氏夫人】

# 趣旨は贊成だが 貿易公所創設を 喜ばぬ商議首腦者

## 市長の善處要望さる

大連市役所の大連貿易公所創設計畫に就ては市會各派とも衷心贊意を表し關係各方面より期待されてゐるが商議首腦者においては一部端なくも大連卸商の利害關係が相容れざるためか公所設立を喜ばざることが判明するに至つた、而してその理由は明示されないが要するに趣旨には贊成なるも果して實效を擧げ得るや疑はしいといふにあるらしい、これに對し市當局は確信を有ちその懸念なしとしてゐるが、小川市長は計畫の性質上、飽くまで商議の圓滿なる諒解を遂ぐる要ありと感じてゐるので、近く高田商議會頭と會談し、明確に計畫の內容を示し所信を披瀝して諒解を得る筈であり、市長の善處を期待されてゐる

# 明日法廷へ 證人佐藤三輪子

## 兒玉事件第二回公判

兒玉事件第一回公判は邪魔よりきめた勝美と中國がみにくい泥試合を演じたまゝ閉廷されてゐたがいよいよ二十二日午前九時より川畑裁判長係り田中、平井兩判官陪席、高井檢察官立會ひで第二回公判が開廷されるが、二十二日は前公判最終日に各被告係り辯護人より申請した證人、眼鏡のおばさんこと佐藤三輪子を始め關ソヨ、渡邊スエ、安東博士、上野園生の五名に對する證人訊問が行はれる筈で、いよいよ噂の中心となつてゐる三輪子が登場することゝなつた全日本的話題となつた兒玉事件の鍵を握つた三輪子が如何なる陳述をなすか、第二回公判に對する社會の興味はこの點にかゝつてなり傍聽人が殺到することゝ豫想されるが、法院では前回同樣傍聽券を發行して傍聽人の整理を行ふと

# 春の淡雪

## 心配御無用 明日は晴れ

朝のラッシユ・アワア過ぎからちらちら降り始めて家々の樹を舗道を純白に濃めた淡雪が春の夢を陶いたけふこの頃何だか番狂はせの樣だ「外套も欲しくない程溫かいのに又降つて寒くなるのかなあ…」と空を見上げる人々の眼がうらめしさうだ、灰色の空から舞ひ降りる綿雪な雪を横眼で睨みながら早速若草山におうかゞひを立てゝ見る……

ヤア、雪ですか、お天道樣は氣まぐれでネ、だが心配御無用この空模樣は今晚位ゐ迄續くだけで明日は少し氣溫は下りますが空はきれいに晴れるでせう、後は昨晚お知らせした通り……と若草山からの聲は朗かデス、三寒四溫で鱗の皮がむける樣に暖かくなつてゆく淺春の景物だ、此氣まぐれなお愛嬌の雪も冬籠り最後の雪になると思へば名殘惜くないデスか

### 西中將來奉

【奉天二十一日發國通】西中將は河野參謀、菊池副官を帶同、本日午後二時飛行機にて承德より來奉直に當地溫泉ホテルに入つた、同中將は奉天に二泊の上二十三日ははとにて大連に赴き同地に二泊二十五日大連發はとにて新京に向ひ三月一日の卽位式に參列、同三日大觀兵式を拜觀、四日新京發はとにて來奉一泊の上飛行機にて承德に向ふ筈

### 三道溝で擊退

二十日午前一時ごろ圖們線三道溝に共產匪賊約四十名が夜襲を試みて來たがわが軍隊および滿鐵警備員の攻擊に交戰三十分の後敗退した、わが軍隊および警備隊に被害は無かつたが滿人一名賊彈に斃れ民家一戶が燒かれた



# 犯人は誰だ 船中の盜難事件

## 投身船員があつたりして 指名犯人は極力否認

……かれてより水上署に於て指名犯人として手配中の大汽山西丸船員平尾重太郎(三〇)は二十一日午前十一時頃海員組合大連支部長濱尾保氏に連れられ水上署に出頭西辻司法主任を前に眞犯人ではないと主張してゐる

右事件の內容は去る一月上旬山西丸が臺灣より歸航中船用雙眼鏡二個が紛失、船員の訴へにより水上署で取調べをすゝめたところ右の雙眼鏡二個が市內一質屋に入質されてあり、入質者の人相、手紙の筆跡、船員の話等より平尾を眞犯人と推定指名の手配したので平尾は山西丸が基隆入港と同時に基隆警察署に捕はれ留置中證據不充分で十九日大連の同船で歸連したものである

水上署では斷定的な證據が擧げられてなりあくまで同人を眞犯人と見てゐるが、偶然にも山西丸一等水夫小池幸助(三〇)が一月中旬大連に入港の前日「皆さんに心配かけて濟まぬ男らしく死ぬ」といふ意味の遺書を殘して謎の投身自殺をとげてなり、右の遺書乘船前の小池の行動船員の噂等より平尾の同道者濱尾氏は或は同人ではないかと提言してゐるが、小池の遺書に幾多の疑問符が掛けらるゝとしてもその筆跡と平尾の筆跡とは全然違つてなり矢張り平尾は眞犯人と推定されてゐる

### 多門將軍執筆

『キング』三月號の『名將とその作戰』は、古今名將の作戰と眞面目を描いたものだが、流石名將の名將觀、沖も面白い中に深い味があり、處世上にも好參考である。

### 外套專門泥棒

最近市內各病院を根城にオーバートンビ類の窃盜が頻發するので內偵に躍起となつてゐた沙河口署司法係では贓品の手懸りより犯人の目星をつけ二十日夜十時十分頃市內美濃町電車停留場附近で怪しげな邦人を逮捕本署に連行取調べた結果右は原籍廣島市宇品町御幸通り十二丁目七十七番地住所不定無職前科四犯高畑義緖(三〇)で去る一月二十日大連醫院內科脫衣場の婦人オーバを始め回春街の同壽病院、沙河口分院等病院專門に荒し廻つてゐた旨自白したが、餘罪多數の見込みで引續き取調べ中

### 松內アナウンサー近く來滿

【東京二十一日發國通】三月一日の登極式及び祝賀實況放送を日本全國に中繼放送するとになつてゐるが此の放送には日本一流のアナウンサーを派遣されたしとの滿洲電々會社からの要望に依り放送局は松內アナウンサーを新京に派遣することになつた、松內氏は二十二日午後一時東京發特急富士で朝鮮經由新京へ向ふことゝなつた

### 不逞の滿人女

大連署司法係では關東廳の報告により高等係と協力、秘かに活動を開始してゐるが右は東寧縣警察隊長項石榮の妻員氏(三〇)が最近叛旗を飜へす陰謀を企み、秘かに青島へ向けて大洋三萬圓を爲替で送金し自身は現金三、四千圓を携帶し六歳になる男兒と從卒を連れて新京に出て大連經由北支へ潛入を企てた事實あり、重大な政治犯として俄然緊張、活動を開始したものである

### 二中卒業式

大連第二中學校では二十一日午前十時より同校講堂に於て第八回卒業生百五十名の卒業證書授與式を擧行した、關東廳より田邊學務課長、滿鐵關係、卒業生父兄等其の他教育關係者多數の參加あり、正午式を了へ、各室に陳列の卒業生在學中の作品及び成績を參觀した(寫眞は第八回卒業優等生積本亨、川口宏、奈良岡弘、上塚春吉、梅田三樹男、野田政治、山賀忠夫、山本健二、藤卷保之助、佐藤辰雄、柴田好人の諸君)

### 三菱航空會社製作所燒失

【名古屋二十一日發國通】二十一日午前零時十六分名古屋市三菱航空會社內燃機製作所から出火、折柄の強風に煽られて市內各消防署在郷軍人等消火に努めたが同工場は殆ど燒失し一時二十五分漸く鎭火した原因目下取調べ中である

### 末永豐太郎氏

久しく病臥して居た市內越後町末永組主末永豐太郎氏は廿一日午前二時死去した、行年六十七、廿二日午後四時途中葬列を廢し光明臺產業教會にかて葬儀を執行すと

### 天氣予報 二十二日

今晚は曇り雪模樣 明日曇り後晴れ

各地溫度

| | 二十一日午前五時 | 午前十一時 |
|---|---|---|
| 大連 | 二度 | 零度 |
| 旅順 | 一度 | 零度 |
| 營口 | 零下四度 | 零下三度 |
| 奉天 | 零下五度 | 零度 |
| 新京 | 零下十六度 | 零下七度 |
| 新義州 | 零下三度 | 零度 |

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百十四圓七十錢

# 新講談 丹下左膳（24）

林不忘作　小田富彌畫

## 帯は空解け（五）

いつもは次ぎの間に、侍女のひとり二人が寢泊りするのだけれど、萩乃が夜更けに起きて物思ふやうになつてからは、それも何かとうるさいので、この頃は遠ざけて、近くに呼び立てる人もない。

でも、萩乃は、それを見せては弱身になつてつけ込まれると思つたから、さも隣室に人ありげに、

「沸路や、沸路！桔梗！これ、桔梗はゐないの？ちよつと起きておくれ」

と、あわたゞしく、だが低聲に呼び立てた。

しかし、門之丞もさる者です。前もつてそこらの部屋々々をすつかり覗いて、近くに誰もゐないことを確めてある。

しづかに立ち上つた。血走つた眼で萩乃を睨視めて、ソロリ、ソロリと近づいてくる。

「お嬢さま、萩乃樣……」と、上吊つた聲です。「この望みさへかなへば、私は、八つ裂きにされても厭ひません。元より、主君の奥方樣ときまつたお方に、かやうな大それた無禮を言ひかけます以上は、その罪萬死に當ることはよく承知してをります。しかし——しかし、萩乃さま、人間命を投げ出せば、何も怖いものは御座りませぬ。ハ、ハ、ハ、ハ……」

齒ぜんぼうのやうに兩手をひろげて、その笑ひは、もうまるで怪鳥の啼き聲のやう……あはれ大林門之丞、痴戀に心狂つたかと見えます。

一歩々々、萩乃は、夜具蒲團の裾のはうへと、退りながら

「大聲を立てゝ、人が參つては、あなた樣のお身の上も、只では濟みますまい。どうぞ、早々にお引取りを」

「人が來る前に、割腹して相果てます」

「まあ、ほゝゝ、御戯談ばつかり。假りにも武士たる者に、左樣なお安い命は御座りませぬ筈」

「一人では死なぬ。一刀の下にあなたを斬り捨てゝ、腹掻ッさばくのだ」

「ほゝ、ほゝほゝ、それではまるで、下素下人の相對死に……いゝえ、無理情死とやらではござりませぬか。兩刀を手挾むものが、まあ、何といふ見苦しいお心根——」

「イ、ヤ、イヤ！下素下人は愚、畜生といはれてもよい！犬でも好い！犬だ。さうだ、門之丞は犬になりましたぞ萩乃樣」

ハッハッと火のやうに喘ぎつゝ、

「いかにも、われながら犬だと思ふ。だが、浮世の約束、身分の高下を、すつかり取り除いてしまへば、男はみんな犬のやうになつて女をほしがる。うはゝは、ゝゝ、それでいゝのだ。して、この門之丞といふあたら侍を犬にしたのは、誰だ？みんな萩乃さま、あなたではないか！あなたの其の眼のやうな眼、その林檎のやうな頬が、この門之丞を憐痴の犬にもしてしまつたのだッ！」

その頃、林檎があつたか何うか知りませんが、とにかく門之丞、美文を連れ出した。

はじめは、言論を抜きにして、直接行動に襲ひかゝらうと目論んだのだが、美しいが上にも毅然たる萩乃の威に氣壓されて、今度は門之丞、憐れみを乞ふが如くに、トンと膝をついて首垂れた。

「萩乃樣、錦に包まれた不自由よりも、あの青空の下には、あなたの今おつしやつた下素下人の、ほがらかな巷の生活があります。何う送つても一生です。萩乃さまッ！今宵只今、この門之丞と一緒に逃げては下さらぬかッ」

「サ、今にも源三郎さまが、お歸りになりませう。あなたのお爲です。早く此室をお出になつて下さい」

「フン！知らぬが佛だ。その源三郎は今頃、一寸試し五分だめし、さぞ小さく刻まれてゐることで御座らうよ」

「エ、ッ？」

仰天した萩乃の胴から、その時何の彈みか、サラ〜と帶が空解けて——。

◇心の波止場◇ 阿部豐監督、小杉勇、中野かほる、桂珠子共演で近代女性の黄金と愛情の桎梏を描いた新興現代劇特作品でカメラは三木茂（次週映畫館上映）

### 奉祝輝く滿洲　ポリドール發賣

ポリドールでは來る三月一日の滿洲國帝制實施慶祝記念にA面「奉祝輝く滿洲」B面「滿洲音頭」の記念レコードを臨時發賣「滿洲音頭」は既賣レコードと全く歌詞の異つたものである

### うわさ話

松旭齋天佐とコムビして滿洲にお馴染の新松旭齋天勝一座が來る三月二日初日で常盤座に出演する▲コロムビア、ビクターに次いでポリドールが「さくら音頭」を發賣しレコード戰はまさに「さくら音頭」時代となつて來たが▲立遅れたポリドールは日活の「ニッポン櫻音頭」の主題歌なので映畫とタイアップして華々しい宣傳を計畫してゐると放送されてゐる▲けふからナンセンス時代劇「岩見重太郎」を上映する日活館の次週以後の豫定プロは▲千惠藏の「風雲」と「彌次喜多富士の卷」で時代劇大會、その次はPCLの「踊り子日記」とフオックス映畫「ブダペストの動物園」▲千惠藏の「武道大鑑」は「會議は踊る」と組む豫定だつたのを「狂亂のモンテカルロ」に變更▲中央映畫館は次週野村浩將監督の佳作品として噂されるトーキー「女闘番とお嬢さん」を上映

# 蘇聯の不當遂に
# 留換算率を固持
## 我參加者の入札無効
### 露領漁區競賣問題漸く紛糾

【東京二十一日發國通】二十日午後十一時露領水產組合本部に到達した電報によればソ聯側はウラジオにおける二十日の漁區入札において我漁業家の入札全部を無効と宣言した、即ち露領漁區競賣に際しては我國側は一留三十二錢五厘の比率で入札保證金を圓貨に換算し、更に換算されたるものを聯邦國立銀行の小切手に直して保證金に代用した、右はソ聯邦國立銀行がアコ債券を日ソ協定比率で發行しない故一留三十二錢五厘の比率で保證金を計算してその圓貨小切手を提出した旨の書翰を同封して入札を行つた、然るにソ聯邦極東漁業長官は右入札書を開封して讀み上げたるに、前記小切手は國立銀行の換算率によると借區料の半額に充たざるを理由に、ソ聯邦競賣委員會は日本側の日魯漁業、昭和漁業等の各參加者入札の無効を宣言した、引續きソ聯邦側の入札結果を讀み上げたが、今回の入札は事實上ソ聯邦側單獨入札となつた

## 一方的入札の非違に
# 外務省强硬訓電

【東京二十一日發國通】廿日行はれた露領漁區競賣に關し、外務省には本日午前零時に至るも在浦鹽渡邊總領事より公電は無いが、我が方としては協定に則つて競賣に參加したもので、蘇聯側の一方的入札は明白なる條約違反だ、よつて外務省では二十一日公電の到着次第左の如き趣旨を以て正面より堂々反駁を加へた强硬訓電を發することゝなつた

一、不當なる留換算率七十五錢を以て蘇側が一氣に單獨落札を敢行したことは一九三一年の幣原トロヤノフスキー協定の違反である許りでなく、日露漁業條約違反だ

一、當方としては斯る協定條約違反による入札は不法なるものとして到底承認するを得ない、蘇側はこれに依つて留換算率を現行率の三十二錢五厘より引上げんとの魂膽の如く察せられるが我が方は條約違反として撤回を要求する

一、我が方は三十二錢五厘の換算率を以て飽迄入札を主張す、若し我が協定條約を無視した爲めに惹起する問題は當然蘇側でその責に任ずべきもので事態の推移如何に依つては自由出漁をも考慮するの已むなきに至るべし

# 關東州貿易
# 一月の狀況
## 前年對比
輸出　一・五八厘減
輸入　二・一九厘增

關東廳發表＝一月中に於ける海路による關東州貿易概況左の如し（單位圓）

| | 一月中 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 輸出 | 五五、一一〇 | 四三、五六八、七三二 |
| 輸入 | 三二、七三二、六六七 | 二六、三〇七、六八四 |
| 合計 | 七二、二六六、四一七 | 七〇、一九二、五一七 |
| 差引 | 入四八、一七七 | 出三、一九二、五一七 |

即ち前年同期に比し輸出は一割五分八厘六百七十萬七千圓を減じたるも輸入においては二割一分九厘六百四十二萬七千五百九十六圓を增加し、輸出入合計においては僅か一厘强十萬五千圓を增したに過ぎず前年さとしたる增減はないが貿易尻においては前年一千三百十九萬圓の大出超を見たに對し、本年は二十四萬八千圓と僅かながら入超を續けた、而して一月中における輸入超過は從來曾てなき現象で輸出の不振と輸入の躍進がその主因と思はれる、今、前年同期に比し增減の主なるものを見るに輸出にあつては大豆の對支、對歐輸出不振に四百六十二萬六千圓の慘減を示したのを筆頭に、豆粕三百三十六萬七千圓減、豆油百二十九萬一千圓減、ほか小豆四十五萬二千圓、綿織糸十二萬七千圓減、小麻子は却つて九十五萬五千圓增、落花生も七十三萬九千圓增、蘇子三十九萬四千圓增、毛及毛糸二十三萬一千圓增

一方輸入においては織物が輸入一般に百九十六萬圓、小麥粉百七十三萬一千圓、砂糖四十四萬七千圓、麻袋三十九萬八千圓などそれぞれ減少したほか、煙草、麻類、綿織物等減、建設關係材料は冬期結氷期中にも拘らず解氷明の需要見越しに依然鐵及び金屬製建築材料百九十萬圓增ほか車輛及び部分品百十二萬四千圓、鐵及び鋼鐵七十一萬三千圓、木竹材卅四萬七千圓なそれぞれ增加し、石油もこれにつれ百六十一萬六千圓增、油脂百萬圓增、棉花四十四萬七千圓增、履物類三十六萬七千圓增ほか米、麻類、染料等何れも著增した、一月中における主要輸出入品を前年に對比すれば左の如し（單位千圓）

### 重要輸出品

| | 一月中 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 大豆 | 一五、六六三 | 二〇、三一〇 |
| 小豆 | 六五五 | 一、一〇八 |
| 高粱 | 二六一 | 三三九 |
| 玉蜀黍 | 一一七 | 九五 |
| 落花生 | 一、五四三 | 八三三 |
| 蘇子 | 六六〇 | 二六七 |
| 小麻子 | 一、三六一 | 四〇五 |
| 製鹽 | 一〇四 | 一四五 |

### 重要輸入品

砂糖、煙草、綿織糸、野蠶糸、毛及毛糸、綿織物、鐵及鋼鐵、皮革、豆油、洋灰、石炭、豆粕、米、小麥粉、果實類、魚介類、砂糖、酒類、煙草、棉花、綿織糸、麻及麻糸、毛及毛糸、綿織物、麻袋、絹織物、綿毛交織物、履物、化粧品、車輛類、機械類、鐵及鋼鐵、銅及眞鍮、皮革、紙、油脂、藥材藥品、染料、建築材料、木竹材、石油 [illegible]

# 木材輸入關稅輕減
# 反對運動と批判
（二）　廣瀨生

### 二、大連材木商組合の減稅運動經過

本年度木材需給の關係、果して前述の如しとせば、相當材價の騰貴により、敢て減稅せずとも十分輸入し得る狀態にあるに拘らず、減稅運動を起したるには、大なる理由がある、即ち昨年十一月國都建設局より大連組合に對し（安東又同樣）

「來年度新京における所要木材は約一萬二千車に達する見込なるを以て、吉林、北滿、安東材を以てこれが需要に充當するもなほ不足を生ずる懸念がある、ついて大連よりの輸入材も十分準備をなし國都建設助勢せられ度」云々

との書面あり、これが主意を解剖するに

イ、材價の昂騰を避くること
ロ、木材の供給を十分にし、事業に支障を來さゞらしむること

の二點にありと思はれる、然るに組合長はこれに對して赴京當局に向つて木材は何程にても出せると稱したるやうであるが（一月三十九日の臨時總會席上で同組合は所要數量は現在の相場で全部受けてもいゝと返答した云々と云つてる）これは聊か不用意の様ではなかつたかと思ふ、就いて連組合長も出京當局と打合せたが、結局樺太材の相場や鐵道運賃乃至船運賃の動かし難い點は良策なく、從つて財政部に輸入關稅の輕減を實現するの外歎願をなすに至つたが、これは合として當然の處置であり、[illegible]

# 連鎖商店改組案
# 會員に通告審議
## 三月上旬臨時總會開催
### 資本金百五十萬圓の株式會社

大連商店街の癌として幾多の曲折を重ねた大連連鎖商店改組問題は愈々解決に近づき、連鎖商店の資會社より株式會社への改組も漸く時期の問題とまで進展して來た、即ち滿鐵の株式會社改組案さに伴ふ各社員の責任額も昨報の如く漸く決定するに至つたので、連鎖商店事務所では二十日各社員に對し改組方法要綱並に各社員の任限度割當額を通告し各社員持の分讓價額並に代金支拂即ち一括拂によるか、十ケ年以内の月賦還によるか各社員の希望を二十日までに回答する樣通告し、連鎖商店では右各社員の回答を基礎に債權者團に對する償還計畫を確立した上、三月上旬臨時總會を開き改組に關する一切の諸問題を決定今資會社解散手續及び株式會社設立準備に入ることゝなつた、改組案の要綱左の如し

連鎖商店改組方法（一）[illegible]

# 鑛平銀の存在は
# 關係當局で反對
## 繼續は結局不可能か

【新京特電二十一日發】過般安東日滿商工者から請願中の鑛平銀繼續に關して財政部及び中央銀行當局の意向を聽くに

滿洲國の通貨統一策は一定不變のものであり、今頃封建時代の遺物たる鑛平銀の繼續を望むが如きは電車やバスなどの文明國交通機關の出來て居る現代にほ馬車でなければならぬと云ふ時代錯誤の意見であるから、一局部の希望を容れて多數民衆の利益ある通貨統一を犧牲にすることは絶對に出來ない

その强硬な意見を抱いて居るので結局鑛平銀融通繼續は絶望だと見られて居る

# 老爺嶺の牧場で
# 大規模の牛改良
## 滿鐵が九年度から着手

滿鐵では滿洲及び蒙古における畜牛の改良を計畫し、昭和三年基本種牛を內地および米國より輸入し公主嶺農事試驗場內に育成所を設け、こゝで育成良種を逐迷の華興公司農場で繁殖を圖つてゐた、しかし滿洲事變中の治安紊亂の際は匪賊に襲はれ試驗牛の大半を喪失し殘つた一部分を沿線畝里に[illegible]

## 鄭通

事實上滿鐵の在來牛改良事業は頓挫の姿となつた、しかし滿洲の畜產界に於いて重要な事項なので、滿鐵では九年度より繼續することに決定するさ共に適當な試驗場に要する費用を九年度豫算に計上したが、滿洲國より洮昂鐵路にある舊學良政府の牧場の拂下げを受けることゝ成立したので、いよ〳〵本年度所に公主嶺農事試驗場の分場として種牛場を設置することゝなり滿鐵は事態前より[illegible]

# 滿鐵指定請負人
## 九年度分決定
### 前年より四十五名增加

昭和九年度滿鐵指定請負人は去る十四日決定を見たが、本年度の總人員は百八十四名で前年度に比し四十五名の增加となつて居る[illegible]

# 八年度滿鐵收入
## 豫定の一億二千萬可能
廿日現在で一億二百萬圓

滿鐵の昭和八年度收入は[illegible]

# 土建協會
## 新京で座談會

## 中旬輸送成績

## 市場電報

## 市況（廿一日）

## 特產

### 投締出で大豆低落

### 定期前場

### 現物前場

## 錢鈔

### 材料安から押目買人氣

## 商品

### 綿糸小戾り麻袋保合

## 株式

### 新東引緩り五品强保合

## 銀

## 豆

## 爲替相場

## 上海爲替情報

## 奧地相場

## 各地特產發送高

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橫本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

# 消防手おくれ燃えさかる業火
## 樺工事件の徹底的暴露進み 文相問題妖焔の中

【東京特電二十一日發】貴族院は文相問題の推移を觀望して決然たる態度を執るべく構へてゐるが、一方豫算の審議酣なる折柄、齋藤首相の登院期がなほ不明であるのに政府は首相代理をも置かずに糊塗せんとし、またこの議會に提出を豫想される重要法律案は殆んど提出の段取とならず國政に對する現內閣の責任觀念頗る疑はしきものありとし不滿の聲各派の間に漲り、これまでは豫算案だけは成立をはかるといふ氣分であつたが、政府の態度かくの如くして、豫算のみ審議を進めることは不可能であるといふに傾き、結局豫算の審議期間を更に延長するとゝもに、場合によつてはその不成立をも辭せずといふ氣勢に傾きつゝあり、斯くて文相問題は一面內訌して政友會內部を動搖せしむると共に他面外發して政局を撼搖しその趨勢を料知する能はざらしめてゐるのである

【東京特電二十一日發】◇この二年間、衆議院は所謂肅正の實を示したかの如くに見えた。政黨は相互に反省して議會政治の革新に努力しつゝあるものと彼等自ら之を裝うた。しかも此の「肅正」は單なる參觴であつて「反省」は一時的の隱忍でしかなかつた。見よ、その言論において對軍部に珍しく活氣を取り返した彼等は、調子に乘つて遂に特有の泥試合まで復活するに至つた。何處に肅正があり反省があるか。しかしながら一歩高く見れば、今回の現象も我議會及び政黨にとつて宿命的のものであり、總てを淨化する業火であるかも知れないが、唯恐るゝところは此の呪はれた火が既成政黨のみを燒くに止まらずして議會政治そのものにまで延燒するのではないかといふことである。

◇政友會の內訌が現內閣の命運に累を及ぼすであらうといふことは記者幾たびかこれを力說して來た。方にその時が到つたのである。中島商相の場合までは補强工事で過し得た。しかしながら政友會代表としての鳩山三土兩相が兩院の攻擊を受け、進退問題が起る場合は、所謂三本の大黒柱が健在であつたとしても、もはや首相は如何ともし難い。之を知ればこそ、兩院の反政府派は此の問題を捉へて一氣に現內閣を土俵外に押し切らうとしてゐる。

◇顧つて政友會の內紛の由來する處は頗る遠いのであるが、その近因は昨年一月の所謂高橋、鈴木アンタント問題から鈴木氏を第に着た鳩山氏及び一派の傍若無人振りに端を發してゐる。當時早くも鈴木內閣組織を夢み、床次、久原、鳩山本、望月等の巨頭を排しても、事實上の鳩山內閣を實現しやうとし企てたことが、黨內の對立感情を拔くべからざるものとして了つた。此の夢が破れてから急進自重の爭ひとなり、單獨、聯立の對抗となり、兩派のギャップはいよ〳〵深まつて來た。此の間にあつて鈴木氏は黨內を融合統一する勢望も威力もなく、反鈴木系は鈴木氏を頭首とする政權の永久に到來せぬことを確信して寧ろ他派との聯携に腐心し、鈴木、鳩山氏を繞る諸星は亦ひそかに軍部の一系との連絡に努めるなど、兩派は全く相背馳しつゝあつた。

◇又鳩山氏はいつまでも鈴木系の一將領たる地位にあることを不得策とし、此の年來自らの勢力を扶植することに努めた。同じく鈴木系內にあつて、其の晚年は鳩山氏と對立的となりむしろ之を凌がんとする實勢力を有した森恪氏の外は鳩山氏の立場を有利のものとした。森氏が直接率ゐて系統の多くは鳩山氏の傘下に集まつたのであるが、中には各種の事情から、逆に鈴木系より乖離したものがある。森氏の秘書役であつた今回の事件の點火者岡本氏の如きはその一人である。

◇鳩山氏の行狀は岡本氏の謂ふが如き事實の存否は固より斷定することが出來ない。しかしながら次の政友會總裁を目ざして勢力の蓄積に喘ぐ彼氏としては財的にも多くの苦心が必要であらう。凡そ現今の既成政黨の領袖中、その財的方面において完全無缺といひ得るもの果して幾人あるか。叩けば塵埃も立たう、岡本氏を支持しつゝありと傳へられる久原系、その他にしても、他を指摘攻擊し得る資格があるか何うかは自ら別個の問題であるが、兎に角、蛇の道は蛇の類で、自らの醜詐事實までさらけ出して迫るに於いて、その爭ひの深刻なる、面をそむけしむるものがある。

◇要するに此の事件は、政友會にあつては、鈴木總裁追ひ落しを意味するとともに鳩山氏の野心を挫かんとする目的に出でたものであり、他派は之を利用して現內閣を倒潰し、政變を捲き起さうとするのである。更に議會の此の情勢を見てほくそ笑むものは政黨解消派、右翼諸團體、ファッショ運動者であることはいふまでもない。斯くして政黨の內部から發した業火は既成政黨を燒き、現內閣を燒くであらうが、之を議會政治そのものにまで延燒することを防ぐものは國民の冷靜な消防力でなければならぬ。

# 春日遲々・亂痴氣騷ぎ
## 精銳・清瀨君の政府彈劾演說 衆議院本會議（二十日）

【東京二十日發國通】二十日の衆議院本會議は望月君の議員辭任に伴ふ政友會の黨內事情から定刻より遲れること一時間、二時十四分漸く開會したが政友會議員席の空席多いのが目立つ

**秋田議長** 自國皇帝崩御の旨外相より報告を受けましたが日白兩國の親善から哀悼の辭を送りたい

と述べ、議長起草の「衆議院ハ深ク白國皇帝アルベール一世陛下ノ崩御ヲ哀悼ス」なる決議文を滿場一致可決、次に議事進行で發言を求めた

**清瀨一郎君**（國同）安達謙藏君外二名提出の內閣不信任決議案を今日劈頭上程されたいと前提し

我等は二ケ年現政府のなすところを監視して來た、然るに事今日に至つては不信任を表明せざるを得ぬ、過日岡本君の言によるも文教の府にある鳩山君が犯罪を犯し而も證據湮滅をなしたりとの事實を聞いて憤然たらざるを得ぬ

とやりだすと政友側一齊に猛り立ち怒號罵聲で議場騷然

**議長** 他人の一身上に觸れず議事進行に關し述べられたいと注意する

**清瀨君** 二十三日には國務大臣は宮中に召されることになつてゐる、然るに閣僚中に疑惑を受ける人がある以上國務大臣を拜辭するのが當然だ、我々の不信任案はこの際斷じて審議すべきだ

と盛んに暴露的に政府彈劾を試みるので政友は怒號し、議長も再三清瀨君に注意するも清瀨君構はず

鳩山文相は脫稅し高橋藏相は安田保善社の顧問をしてゐる、かういふ政府をどうして信任出來るか、然るに我等の不信任案に對し各派交涉會は今日の議場での劈頭上程を拒んだではないか

と蹶然たる裡に論を進めるので

**議長** 清瀨君の發言は遺憾ながら議事進行の範圍を脫してゐるから禁止する

と宣言し漸く議場平靜日程に返る

一、宗教法制定に關する質問（中川觀秀君提出）

**中川君**（國同）質問要旨を述べる爲め上程、宗教法を提出する意なきや

**東鄕文部次官** 愼重調査研究中で成案を得たら提出する

次いで

一、河野通治贈位奏請に關する質問（武知勇記君提出）を上程

**武知君**（民政）登壇 河野通治は逆賊だから政府は贈位取消の意なきや一陣笠の順逆論が問題とされぬのは疑念だ

と陣笠の悲哀を述べたのでダレた議場も笑ひと拍手にさざめく

**黑崎法制局長官** 政府は奏請を正當と信じてゐる

武知君更に資料の公表を求めたが政府は發表出來ぬと一蹴

一、司法權の威信發揚に關する質問（一松定吉君外六名提出）

**一松君**（民政）登壇 五・一五事件の民間被告と陸海軍被告との刑量相違は何等か考へてゐるか

堀田海軍次官、岩本司法參與官、土岐陸軍次官それ〴〵簡單に答へ政務官デーのノンビリした議場へ傍聽席から一錢銅貨、五錢白銅貨等數枚を投げたので議員連狼狽し「何だ〳〵」と傍聽席を注視す、一松君重ねて政府委員と問答

一、教育界に於ける不祥事件に關する質問（中村不二男君提出）

中村君教育界の腐敗を指摘し其の刷新を說き 本司法參與官東鄕文部次官よりそれ〳〵簡單に答辯す

一、印度に於ける雜貨關稅引上に關する質問（イド彌市郎君提出）

**本田君**（民政）より日印會商の失敗を說き日印會商調印延期の意志なきやを質し瀧外務次官より今後日本の立場に全力を盡す旨答へ議場は怜氣滿々此の時清瀨一郎君（國同）議事進行に關し再發言を求め登壇

**清瀨君** 反對黨の政府不信任案を審議するは立憲治下の政黨の寬大な態度である今日是非共決議案を上程せよ

と主張したが青木雷三郎氏（政友）の動議で日程を變更議員提出の衛生組合法案、傳染病豫防法中改正法律案を一括上程提案者よりそれ〴〵說明、健康保險法特別委員會に付託し午後五時六分散會した

# 查問委員會
## 岡本君答辯に汗ダク

【東京二十一日發國通】夕刊つゞき＝衆議院の岡本君等查問委員會における谷原公君の岡本一巳君に對する質問は何續く

**谷原君** 樺工問題で證據湮滅を計つたといふがその後の經過はどうなつたか實行に至らずして止んだといふ報告はどうして受けたか、又鳩山家の浮沈に關する事を引受けた勞に對し何を報いられたか

**岡本君** 鳩山文相の賴みを受けた時私は憂鬱だつた、二、三月經つても呼び出されぬので安心してゐたらあの事はうまく行つたといはれた、それだけである何の報酬も受けなかつた

この時これに關聯して

**上田孝吉君** 百三十名に金を配つたのは分君の二回なのか分だけなのか又この事を聞いたのは誰からか、場所は何處か

**岡本君** 或人から聞いた、名前はその人の承諾を得なければいへぬ、私は二回とはいはぬ

**窪井義道君** 私は六甲會關係の圖解だけしか與へなかつたのだから岡本君は他の點は取消して貰ひたい

**島田委員長** 取消しの主旨は判つたがどの點を取消すのか判然せぬから後で書面で要求しては如何

**一松定吉君** 一身上の辯明をなした窪井君や森田君等に對して質問したいから委員長は然るべく取計らはれたい

と要求し

**委員長** 取計らひはするが、答辯するか否かは諸君の考へ如何による

と續く裁いて午後零時三十七分一旦休憩

### 再開

【東京二十一日發國通】查問委員會再開前から國同、政友、民政各委員が委員席に腰かけ政府より提出の樺工事件公判調書その他重要參考資料を繙いて質問材料の蒐め集めに忙しく傍聽席には文相の令弟鳩山秀雄博士の姿も見え、異常な緊張を見せてゐる

かくて二時二十五分再開

**委員長** 公判記錄は廣汎で複寫困難なため閱覽は委員に限り今明日中に見て貰ひたい

**藤田若水君**（民政）岡本君は政友黨員でありながら脫黨を賭してまで閣僚の非を暴いてゐるがその行動に多大の疑問を持つどうして暴露するに至つたかの心境を聽きたい

# 貴院豫算總會

【東京二十日發國通】夕刊つゞき＝貴族院豫算總會における前田利定子の議事進行に關する發言に對し

**柳澤委員長** 私は昨日堀切君に首相の病狀を聽いた、豫算の議事については別に確答してゐない

**堀切書記官長** 首相の病狀は尙三日位靜養を要する、併し四日目に必らず登院出來るか否かは判らぬ

**前田子** 豫算委員會の審議期間は決つてゐるのだから長く登院出來ねば審議の進行に適當の處置を講ぜられたい

次ぎに坂本俊篤男（公正）同じく議事進行に關し發言を求め

**坂本男** 居るものとして質疑をなし後で首相に速記錄を讀んで貰ひその登院後首相デーを作り答辯させることにしては如何

**委員長** 日取りのことは二十一日以後に又相談する

次いで二、三此の問題に關し應答あり續いて農村問題解決として第一に小都市を作ること第二に農村負擔輕減として市町村經營問題につき詳述し政府一任に決定、質問に入り內田重成君（交友）農村問題解決の第一に大都市集中を抑制し地方民力涵養を希望すれば

**山本內相** 第一については藏相も充分考慮し今委員會を作つて研究してゐる第二の町村合併については自然合併に向くやうにといふ態度を執つてゐる

**內田君** 農村の教育方針につき伺ひたい、文部省は青年訓練、實業補習のため臨時費五十萬圓を計上してゐるが之は甚だ少な過ぎる、將來增加の考へなきや、次に實業補習學校を振興し青年訓練所と合併しては如何

**鳩山文相** 實業補習教育、青年訓練實男女青年團の費用は現狀で滿足せず大衆教育にはもつと努力したい實業補習學校と青年訓練所との合併は計畫に缺陷あるので再考する事にし富分各其の特徵を發揮したが良いと思ふ

斯くて零時三十分休憩、午後一時四十四分再開、內田重成君の質問に對し

**淺田良逸男**（公）蘇聯も支那も共に優秀な航空機を有し若し戰爭が起れば先づ航空戰とならうが我國現狀で果して國防任務を全うし得るか

**林陸相** 私も同樣心配して居る、滿洲方面及び國內航空力充實に就いては研究中

**淺田男** 我國の防空狀態は安全であるか現今の防空には斯る設備がある故安心せよと言ふのでなければ陸軍の責務は果せぬと思ふ又東方に航空隊の必要なきや

**林陸相** 陸軍としては不十分だから相當の航空經費をとり將來も努力する、航空隊の配置は色々研究中である

**淺田男** 航空に最も大切なのは部隊である、然るに八千三百萬圓の豫算中にあるのは航空機材の整備費で部隊の費用でない隣邦が一戰を辭せぬと豪語するのはその偉大な空軍で一擧我國を攻め得ると信ずるからだ、これに處する方策ありや

**林陸相** 部隊の改編費人件費に四千二百萬圓を用ひる今のところこれで相當と思ふ

**淺田男** 明年以後新たに航空擴張の經費を要求せぬか

**林陸相** 今直ぐ航空費增加の必要は認めぬ研究の上必要ならば何等かの方法を講ずる考へだ

**淺田男** 國民に對し陸相はこの航空狀態にて安全と云へるか

**林陸相** 大體可なりと信ずる

**淺田男** 福建省に於ける英米航空會社が設置し中華民國の航空路開設に關し陸軍と外務の報告に差異あるはどうしたのか

**山岡軍務局長** 滿洲事變以來陸軍外務は緊密關係を結んでゐるから斯くの如き疎隔はない

**淺田男** 福建の情報は適確なものと思ふか

**山岡局長** もう一度調べて答へる

**淺田男** 陸相は民間航空に何を要望するか

**林陸相** 防空上十分な連繫をなす必要がある

**淺田男** 先般遞相は一年に三、四人陸海軍に派してゐるがなほ就職に困つてゐるといひ、又材料については遞相のお答へはなかつた斯くの如くんば如何にして陸軍の要望を充たされる心算か

**林陸相** 國防は各般に關係するから十分考慮する

**淺田男** 兎角馬を輕んずるが戰爭になつたらどうするか軍馬として使ひ得るものは一體幾らある

**林陸相** 民間から徵發し得るものは五十萬頭で戰時に不足はないと思ふ

**淺田男** 農林省の馬政調査會とは如何な關係ありや

**山岡軍務局長** 馬政の中樞機關を設置する要ありと思ふが財源其の他で實現してない

**淺田男** 臺灣朝鮮方面に於ける馬如何

**林陸相** 朝鮮では蒙古馬を飼育してるが臺灣方面では未だ充分でない

**渡邊千冬子**（研究）軍部少數者への非難の爲めに忠勇無比な軍隊が惡く言はれるのは甚だ遺憾だ國民は青年將校憲兵を恐れてる國民の軍部に對する不滿の一は軍人が所管外の政務に容喙するからだ軍部には從黨を組み閥を作つてるとの噂がある、國內非常の說あるは此のためではないかと惧れる又軍民離間に關する軍の聲明書は甚だ遺憾だ最後に豫備軍人が其の肩書を並べて各種の問題に出て來るはどうかと思ふ又近頃憲法の保證する言論自由が束縛されてる國家を憂ひ軍部を憂ひて一言する

**大角海相** 只今の御注意には感謝する

**林陸相** お言葉の內我々の愼むべきは充分愼む考へだ、軍民離間についての御心配は尤もで、其の聲明を出したのは一度戰爭と言ふ事になれば國內の宣傳が旺んに行はれるので之を警戒するためだ皇軍は從來の忠誠の精神を失つて居ない

斯くて午後四時三十分散會した次回は二十一日午前十時から開かれる豫定である

# 貴族院本會議

【東京二十一日發國通】二十一日の貴族院本會議は午前十時二十一分開會、勅語奉答に關しベルギー皇帝崩御に關し貴族院として適切な弔意を表すること、又御葬儀の當日東京において弔祭式行はれる時は議長が議院を代表參列する事を諮り全會一致可決次いで日程に入り國務大臣演說に對する質疑の續きとして

**橋本辰二郎君**（研究）船舶改善助成施設は十年度以降も繼續されたい、又外國船輸入許可制の植民地適用如何、以上二案に對し海軍當局は如何に考へてゐるか

と質し引續いて造船材料の騰貴と減和並に海員製鐵會社設立後の造船獎勵につき述べ

**南遞相** 外國船輸入特許制は將來相當期間繼續し植民地でも實施しつゝある造船獎勵費は急激な變化を避ける

**堀田海軍次官** 國防上商船充實の必要については同感である

**石川三郎君**（研究）最近の農村疲弊は近代產業發展の必然的結果に依るもので單なる生活改善等では救はれない、米價暴落は農民にとつて四割の減俸だ負債整理減反案、救濟土木事業籾貯藏等何れも農民にとつては却つて迷惑で、その效果は疑はしい

**堀切翰長** 農村對策を輕視せぬが明年度豫算は四圍の情勢からその緩急を圖つたものだ

なほ松村農林參與官よりも答辯あり、水野甚次郞氏（交友）より農村における冠婚葬祭の負擔過重につき過日の質問を補足し午前十一時三十九分休憩

# 民政黨の政局對策

【東京二十一日發國通】民政黨では一時政局の前途は全く窮迫し政府の運命は時期の問題になつさし迫つてゐるが如くに觀測しこれが善後策を講じてゐたが、その後の情勢によれば政府は鳩山文相の進退問題如何に拘らず目下貴族院において審議中の明年度豫算の成立は勿論政局の將來に大體の見透しをつける迄は斷じて總辭職を行はないと決意してゐる事が明瞭となつたので、突發事件が發せざる限り政局は暫時落つき最少限度の明年度豫算の成立は確實となつた、從つて黨幹部としては過去においては勿論のこと將來においても主義政策を危機に導くやうな政治的陰謀のデマが飛ぶであらうが、一切を默殺し專ら議會政治、政黨政治の一新確立に全力を盡すと共に黨一致し時局の推移を靜觀する事に決した

# 有吉公使動靜

【南京特電二十一日發】二十一日當地に到着する有吉公使は汪精衞氏を訪問して後、同夜日支交驩の饗宴を開き二十二日夜一旦上海に歸任する豫定である

# 滿鐵辭令（二十一日）

總務部人事課住宅係主任 參事 大澤信一
總務部監査役を命ず
總務部人事課事務員 里村英夫
人事課住宅係主任を命ず
總務部監理課第五係主任 樋口太郎
監理課計畫係主任を命ず

# 議會風景

【東京特電二十日發】議會のなかばに首相登院せざること二十八日に亘るので二十日の貴族院本會議で前田利定子から何時登院するかと聞くと堀切翰長「三日位靜養を要するが四日目から出るとも云へない」と頗る賴りない答、それで首相代理設置だの、首相デーを作るなどの意見が起るわけだが、首相デーなど設けて質問攻めではまたぶり返すかも知れない▲近頃空氣の險惡な政友會の控室から珍しく全會一致の拍手が響く、望月長老の辭職を撤回させやうとの決議だ、この日政友會の幹部は望月氏をとらへて頻りに留任を懇請し、各團體毎に會合しては留任勸告決議がもたらされる、氣持は色々だが兎に角一片の事が面倒だから思ひ止まらせやうと云ふのだ、然しこの辭職を一片の芝居と思はれたくない望月氏は代議士會で振切ると頑張つたので、幹部連もその希望を容れると同時に、留任決議を取りはからつたのだ、望月氏は斷然辭すといつた態度で辭任理由を說き、議員は辭めても政友會の黨籍は飽くまで護ると述べて黨內の紛爭中止を希望する演說をしたのだが、この人が徐になつても、政友會の紛爭は餘りに擴大し過ぎた、すべては遲い▲本會議は國同の不信任決議案上程を謀勝して後繼者が殺到したが、延期となり、のんびりした質問デー、氣樂らぬことも夥しい

# 文相を繞る明暗二重奏

鳩山文相が樺太工業から收受したといはれる五萬圓問題を暴露して政界に一大波紋を投じた岡本一巳代議士の衆議院查問委員會は十七日午前十時四十五分異常な緊張裡に院內に開かれたが鳩山文相の心中や如何に、翌十八日の日曜日樋口町の自邸を訪れると時節柄訪問客も早朝から詰めかけ好きなゴルフの練出もならず進退の決意はまづ肚に納め庭先でゴルフの練習に心を紛らしてゐた【寫眞は上＝查問會と氣持をゴルフに紛らす鳩山文相】

# 就任の辭

村田愨麿

……滿日報の地位は益々重要となつたことを覺えますが、我社自身においても、今年をもつて創立三十周年に達し、一萬號を突破し更に躍進の秋となつて居ります、この時滿日社長の職に當ります私の責任は、まことに重かつ大なるを痛感し、勉勵精進、社業の向上に努めたいと存じます、願くは讀者各位におかれましても、私をして素志を遂げしむるやう重ねてこゝに御愛顧を希ふ次第であります

……下さる多數の讀者各位があり、又社內に於いては各部門々々に優秀なる社員や從業員が居りまして夫々その職務に勤精して居ます、從つて私の滿日に於ける第一の職務は、突飛な喩へかも知れませんが、恰度運動場の管理人ごときものであらうと思ふのであります、卽ち、私は運動場を周到な注意で管理し、グラウンドの狀態を常に最善にし、優秀な選手をして和やかな氣分で思ふ存分活躍させ、立派なレコードを作つて貰ふにあります、そのベストレコードを集めますれば自然滿洲日報の內容は充實し、聲譽は高まり、滿洲に於ける新聞としての責務を立派に果して、讀者各位の御期待にも副ひ得ることゝなると信ずるのであります

◇

これが私の就任に當つての第一のものであります

# 告別の御挨拶

松山忠二郎

歲月の經つのは早いもので、我が親愛なる讀者諸君と紙上で相見ゆるやうになつてから今や恰度滿三箇年になります。私が本社へ入つたのは、三年前の二月二十一日でありました。然るに本社の定款では、社長の任期が三箇年と定められてあります。私の任期は正に本年の二月二十一日、卽ち昨日を以て完全に滿了したのであります。乃ち私は昨日を以て圓滑に本社を退くに至つたのであります。而して過去三箇年間、日に夕に紙上に於て毎日お目にかゝつてゐた私は、昨日限り諸君とお別れすることゝなつたのであります。

◇

顧みれば私の任期中に於て、滿洲は異常なる變化を遂げました。私が入社以來約半歲にして例の柳條溝の大事變が勃發しました。之れが動機となつて、さしもに廣き全滿洲の形勢が、瞬く間に一變して了ひました。否獨り滿洲ばかりではなく、東亞の形勢も、爲に一變しました。更に全世界に甚しき大衝動を與へたのであります。而して其の間に我日本帝國は、動もすれば全世界からボーイコットされるかも知れないといふやうな、極めて重大なる時機に際會し、國民は實に手に汗を握つて、其の成行を凝視せねばならなかつた事もありました。時の外相內田伯をして、所謂焦土外交の決心を爲さしめねばならぬ程の時代もあつたのであります。

◇

いふまでもなく斯かる危機に際しては、我滿洲日報の使命は頗る重大でありました。隨つて此の新聞を代表する私の任務も亦極めて重大であらねばならなかつたのであります。然るに私は斯かる重大なる時機に際する滿洲日報の社長としては、餘りに淺學非才でありました。而してこの肝腎の時機に方りて、私が十分にその使命を果すことの出來なかつたことは、獨り自ら顧みて慚愧に堪へないのみならず、國家に對しても亦讀者に對しても、誠に申譯なき極みであります。今私が本社を去り、今後永く讀者諸君とお別れするに際して、獨り此の一事のみが遺憾に堪へないのであります。

◇

但し私は縱び右の如く無能であつたとは申せ、滿日社內は頗る多士濟々であります。恐らくは地方新聞として是れくらゐ陣容の整備し、練達堪能の士の多數揃つてゐるところは、他に無いと思ふのであります。營業方面、卽ち事務の側に在りては、多年の經驗に富む老練の士が揃つて居ります。又編輯の方面では細野局長以下謂はゆる一騎當千の勇士で充實してゐます。夫故に私は任期中何等貢獻するところなく、極めて無爲無能に打ち過ぎたとは申せ、社運は此の比較的短き期間に於て、實に飛躍的の大發展を遂げたのであります。紙面は面目を一新する、紙數はグン／＼伸びる。隨つて本社の營業狀態は、大いに向上し、社礎は頗る鞏固となつたのであります。これは全く多數社員の間斷なき努力の結果に外ならぬのであります。私は今本社を退くに當りて、この點において最も滿足し、同時に社員諸君に對して滿腔の謝意を表する次第であります。讀者諸君におかれましても、今後永く本紙を愛讀し、永く本社を愛顧せられんことを切望いたします。

# 聾棧敷の空寢入り "明默"する惑星

## 宇垣朝鮮總督動靜

……上巳むなき事情に對する現總督宇垣大將は政界の惑星としていつも引合ひに出されるほど、事程左樣に國政に明確な關心をもつてゐる

◇……今や宇垣內閣出現のため近く某有力者が入鮮し說得につとめるとの情報で拍車をかけられ京城雀はわれ等の總督また／＼お召しだとはしやぐのも無理はない、にも拘らず宇垣總督が今度ほど寡に平靜そのものゝやうに納まり返つてゐるのを見たことがない、たま／＼昨日は始めて出來た永登浦の朝鮮ビール工場を視察し初の朝鮮產ビールの試飮に

◇……「これはえゝ、こんなビールが朝鮮にも出來るからのう、結構々々」の連發であつた、早くもビールの滿を引いて云々と出るところであらうが

◇……「わしは朝鮮以外知らぬ、高橋さん以外ないではないか」と職立內閣出現說に裏書するやうな口吻をもらし頗る平然たるものがある

◇……珍しくも京城は曇り勝ちであるが測候所は「曇後晴」と豫報してゐる、宇垣總督のいつにない明朗、快晴、無關心ぶりこそ政界注視の焦點たる所以でがなあらう（寫眞は宇垣大將）

◇……「わしは總督の大任にある、政治家でもあるまい、朝鮮のことさへ考へてをればよいのだ」の常套語で押し通して來た、その舌の根のまだ乾かぬうちに

◇……「併しぢやのう、こんなことではのう」と聾棧敷から瀨次なかつ飛ばしてあざ笑つてゐる人間宇垣一成あることを認めればならぬ

# 農事試驗方案會議

## けふから熊岳城試驗場にて開く

昭和九年度の全滿に於ける農事試驗の根本方針を決定すべき滿鐵の農事試驗方案會議は二十二日より三日熊岳城農事試驗場に於いて、つゞいて各試作場關係の試作場方案會議は二十六日より三日間大連協和會館に於いて開かれる、熊岳城に於ける試驗場方案會議には大連本社より香村產業課長、足達庶務、門間農事、實吉畜產、辛島林業各主任、栗屋審査役、沿線よりは中本公主嶺、渡邊熊岳城の兩本分試驗場長以下各科長ら二十餘名出席するが本年は特に松島滿洲國政府農務科長、關東廳農事試驗場代表、鐵路總局地方科員らも參加して全滿的の農事試驗會議となる筈である

而して本會議において最も問題となるべきは種藝および畜產關係で、就中滿洲の農業が一轉機に直面してゐるため大豆および小麥の品種改良問題について熱心な論戰が出るべく、又滿洲農業に一新生面を開くために落花生、亞麻、胡麻等の輸出向工藝作物およびホップ、甜菜等の滿洲で消費さるべき工藝作物について新方案が樹立されるものと見られて居る

# 各派交涉會

【東京二十日發國通】衆議院各派交涉會は二十日午後一時から院內に開會、左の諸件を決定した

一、ベルギー皇帝崩御につき二十日の本會議劈頭議長の發議により院議を以て弔電を發する事

二、滿洲國帝制實施に關し院議を以つて祝意を表する件は二十二日の各派交涉會に於いて決定すること

三、來る二十三、四兩日は皇太子殿下御誕生御祝につき衆議院は本會議委員會共謹んで休會すること

四、皇太子殿下に御祝品を獻上する件に就いては議長に一任すること

五、本日の本會議は日程第九より第十四（各派提出）の稅制關係法案を繰上げ上程し漸次日程に移ること

六、國民同盟提出の不信任案の上程に就いては二十二日改めて考慮すること

# 松山社長退任

## 後任村田愨麿氏就任

### きのふ本社樓上で社員宣誓式

松山滿日社長は別記社告の如く二十一日を以て三ケ年の任期を滿了し退社に決定、後任として村田愨麿氏新たに入りて滿日社長に就任、卽日新舊社長間の事務の引繼を了つたので、滿日社員及び從業員全部は同日午後三時三階大講堂に參集、新舊兩社長の前に退任、就任宣誓の式を行つた

先づ本村營業局長開會を宣し松山前社長、村田新社長の順に登壇各一場の挨拶あり、之に對し社員一同を代表して細野編輯局長壇に進み前社長に對して惜別の辭を、新社長に對して祝賀の挨拶を陳べ終つて閉會、一同屋上に於て記念撮影を行つた

# 社告

本社取締役社長 松山忠二郎氏は二月二十一日を以て任期滿了退任し新たに取締役 村田愨麿氏 社長に就任致候に付此段謹告候也

昭和九年二月二十一日

株式會社 滿洲日報社

# 米蘇當事間

## 讓渡成立

### 滿洲石油市場

【ハルビン二十日發國通】先般來米國要人實業家の往來頻々たるものあつたが右は蘇聯側の南北滿洲に於ける石油市場を米國側に讓渡する問題に關するもので本件は在奉天蘇聯領事ウオロシロフ氏と在奉天米國領事マイアレス氏並びに米國奉天總領事チヤスガライ氏ハルビン蘇聯總領事スラウツスキー氏並びに米蘇通商機關々係者が集合し協議の結果右石油市場讓渡の假調印が當事者の間に成立するに至つたものである、蘇聯側の南北滿洲市場に於ける石油販賣額は年額優百萬金留に達して居た

# 北平分會對策

## 東北軍南下後

【天津二十日發國通】察東地區への日本軍進出を神經的に氣にして居る北平軍事分會は東北軍が南下した場合の對策について種々協議中であつたが此度東北軍中何柱國軍を北支に殘留せしめるに方針決定した右は中央軍が北支の地理に暗いのと東北軍南下後中央軍の突代部隊が何時北上するか判らぬため何軍を防備に當らせる事にしたものと觀られ、進退問題に關して鳩山文相の辭任は最早時期の問題とされてゐる

# 疑惑一掃後

## 辭任か

【東京二十一日發國通】綱紀問題に絡まる鳩山文相の進退は今や政界注目の焦點となつてゐるが、當の鳩山文相は既に鈴木總裁と會見して進退問題について協議し、二十日も院內で總裁と會見し種々協議してゐる事實があるので貴問會において一身に關する疑惑のため議會における國政の審議に澁滯を來し且つ文教の府の司として一時的にもせよ疑惑をかけられたことは社會風教上並びに國民の教育上に及ぼす影響からざる事に鑑み進退を決するものであるとの理由を明かにして然る後首相に辭任を申出るものと觀られ、進退問題に關して鳩山文相は既に決意を固めたらしく…



# 孫殿英軍の

## 和平解決條件

【天津二十日發國通】北平軍事分會では孫殿英軍の解決について極力和平解決を圖らんとしつゝあるが目下北平に在る孫軍副軍長金韓華は何應欽に對し同軍解散の條件として左の三項を提出した

一、孫軍解散後軍隊の一部を太原に駐屯せしめ生命並びに太原に在る財產を保障する事

二、未拂軍費の卽時解決

三、編遣費の發給

右に對し何應欽は軍費は軍が磴口以北に撤退後給すべく編遣費は必要の範圍に於て支給すべく回答すると共に目下山西省主席徐永昌、傅作義、萬福麟と孫殿英軍が果して眞に撤退の意志ありや否やにつき協議中である

……劉桂堂討伐を打切り北部平漢線一帶の防備に就く事となつた

尙は大名方面の劉軍討伐には于學忠軍を當らしめる筈である

……ものにして當分何柱國軍は大名方面の

# 滿洲石油會社

## 廿三日創立總會

### 根橋、由利氏赴京

滿洲石油會社の創立總會は愈々二十三日午後一時より新京商業協會において行はれるので、根橋滿鐵計畫部長および前島同業務係主任は廿日夜行にて新京に赴いた、なほ滿鐵より常務取締役として入社すべき由利審査役も數日前より赴新、創立總會の準備に當つてゐる

# 日滿商工會發會

【吉林發】豫て吉林在住邦人と滿洲國側との間に計畫中であつた吉林日滿商工會は愈々來る二十四日發會式を擧ぐることゝなつた

# 人事

▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）二十一日午後四時二十分發列車にて新京へ

▲入江正太郎氏（滿電專務）同上

▲寺田虎次郎氏（三菱大連支店長）同上

▲田邊利男氏（滿鐵々道建設局次長）同上

▲山中德二氏（關東廳商工課長）同上

# 大觀小觀

日蘇開戰說が歐米諸國に甚だ盛んに行はれてゐる、これ一は各國が日本の經濟力發展に苦しみ日蘇開戰によつて日本の經濟力發展を阻止せんとするものだとの觀察がある▲加之、一旦日蘇戰起らば、歐米の工業に生氣を恢復すべしとの希望にもよると觀測される▲日米戰說があるのも同樣な理由で、彼等は鬼角、對岸に火災が起つて、自分等は濡れ手で粟を希望してゐるから嗾しかけるのだとの見方である▲こんなおだてには餘り乘りたくない、だが併しあちらの方では、そのモツコに乘りたがつてゐるかも知れない▲蘇聯單獨入札で日本側を蹴落し、蘇聯漁區競爭入札の權利、條約違反であり、非友誼たることは勿論なり▲沿海州方面の赤軍四十萬の大演習、戰車隊、自動車隊、飛行機隊を加へる▲一方に條約の權利破り、一方に示威運動、國際の圓滿はそれにて期し得べきか▲辛抱強いのを弱いと見る日人根性、三十七八年役に懲りさうなものだ

# 滿洲移民問題論戰 (8)

## 特務部の改組案は

### 意見として充分に尊重

二月七日衆議院豫算委員第一分科（外務、拓務、司法所管）會における滿洲關係の主なる質疑應答（會議錄より）

**永井拓相** 滿洲の經濟建設のことにつきましては、拓務省と軍部との間に充分なる協力をしなければならないといふことは、これは當然のことでありまして、今議會におきまする陸軍大臣と、又私共との答辯に依りましても、よく御了承下さるやうに、兩者は充分なる了解を遂げて、總て協力しつゝ工作を遂行して居る次第であります、滿洲の出先において色々宣傳をする者もありませう、又內地においても種々さういふ宣傳をする者もありませうけれども、併しそれは事實ではありませぬし、吾々は滿洲の經營に努めましては、充分に協力をして仕事を進めて居ります、又協力もなければ仕事が出來ないのであります

御承知の通りにまだ秩序も恢復が完成した譯ではありませぬ、鐵道を一つ敷くにもやはり軍の保護を受けなければ出來ないのです、或ひは又會社を一つ起すにしましても日滿議定書に基く共同國防の必要から、どういふ會社を起すかといふことは軍と相談しなければ、會社の起しやうもないのであります、それでありますから拓務省と陸軍省との間においては、一つの會社を起す事につきましても協議を遂げて居ります、充分協力しつゝ工作を進めて居るのであります、それから又關東軍の所謂改組案といふやうなものでも、これは現地における人の經驗から出た一つの意見として、吾々は十分尊敬して、これを參考資料として研究をする事に吝かならないのでありまして、少しもその點におきましては文武兩者の間に小さな感情などに囚はれて、滿洲の經營の大局を誤るやうなことがあつてはならぬと云ふ此自覺は、先はないで持つて居ります、それから滿鐵其他の大資本家の利益のみを圖ると云ふことは、今栗原君の御話の通りさう云ふやうなことを言ふ人もあると思ひますけれども、それは現實に對しての理解の非常に少い人だと思ふのであります、今日滿鐵は定は一個の營利會社ではありませぬ、滿鐵は特殊法に依つて成立して居る特殊會社であつて、國家的の使命を持つて居るのであります、さうして儲つても損しても、營利に拘泥しないで、國防に關係のある交通機關の建設は、是は豫定の期限迄には完成しなければならぬと云ふ義務を擔つて居ります、それから豫定の距離だけはどうしても敷設しなければならぬと云ふ義務を擔つて居ります、又儲つても儲らなくても、國防上必要と思ふ產業は經營しなければならぬ、其國防上必要と思ふ重要產業の經營には努力を致して居ります、さればこそ昨年も議會の協贊を得まして增資の時に、其增資の半額を國庫の負擔とすると云ふことに御協贊を下さつた譯でありまして、滿鐵それ自身が一つの營利會社だと云ふやうな思想が、それ自身既に間違つて居るのでありまして、又滿鐵の株主と云つても決して大資本家のみでなく、今日は株主は五萬人から居るのでありまするそれには單純な勤勞階級の人が滿鐵の使命を理解して下さつて、零碎な收入の中から投資して下さつた人も澤山あるのであります、決して滿鐵を利することが、滿鐵の立場を考へ滿鐵の利益を擁護すること、一個の營利會社を擁護し、少數の大資本家を利するなどゝ云ふやうなことは、是は全然事實でないのであります、それから又滿鐵は以前には色々な情弊のあつた歷史もございます、そこで斯う云ふ情弊を除いて國家的使命を立派に遂行するものにしなければならぬと私共は考へましたので、今度の豫算の中にも滿鐵を監督する機關の爲に、經費を要求して居る次第であります、卽ち滿鐵に對しましては三人の監理官を置くことにして居りまして、其監理官の一人は此度御協贊を得ますれば滿鐵の社內に常駐する監理官になるのであります、それから一人は拓務省に今現に監理官が居りまして、是は時々本省から出張して其實情を調べるのであります、それから軍からも亦監理官が這入つて居りまして、是も亦滿鐵の內部に對しては十分監理の責任を持つて居ります、そこで從來のやうな間違つた情弊の爲めにこの大切な國家機關が使命を疎かにすることのないやうに、監督の點におきましても出來るだけ間違ひのないやうにして、經濟建設に對する使命を遂げさせたい、斯樣に考へて居ります

それから色々出來て來まする所の會社の配當なども、これは內地よりは滿洲に行く資本は幾らか優遇しなければ、滿洲に資本が參りませぬ、滿洲に資本が行かなければ富源の開發は出來ませぬ、富源の開發が出來なければ購買力が增加しませぬ、購買力が增加しなければ日滿の貿易も發展しないのでありますから、資本は矢張りこれを優遇しなければなりませぬが、優遇するにしても、少數の大資本が利益を壟斷しないやうに、成るべく株の募集一つでも、出來るだけ大衆の間から株を募集致しまして、さうして滿洲の經營に多くの日本人を參加させたい、斯樣な方針で滿鐵の株の募集でも、日滿通信會社の株の募集でも、總てその立場において特殊の努力を致して居るのであります、これは栗原君は滿洲には數度御出でになりましたから、よく御承知のことゝ思ふのでありますが、屢々御出になりますから、栗原君の耳には只今仰せになつたやうな誤つた說が時々這入ることゝ思ひますが、どうかそれ等の人によく懇しました時には、この眞相をよく御傳へ下さいまして、惑を解くやうに御努力を願ひたいと思ひます

**栗原委員** 拓務大臣の御方針拓務大臣の持つて居らるゝ所の御考へはよく諒と致します、併しながら現地に參りますと、それが可なり東京で御考へになつて居り、若しくは東京で陸軍大臣と御會ひになつて御話になつて居るといふ程度とは餘程違ひまして、例へば昨年問題になつた警察權の問題につきましても、或は滿鐵地帶に於ける警察權、或は關東州が持つて居る警察權、或は憲兵隊が持つて居る警察權、領事館が持つて居る警察權といふやうに、互に相錯綜して各々其功名爭ひをやつて居る爲に、大切な匪賊が都會に逃込んで來たのも捕へ損つたといふ實情があるばかりでなく、更に先刻私が申しましたやうな空氣が、爲にする者の宣傳のみにあらずして、本當にさういふ風に思つて居る方々があるのであるからして、是は國家の爲にさうでないといふことを、實際にあの方々が認めるやうな施設をして戴くことが、最も必要でありまするし同時に、又滿鐵に對して一の營利會社でないと申されて居りまするけれども、なほ今日と雖も或る企業家、或る資本家が行つて、或る地帶の鑛山なり其他の大きい土地なりに目を着けて、これを開發しやうとか、或ひはこの事業を經營しやうとかいふやうな場合におきましては、まづ滿鐵が茶々を入れ、滿鐵の關係のある者がこれを妨害して、本當に滿鐵の關係者にあらざる者が、お互にこの大資本家にあらざる若くは滿洲に工面した資本を持つて行つて彼處で仕事をしようといふ事に協力せずして、却て妨害するといふやうな實例は、澤山あります

私はその實例を一々此處に擧げて決して拓務大臣を攻擊するといふのではありませぬ、固よりあなたの御信念に對しては、私は平常敬意を拂つて居る者であります、併しながら現地に行つて見ますると、どうも軍部と政府の間が本當にピッタリ行かないといふことは、これは滿洲國のみならず、日滿兩國の將來において甚だ憂ふべき事であると信じまするが故に、なほ百尺竿頭一步を進めて、政府當局はこの現地においても本當に斯くの如く和氣藹々協調して居るんだといふ實を示して戴く樣にして戴きたいと考へるのであります

それから私は時間がありませぬから、實質的な問題について御伺ひを致しますが、まづ日本國民の滿洲に對して發展を期するといふ人は、一部は工業を滿洲に起したい、例へば、滿洲で必要な織物を滿洲でやりたい、かういふ計畫をする者と、一部は滿洲において商業を、本當に行ひたいといふ者と、一部は滿洲において農業に從事して見たい、かういふ人達であるのでありまして、これが爲めには多大の經費を使つて滿洲を視察に行く人なども澤山あるのでありまするが、まづ第一に御伺ひしたいのは、滿洲國において日本國民の土地所有或ひは永租借權でも宜しうございますが、さういふやうなものに關しては將來どういふやうなことにされて、滿洲において土地の經營或ひは農業上に大いに發展して見たいと計畫する者に對して、便利を御與へになる御考へでありますか、その點から先に一つ伺つて見たいと思ひます

**永井拓相** 滿洲におきましては、舊東北軍權の時代においては條約上日本人の商租權が認められて居りましたに拘らず、事實上その商租權を無視致しまして、これを實行することが出來ないやうな妨害を加へたのでありますが、此度は、滿洲國におきまして、從來日本と支那との間に存在して居つた條約上の權利で、卽ち滿洲國に屬するものは、全部これを完全に承認するといふことを明かに致しまして、滿洲におきまする土地の如きは、完全に日本人の商租權を認めて呉れて居るのであります、それに基きまして、土地を獲得することも既に行はれて居るのでございます

# 市況（廿一日）

## 株式

### 內地變らず 五品强保合

內地主力株保合を入れて當所も氣配變らず五品は二三十錢高他株圍散裡の保合

### 後場

◇定期（單位十錢）

| 銘柄 | 當限 | 先限 |
| --- | --- | --- |
| 五品 寄 | 二六二 | 二六五 |
| 中 | ― | 二六五 |
| 引 | ― | 二六五 |

◇延取引

| 銘柄 | 寄値 | 高値 | 安値 | 大引 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 五品 | 二六三 | 二六三 | 二六三 | 二六三 |
| 新豆 | 三三六 | 三三六 | 三三六 | 三三六 |
| 東新 | 一七五 | 一七五 | 一七五 | 一七六 |
| 滿鐵新 | ― | 六六 | 六六 | ― |
| 日產 | 四八 | 四八 | 四八 | 四八 |

## 實地市況

現物 ▲奉天奉票對金票 五、三〇〇

現物 ▲奉天國幣對金票 一一三、九〇

現物 ▲奉天國幣對鈔票 一〇六、二〇

## 市場電報

現物 ▲關東國幣對金票 一一四、〇〇

東京株式（長期）・東京株式（短期）・大阪株式（短期）・大阪期米・神戶期米・東京期米・大阪綿糸・橫濱生糸 [illegible]

# 家庭

## 犬に聴く（四）

満洲軍用犬協會々長　高柳保太郎

### 犬の使ひ方

◇…吾等卽ち犬といふ一種族の内から如何にも夥しき外貌骨格の變化を認めます、マスチフの様な巨軀のもの、狆の如き小型のものその他丸顔、長顔、短毛、垂毛、巻毛といつたやうに、これ等を類別すると、百五十種以上に上りませう、この變化は恐らく人間によつて爲されたものでせう。

◇…現在人間界で犬界の花形と稱せらるゝシエパードも、僅々三十五年位で斯く造り上げられたと云はるゝではありませんか、しかし吾等の一疋に數個の特徴を兼有せしめんことは困難である、一疋一特徴こそ願はしく、強ひて一疋數特徴を狙はれると、吾等は其特徴を充分に發揮し得ない爲め、人犬背馳の現象が起つて、そこに野良犬の跋扈となる、併し人間界には、吾等の肉を喰ひ、吾等の皮を剝ぐものがある。

◇…若し此肉、此皮が人間界に必要とあらば、之を野良犬から求めるように希ふ、而もそれで野良犬が絶えたら、食肉、剝皮に向つての專用者を飼育すること、一藝の特徴を有する吾等を、こゝに落さないことを吳々も祈り上ぐる譯で、然らば老ゆるか、傷つきて役に立たぬは如何すべきと云はるゝならば、吾等は既に國家から勳章を受け得る身分になりましたから、せめて癈疾院とか養老院とかに之を收容し、其費用は、豫め吾等に保險を附け、之を以て夫に充てる趣向はどんなもんです。（寫眞はおんぶされた犬）

## 五棋士昇段

日本棋院では過般の定式手合（大手合）の成績によつて左記の通り五氏を昇段せしめた

六段（五段）木谷實
四段（三段）島村利博
四段（三段）中村勇太郎
三段（二段）宮下秀洋
二段（初段）藤澤庫之助

## 満洲の女性は家庭生活が不仕鱈

「男性も貞操は守るべきだ」

"満洲女性會"の座談會

満洲女性會の座談會が去る十九日の午後六時半から大連伏見臺の圖書館で開かれました、話題は満洲國帝政實施、國際結婚、女より男への註文、男より女への註文、満洲女性と内地女性等々……その中で女から男への註文、男から女への註文、満洲婦人と内地婦人の比較等の問題についての結論は……？

### 内・満婦人の比較　内面生活では遅れてゐる

満洲婦人は外面的の生活において内地の女性より新しいやうです。だが内面生活においては比較にならぬ程内地の女性に立ち遅れてゐる。これは満洲では内地のやうに農村の仕事に從事してゐる人が少なく、從つて農村の疲弊などを直接感ずるものが極めて少ないばかりでなく、新満洲國の好景氣に乘つて生活の安定を得て居るサラリーマンなどの多い結果、生活の態度が自然に安易となり、植民地の無聊を慰めるために娯樂や趣味の方面のみに頭が向くので自分の生活を反省し社會的な立場を色々な方面からみつめると云ふことがないので内面生活がいつもおるすになつてしまひ浮薄な、享樂的な女性が多いのである。けれどこれにひきかへて内地の女性はたえず農村の疲弊や不景氣になやまされて、自分の生活や社會を反省しみつめる場合が多くなるので形式生活はだん／＼簡略になり、それと反比例して内面生活が複雑化し深まつて行くのであるから、これからの満洲婦人はもう少し享樂的な瞬間的な氣持から遠ざかつて自分自身の修養を重ねる必要がある。

### 女性の註文

女性から男性への註文の中心をなしたものは貞操問題で、女性と男性とは同一に貞操を守らねばならぬのに今では多く女性の不貞操のみをせめて男の不貞操はこれを餘り問題にしない傾向があるがこれを改めてもらひたいといふのが女の出席者の大部分の意見で、これに對して男の側からは、それは日本の法律によつて定められてゐることで日本の長い間の傳統が女子を服從的な立場に置いて居るのだから一朝一夕に改めることは困難だらう、男女同權を唱へるやうになつたのは最近の傾向であるから過渡期にある現在女性は或る點忍從を必要とすると云ふ意見であつた。

### 男性の註文

女性に對する男の考へ方としては満洲の女性は外形的な生活にばかりとらはれてゐる傾向が多いので自然家庭生活は不仕だらになり不合理な點が多い。そして非科學的な部分が極めて多い。現代のこの進歩した科學が家庭内に取り入れられてゐる部分は非常に微弱なものでしかない、科學的な家庭生活といふことは同時に生活の合理化といふことになるのだからこの點をもつと／＼満洲の婦人方には研究を積んでいたゞきたい。一例を擧げるならば風呂を沸かす場合に實際計で攝氏五十度が人體に適當ならその目盛を計つて沸かせば石炭も經濟的になるだらうし、沸かし過ぎて水をうめねばならぬと云ふやうな不經濟もなくなります。これは極く一例ですが科學的にすると云へば一切合財を設備しかへねば駄目だといふ風にお考へになる方が多いでせうが、それは大いに考へ違ひで設備はそのまゝでいくらでも改善出來るものである、之は科學者であるA氏の代表的な意見であつたが之に對しては誰も異論を唱へるものがなかつた。

## 個性美がもつ魅力を　自分の特徴を生かすこと

**昔** の美人といへば瓜實顔に富士額、月の眉におちよぼ口、これに微風にもたわみさうな柳腰と、ちやんと條件が揃はなければ美人の數に擧げられなかつたものです。その美は全く一定の型にはまつたお人形のやうな靜的な美で表情とか動作とかは、まるで問題にされなかつたものです。從つて美人といふ人はほんど先天的に約束されてゐて生れつき圓顔や口の大きい女は、どんなに美人になり度くても與へられた運命とさびしく諦める外なかつたのです。

**今** 日の女性は何と多幸な星の下に生れあはせたものでせう！圓顔なら圓顔なりに肥つちよなら肥つちよなりに、たゞ僅かに[illegible]女の叡智を動かすことによつて、どんな女性も今日の美人たり得るのですもの……今日の美人には難しい條件なぞありません、肝腎なのは唯一つ——それは個性の輝きからにじみ出る魅力です。魅力のない所に今日美人はありません。

**若** し貴女が美人でありたいとおのみになるなら徒らに他人を眞似るよりも先づ鏡を相手に御自分をよく研究なさいませ。そして貴女の個性美を發見なさいませ。よく研究したらどんな拙い顔にでも多少の特徴はある筈です。まづい所をかくすことも大切ですが、特徴を生かすことによつて短所をかくす方がもう一歩賢明です。あまり濃厚な極端なメーキヤップは却て個性美をなくしお人柄を傷けます。お化粧もおぐしもお着附も、そしてさゝやかな言葉の端にまで無造作な中に何處かに人を惹き附ける點が欲しいと思ひます。（スズラン美容院内田秀子さん）

### "満日婦人團"第二回總會

期日　二月廿三日午後一時半より
場所　満鐵社員倶樂部
團員諸姉は萬障お繰合せのうへ奮つて御參集下さい

## 受驗非常時心得（G）

## 口答試問では　先づ"第一"に"はきはきと"

### 第一にはきはきと

口答試問では先づ第一にはき／＼とした態度でなければなりません、さうかと云つて先生の前に出た時ぞんざいであつてはなりません、愼み深くて行儀正しくなくてはいけません。さうして次に擧げるやうな細い事に注意せねばなりません

### 名前を呼ばれた時

自分の番が來りましたら名前を呼びますからその時は「ハイ」と元氣よく答へて係のさしづに從つて室に入りなさい、初めに元氣よく返事の出來ない人は先生の前に出た時も、きつとぐづぐづしてよく答へられない人ですから初めが何より大切です。

### 眞面目で愼み深く

室の出入には正しく敬禮しなさいさうして試問者の前方三歩位の所で止まり敬禮して次の命令を待ちなさい、先生に向つてゐる時の氣持はどこまでも眞面目で愼み深いものでなければなりません。

### 心を落ちつけて……

よく試問者の前に出ると、わなわなふるへてしまふ者がありますが心をよく落ちつけて、決してキヨロキヨロしないで靜かに試問者の方を向いてゐなさい。また問題も出ない中から問題のことを氣にやんだり、上着や、スカートなどをいぢつたりしてはなりません。手は腰掛けてゐる時は輕く膝の上に揃へて置き、立つて居る時は自然に下げて置きなさい。

### 問題は正しく聽け

問の意味がはつきりしないのに、いゝ加減な答へをしてはなりません、問の不明の時は今一度問題を問ひかへしなさい、問ひかへす事は決してはづかしい事でも惡い事でもありません。

### あてはまる答へを

問題の意味がわかつた時には、それにぴつたりあてはまつた答へをはつきりとしなさい。言葉の終りは「さうであります」「さうでありません」と特によく答へなさい、とんちんかんな答へや、出鱈目にいふより知らない事は知りませんとはつきり云ひなさい。

### 餘計な事をいふな

答へは一つたづねられたら、一つ答へるやうになつてゐますから餘計な事をいつてはなりません。

### 正直に言ひなさい

自分が實行しても居ない事を、きかれたので答へないと惡いと思つて「やつて居ります」などと決してうそをいつてはなりません。うそかほんとうかは、その態度ですぐわかるのですから何事も正直に答へねばなりません。

### 試問場を出る時は

試問が終つたら命令のまゝにその室を出るのですが、やはり室に入つた時と同じに、靜かに試問者に默禮して出なければなりません、決してもうこれで終つたのだから外に飛び出してもかまはないだらうと考へて不作法な出かたをしてはなりません、試問者は入る時から出る時までの態度をよく見てゐるのですから、心を許したらすぐそれをみられてしまひます。（大連松林小學校の千秋先生談）

## 日本棋院秋季大手合戰譜（第十三局）

先　三段　中村勇太郎
　　初段　坂口常治郎

—【3】—

| 黒 | 白 |
|---|---|
| ●四一ヨの十 | ○四二カの十 |
| ●四三カの十一 | ○四四ヨの九 |
| ●四五タの十 | ○四六ワの十一 |
| ●四七ワの十二 | ○四八カの十二 |
| ●四九ヨの十一 | ○五〇チの十二 |
| ●五一ワの十三 | ○五二チの十三 |
| ●五三ワの十四 | ○五四ワの十 |
| ●五五チの十四 | ○五六チの十六 |
| ●五七ヨの十八 | ○五八チの十三 |
| ●五九チの十二 | ○六〇リの十一 |

所要時間累計（白三時十分　黒四時二十三分）（制限時間各七時間）

### 對局者のことば

白　黒四十一とトバレてその好點であることを知つたのです、思へば四十の手でこの四十一に先鞭しボーシしてみるべきでした、四十二は他に適切な打ちやうがないからで、この方面、何も打たずにゐると黒五十四とつゞいてトバレるのが乂い處になります

黒　五十三まで、みんな受けて白のいふことをきいてゐたのは少し安易にすぎるやうですが、次に五十五とマガることになつて惡くないと思つてゐました

白　五十六は（チ十七）の方がよかつたかも知れません

黒　五十七が亂りにすぎた一種の打ちすぎでした、この手で（ヌ十四）にトンでおく位でよかつたでせう、それは黒（ヌ十六）の利き具合もありますから（ヌ十四）と二十五との間を白が強ひて斷ち切らうとするのは十分にシノギ得る形です—

黒　白五十八、六十と打たれ、中央がかぶつて來ました

### 戰の跡

◇黒四十一が好點でありそこに白が先鞭すべきだつたといふ事の裏には白四十自身が効果のない點にあたつてゐる意味も自ら含まれてゐる、事實この方面は何れから打つてもダメに類する處であつた

◇白四十二と後から（といふのは黒に四十一を打たれてから四十二にツケるのと、白より四十一に先着するのとその差である）行くのでは滿足する結果の得られやう筈がない

◇白四十四以下、畢竟無理の趣向と言へやう、黒は五十五まで、少しもむだのない形である

◇白五十六は黒五十五の効果を増すことにお手傳ひしたかたちであり、こゝは勿論（チ十七）でなければならなかつた、譜は下邊が如何にも薄い、といふ事は五十六が黒五十五に接近してゐて下邊にその壓迫を感じてゐる證據である

◇黒五十七については對局者のことばを待つまでもなく打ち過ぎであることが言はれる、黒はこれから、求めて苦しんだやうなものであつた—

## 大連　JQAK

二月二十二日

▲午前十時より十五分間（東京より）ベルギー皇帝奉悼音樂中繼
▲午前十一時　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段）
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分　支那語講座「テキスト第五十五課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲午後六時三十分「二つの提琴の爲の協奏曲」（バッハ作）第一樂章ヴヰヴアーチエ、第二樂章ラルゴー、マ、ノン、トロッポ、第三樂章アレグロ　大連音樂研究會、至月美枝子、佐藤謙
▲午後七時　（一）地唄「雪」三絃花田清枝、尺八奥村趣雨山　（二）箏曲「摘草」箏花田清枝、尺八奥村趣雨山
▲午後七時二十五分　長唄「八島落官女の業」唄杵屋彌代治、三味線杵屋和壽々三味線杵屋勝長
▲午後七時五十分　連續講談「小金原の仇討」（四席）一龍齋貞山
▲午後八時三十分　時報（東京より）ニュース、氣象通報

## 本社特選　新棋戰（其二）

平手　先七段△宮松關三郎　七段▲小泉兼吉

【圖は二二飛迄の局面】宮松氏持駒ナシ

| △ | ▲ |
|---|---|
| △七八玉 | ▲四二銀 |
| △五八金右 | ▲六二玉 |
| △一六歩 | ▲七二玉 |
| △九六歩 | ▲九四歩 |
| △六八銀 | ▲五三銀 |
| △四六歩 | ▲六二銀上 |
| △三七桂 | ▲六四歩 |

累計二十八手

### 土居八段講評

宮松君は六八玉のまゝでは敵に二四歩、同歩、同角と玉手を掛けらるゝ憂ひあるを以て、手順に七八玉と安全地に移したのは至當、但し五八金右は普通の策なるもこれでは後に持久戰模樣となつた際に手詰りとなる惧れあれば、此の金は場合によつては二筋へ繰り出し、攻め道具に利用する心算の下に當分その儘にして置き、六八銀、六二玉、五七銀、七二玉、四六歩以下銀増の意味に指す方が善い。

# 第二玄關の安東驛 愈よ本家を改築

## 滿鐵線の驛で最古の木造建 十年度豫算に計上

【安東】滿洲の第二玄關である安東驛本家は明治四十年頃建築された木造で現在滿鐵線驛中最古のものであり相當腐朽もしてゐるので數年前から新築または改築がしばしば問題となつたが奉天鐵道事務所では安東驛當局の要求を容れて新築若くは改築を斷行することゝなり昭和十年度豫算に計上することに決定した、新築するとなれば現在の驛よりやゝ南寄りに移される筈でそれと同時に驛前廣場も面目を一新するであらうと期待されてゐる、之について驛長は語る

安東驛の新、改築問題も隨分古いものですが今度は奉天鐵道事務所も大いに力を入れてゐますから新築か改築かどちらにしても明後年は實現するだらうと思ひます、設計ももう出來てゐます、新築となれば今の本家より一寸南寄りになる筈で五番通が驛の正面になりませう、ホームは永久的のものですから現在のまゝです

なほ地方事務所が大安東都市計畫に依り現在の貨物ヤードを江岸に移すことを研究してゐるが鐵道部側は江岸の候補地は地域狹く將來の發展性に適應しないと認め貨物ヤードの移轉は殆ど考慮してゐない模樣である

# 從業員に訴へる "事故なし炭礦"

## 三月一日から向ふ一ヶ月間 撫順炭礦の災害防止

【撫順】事故なし炭礦！のスローガンを三萬の從業員に呼びかけて撫順炭礦では來る三月一日より向ふ一ヶ月間を災害防止月間として全礦をあげて災害防止運動を行ふことになつた、昨年四月より十二月までの災害事故統計によると坑内事故八七パーセント坑外事故一三パーセントとなつて居りこのうち坑内事故では落盤の四一パーセント炭車の一一パーセント運搬の一一パーセントなどが大部分でこのほか墜落、飛石、支柱、顚倒、ガス、充塡等による事故がありまた坑内事故では車道及び炭車の三パーセント機械作業の三パーセントなどが主でこのほか顚倒運搬等による事故發生があるが、これらの災害事故の發生は殆ど作業に當つての不注意に起因してゐることが注目される

即ちこれを原因別に見ると自然條件二六パーセント自己不熟練八パーセント他人不注意五パーセント設備不良三パーセント點檢不良二パーセント自己心的違反二パーセントその他三パーセントとなつて居る、そこで先づ從業員の注意を喚起しこれらの災害事故の發生原因を除き安全なる作業を確立するためにこの一ヶ月間は全從業員を總動員して作業場における設備可否の檢討、作業場の清掃整頓、工人の訓練等を行ひまた災害に關する實例幻燈會講話發行、ポスター等によつてこの趣旨を徹底せしめることになり、目下この準備で大童になつてゐるが、その成績は非常に期待されてゐる

# 旅順の慶祝行事

## 芝居や映畫も開放す あすの打合會で決定

【旅順】三月一日擧行される盟友滿洲國の大典に際し旅順市では當日大々的奉祝の意を表すべく十九日午後二時から公會堂で市理事者、軍部、警察、民政署始め會議會員滿洲國人有志約十名參集の上種々協議を遂げたところ滿洲國人の一大慶祝行事だけに在留の滿洲國人側等しく從來にない意氣込みで大いに擧行せんとの意向なるため協議終始活氣裡に行はれその結果二十三日の第二回打合會で具體的實施方法が決定されることとなり散會したが既に滿場一致實施する事項としては

當日白玉山廣場で國旗掲揚式、日滿兩國元首の萬歲三唱、祝賀宴、日滿學童の旗行列、煙花打揚げ、提灯行列、高脚踊、龍の舞、獅子舞等を行ひ全市を練り歩きなほ天后宮演舞場で芝居の開放、露天園における映畫公開等であるから當日の旅順は晝夜に亘つて大々的奉祝氣分が充滿する事であらう

## 鞍山の行事

【鞍山】三月一日の滿洲國御大典當日の祝賀方法に關しては二十日午後一時より地方事務所で軍警並製鋼所其他在鞍各機關團體の代表者會議を開き種々協議を重ねたがその結果當日は次の通り邦人側では奉告祭、旗行列、賀表奉呈等を大々的に開催當協和會辦事處主催の滿人側慶祝行列と驛前廣場にて合同皇帝萬歲、滿日兩國萬歲を大唱盛大なる日滿交驩會を催すことゝなつた

行事豫定

△午前十一時鞍山神社奉告祭

△同二十分旗行列神社前出發(市民並生徒各團體參加)

△正午驛前廣場にて滿洲國側行列と日滿交驩大會(皇帝萬歲、滿洲國萬歲、大日本帝國萬歲

△同日市民の名を以つて賀表奉呈

△一日より三日までサイレン塔上に日滿大國旗掲揚、市内各戸同上

## 大典用の御料車到着

大典用御料車及び皇軍用自動車十一臺は無事十九日午前七時新京貨物驛に到着した、内三臺は皇帝、皇后用及び隨伴車である、御料車は朱色に金線にて縁どりドアに金色の蘭花を表した頗る華麗なものである＝寫眞は(上)御召車(下)荷ほどきした御料車

# 吉林の冬五題(二)

‖松花江‖　小室孝雄畫

# 鞍山の鋤燒鍋

## 林總裁のお伴して帝都入り 土産物としての譽れ

【鞍山】鐵都名物の鋤燒鍋林總裁にお伴して帝都上り――昭和製鋼所の銑鐵で作つた鞍山の鋤燒鍋は他に名物を持たぬ鐵都鞍山唯一の土産品として漸く旅行客や沿線鋤黨の眼にとまつて來たが、今度は今を時めく林滿鐵總裁に見初められていよく晴れの都入りと洒落ることゝなり、西脇秘書役からの注文で近く地方事務所長出連のついでに戴荷を携帶することゝなつたが、質も型も獨特の美點を持つてゐる鐵都鍋も鞍山の發展と共にやがて本格的の土産品として飛躍の時が來るであらう

## 昭和園の貸下げ問題

【旅順】毎年問題化する昭和園貸下期間も愈々三月一杯となり次期借受人については又復出願人の爭奪戰が惹起されんとしてゐる、その前衞戰とも見るべきか十九日午後二時旅順映畫館經營者山田杢次、木下豐一、池田岩夫、山岸信寄の四氏は津民政署長を訪問の上從來昭和園借受人は規定の義務を履行せず、然るに市理事者は陰に陽にこれが利便を與へつゝあるは不合理も甚だし、依つて監督官廳として宜しく善處され度い……との意味を述べ、これに對し伴署長は「よく調査の上善處しよう」と答へ會見を了つた

# 杉原部隊の最初の犧牲者

## 佐々木少尉戰死す

【錦州】平田〇〇團と更代して間もない杉原第〇〇團の秋山部隊一部は旅裝も解かずその儘駐屯地たる建昌營に向つて出發したが途中宿泊した海洋鎭で十四日午後五時ごろ巡察中の佐々木少尉は突如何者かのために狙擊され後頭部より前頭部に貫通銃創を負ひ壯烈な戰死を遂げた、死體は擔架で茶毘に附し近く錦州に到着の筈であるが同少尉の戰死は杉原第〇〇團出動して始めての犧牲である右に關し馬瀧參謀は語る

事件の發生地は日支停戰協定の區域内なので場合によつては重大なる外交問題が惹起するかと杞憂したが、現地で調査の結果支那側には全然責任のないことが判明した、しかし犯人は不明である

## 獻納品選定中

【旅順】滿洲帝國皇帝即位大典に際して大使館、關東軍、關東廳その他の日本官廳から御祝品を獻上することは既報の通りであるが去日新京において各官廳代表者が協議の結果御祝品は各個々に選定せず一致して一つの御祝品を獻納することに決定し目下その選定中であるが、因に官吏の醵金は本俸八十五圓以上の判任官、囑託及高等官全部が本俸の百分の一を醵出するものである

## 鞍中卒業式

【鞍山】鞍山中學校第七回卒業證書授與式は二十日午前十時から同校講堂で擧行された、受賞者及び志望別を示せば

▲受賞者△滿鐵總裁賞住吉勇△製鋼所社長賞木原龍雄△優等賞住吉勇、木原龍雄、久米巳知夫、小林捷、廣瀨春男、三宅英作、[illegible]男△體育賞 岡島正、住吉勇△精勤賞 生田正睦、坂井貞美、豐田秀雄、勝井日出登△進歩賞 木原龍男、廣瀨春男

▲志望別△高林七△高商五△東亞同文一△私大豫科九△高農一△藥專一△高工八△音樂一△電々會社七△滿鐵四△製鋼所三△稅關一△家事四

# 中學校設置運動 漸く熾烈化す

## 四平街地方民の結束

【四平街】當地方における久しき以前よりの懸案である中學校設立運動は近時漸く熾烈となり去る十八日午後六時より開原、昌圖、雙廟子、通遼、鄭家屯の五地方有志並に當地方委員及び各區長は料亭松屋に會合して具體案を練るところがあつたが、結局滿鐵に申請せる請願書に來る三月開催さるゝ聯合會へ提出して積極的運動を起すことに決定した、なほ公主嶺、郭家店、鐵嶺、八面城の四地方の同意を求める筈である

## 鐵嶺聯合會 各部長決定

【鐵嶺】滿鐵社員會鐵嶺聯合會は十九日評議員會を開催し事業遂行の爲めに各機關を設け各部長を推薦、新陣容を整へたるが各部長の顏觸れは

庶務部長松岡市兵衞、福祉部長松尾四郎、調査部長林定一、宣傳部長高木彌一、相談部長松尾廣次、修養部長平田軍二郎、體育部長大森規矩司、婦人部長岡山武治

# 保安會議

## 近く旅順で

【旅順】關東廳保安課では滿洲國帝制實施に伴ひ保安警察上の取締法規の制定改正並に滿洲國側との事務連絡協調する處數からざるに至つたので近く全滿各署の保安主任を招集の上保安會議を開催することゝなつたが、右に關する各署よりの希望案及び意見書は大體二十日迄に到着するので大會議に於て從來の不備其他日滿間に於ける連絡上の不完全が一掃されるに至るであらう

# 遼陽忠魂碑改築 近く正式指示

## 新忠靈塔建築計畫に包含し 醵金も既に一萬圓

【遼陽】遼陽忠魂碑移轉改築問題に付ては屢報の如くであるが地元在鄕軍人分會の幹部が實行委員となり滿洲は云ふ迄もなく全國在鄕軍人其の他に呼びかけ寄附募集中であるが既に一萬圓に到達したので細矢分會長、西、守弘兩副長、鳥羽幹事の四氏が數日前新京に赴き軍司令部訪問、從來の經過を報告すると同時に今後の援助方に付陳情十八日夜行で歸遼、翌十九日細矢分會長から新聞關係者に語る處によれば

關東軍でも現忠魂碑は移轉改築の必要を認められ改築費に付いても從來は地方的にのみ力を用ひて居たが滿洲事變に戰死病殁せる英靈を祭る忠靈塔が新たに新京、哈爾濱、承德の各地に建設計畫あり且つ此の建設は國民的事業となすべしとの議が進められつゝある折柄なりしかば遼陽の忠魂碑移轉改築問題も自然此の計畫中に包含されるもの如く近く正式に指示を受ける上分會では實行委員總動員等に參集を求め經過を報告する段取になつたと

## 關門かるた大會

【關門】滿日、大連兩新聞支局主催の第一回關門かるた大會は過般來同好者相集り種々協議されてゐたが愈々來る二十五日正午より池田吳服店において開催することに決定した從來娛樂機關にとぼしい關門においてこの催しは初めてのことゝて一般同好者間に相當興味を以て期待されてゐるが白鳳會(建設事務所)住之江會(派遣事務所)には往年東京大連方面で鳴らした猛者連も加はつてをり毎夜指端に火華を散して猛練習をつゞけてゐる、競技規定は當日發表されるが出場選手は甲、乙、丙の三級に分け賞品は各級共本賞十等、副賞三等まであり二十四日迄に前記兩支局まで申込

## 旅順の噂

滿洲に於ける水の神樣と云へば關東廳の清水土木課長、元來から餘程「水」には由緣の深い人で名前から「清水本之助」だ深く考へれば考へる程どうも普通の人間でない樣な……神の申子の感じがする▲其水の神樣たる資格を如實に表現しました事があるコレは餘程慌氣好く調べ上げたものであらうが流石に凡人?に及ばぬ神樣達議振りに記者連も舌を捲いて仕舞つた事は……▲凡そ今日人間界に於て一番大切なものの中で先づ「水」「金」「女」といふ三字をとつて來た、それで現今使用されてゐる何萬といふ字の中水三、金といふ字が八〇六、女が七二一であるさうな、如何に金と女が甚しても水に追付かず、金と女を合しても尚ほ水に及ばない……▲以て如何に水の有難サ、大切サ仇おろそかには出來ぬのが即ち水である事が判明する、大概な事にはへコタレぬ記者連も此數字との事實に對してはいづれもダアー

# 各地

◇營口 營口縣公署では帝政實施前に於て縣下一圓に宣撫工作を爲すべく田莊臺其他へは福田副參事官、警務指導官宮田、奥山二氏又二班には警務官潘衞清氏、指導官廣島氏外一行二十二日二班とも同時に出動して自衞團の解散式をも擧行すと

◇營口 滿洲國在營各官廳首腦者は二十日午後一時より營口縣公署に參集し御大典慶祝に關する最後的會議を開き既案を決議し個々實行に入る筈である

◇營口 營口縣公署教育局長金憲云氏は奉天教務廳に於て開かれたる教育局長會議に赴奉した事は既報の通りなるが氏は學生の慶祝方法其他をも齎らし二十一日歸營した

◇營口 營口地方事務所にては來る二十三日午後一時より花園街家事講習所に於て音樂趣味レコードコンサートを開催入場は無料で同時に滿鐵音樂會講師伊藤十三郎氏來營し音樂の聽き方につき解說すと

◇營口 營口警察署勤務巡查部長德江源吉氏は旅順警官練習所に高等科生として入所することゝなり二十日午前九時三十分營にて旅順に向つたが驛頭には官民多數の見送りありて其行盛んであつた

◇營口 大同三年二月二十六日(元宵節)及同月二十八日(執政萬壽)は營口稅關休廳する旨松原稅關長名を以て告示した但し小包郵便物及航空機旅客手荷物の檢查は平常通りである

◇營口 昭和七年二月二十二日上海廟行鎭の戰闘に戰死せし花園街樋口賢藏氏故長男實氏の三年忌法要を營むと

◇鐵嶺 鐵嶺滿鐵醫院婦人科醫長として在任六ヶ年内外の信望篤く殊に婦人間には永く其在勤を切望されてゐた植島秀人氏は今回博士論文研究の爲め出身校たる東京慶大に二ヶ年留學を命ぜられ明二十三日午後零時半發にて家族同伴離鐵すると、後任は月末頃内地から來任の筈

◇鞍山 鞍山實業會では二十二日午後一時から臨時總會を開催する由であるが當日は十九日開會された委員會議の結果協會財產たる現協會館を賣却することに決定したので右處分案承認に關し協議すると

◇旅順 清水土木課長は二十日午後四時二十分發列車で昭和製鋼所上水問題實地視察のため鞍山に赴いた

# 伸びる奉天の諸相

## 粗忽に口もきけぬ 激烈、商店爭奪

### 眞に笑へぬナンセンス

【奉天】伸び行く奉天の將來は約束された事實であり、從つて奉天銀座とも稱さる春日通りの各商店の權利金だけでも、間口四間奥行五間と云ふ樣な小商店ですら七、八千圓と稱されてゐるが、更に春日町以外の商人達は春日町への進出を企圖しその爲めにはあらゆる手段を弄してゐる、その證左として過日某商店主と知人との世間話しにその知人が「君の店はどうだれ、君が今手離すとしたら一萬五千圓位でどうかね」との話しにその店主も「うん、それ位なら手離しても良い」と答へるや知人は直にその場にて一萬五千圓の小切手を書いて出したので驚いた店主は「今のは君冗談だよ」と云へば、「男と男が、これならどうだ、う ん、それならよいと約束して、そ の言葉のかはかぬ中それは冗談とは何事だ」と憤慨したと云ふ笑へぬ深刻味があるその反面、服部商會隣の新築された家は今なほ空屋の儘であるが、この家の家賃は二百五十圓、敷金一萬圓と稱され、この家を借ればどうしても一日賣揚金五百圓以上なければ採算がとれず、現在春日町通りに於て一日賣揚金確實五百圓以上の店として は十軒許りにして、家主の條件たるその儘開く時は相當經營上の苦勞があり、又家主の希望としては白家の商賣保全上家主と同業又は飲食店は絶對にお斷りと云ふ爲め、二、三話しもあつたが纏まらず、現在でも空いた儘である、これも奉天春日町の發展を物語る證左であらう

# 依然入學難

## 今度は商業學校の學級增加を要望か

【奉天】試驗地獄を目睫に控へて奉天各小學校は小さな胸をいためてゐるが、奉天に於ける上級學校志望者は上級校の增設にも拘らず依然多數で現在奉中志望者三百餘名であるが締切日迄には三百五十名を突破すると見られ、又女學校も緩和されたとはいへ、相變らず三百五十に許可二百五十といふ有樣である、しかるに社會の不景氣の反映はこゝにも現れ、中學より商業に希望する方が卒業後の將來有望であるとし、商業希望者が多く奉天のみにても既に男子百七十名女子百三十名で各五十五名の收容ではとても間にあはず、これがため商業男子なもう一級增設して欲しいとの聲が一般父兄間に高まりつゝ滿鐵當局に向け申請してゐるが、次第によつては增級運動が起るやも知れぬ狀態である

## 鐵西工業地 契約者增加

【奉天】鐵西の工業土地會社の土地値下げは日滿經濟統制、關稅、土地料金等の關係で昨年十二月末までに契約なし土地料金を完納

# 自轉車激增

## 近く一萬臺突破せん

【奉天】工業地として商業地として伸び行く大奉天の一表徴たるべき各商店、會社、銀行……自轉車の使用届を奉天署に……

## 怪トランク

## 自轉車泥棒

## 叺製造競技會

# 北滿聯俄隊

## 李杜等組織して潛入

## 慘殺死體

### 夫の兇行か

## 業務調査

### 進捗に惱む

## 敗名共謀の僞刑事横行

## ビール消費高

### 八年度は增加

# 附屬地の黃バス 初日から大繁昌

## 三日から二線を運轉

## 青バス女車掌

## 圖們の人口

## 奉天獄政會議

## 奉中卒業式

## 奉山線の貨物洪水

## 旅順放送

## 女の部屋 (98)

林芙美子作　一木弴畫



# 忠靈塔建設及保存寄附金募集趣意書

昭和六年九月十八日夜半奉天郊外ノ爆破事件ニ端ヲ發セル滿洲事變ハ實ニ波瀾萬丈ヲ極メ内外人ノ耳目ヲ衝動シタルモ其歸スル所ハ正ニ大和民族皇道布施ノ一大聖戰ニシテ東亞黎明ノ曉鐘ナリキ即チ狂瀾ヲ既倒ニ廻シテ能ク滿蒙ニ於ケル帝國ノ特殊權益ヲ確保シ進ンテ滿洲國建設ノ大業ヲ助成スルト共ニ國際聯盟及列强ノ凡ユル干渉抗議ヲ斷乎排擊シテ日本ノ正義ヲ貫徹シ以テ東洋平和永遠ノ基礎ヲ確立セリ是レ洵ニ人類史上曠古ノ盛事未曾有ノ事蹟ト謂フヘシ、抑々斯ル成果ヲ招來セル所以ノモノハ固ヨリ上至尊ノ御稜威ト下軍民一致ノ力トニ因ルト雖亦寒著ヲ凌キ彈ヲ冒シテ一死殉國遂ニ東洋平和ノ人柱トナリシ幾多忠勇ナル將兵ノ犧牲ニ依ラスンハアラス今ヤ滿洲國ノ基礎日ト共ニ堅ク王道樂土ノ實現月ト共ニ完カラントス、而モ此樂土タル普ク之ヲ殉國勇士血潮ノ洗禮ヲ受ケサルナク五色旗ノ飜ル所一木一石ト雖モ尚且陣歿將士健鬪ノ跡ヲ語ラサルナシ嗚呼忠靈此地ニ眠リ英骨此地ニ埋マレルヲ想ハ、千萬世ノ後ト雖誰カ感奮興起之ヲ敬弔セサルモノアラン又飜ツテ熱々ヲ護國ノ神トナル之等將兵其人ノ上ニ致シ心ヲ其遺族ノ胸ニ寄スレハ痛惜々禁シ難キモノアリ、是時ニ方リ當局ハ日露戰役ノ例ニ倣ヒ滿蒙新戰場ノ要地タル新京、哈爾濱、齊々哈爾、承德ニ地ヲトシテ忠靈塔ヲ建設シ其英骨ヲ納メ後世ノ儀表タラシメンコトヲ圖セラル、願フニ日露戰役後建設セラレタル旅順、大連、遼陽、奉天及安東ニ於ケル五基ノ忠靈納骨祠カ如何ニ殉國勇士ニ對スル國民ノ感謝ヲ喚起高潮シ以テ人心ヲ鼓舞作興シタルカヲ回想スル時更ニ之ヲ北ニ進メ西ニ擴メテ新ニ莊嚴ナル忠靈塔ヲ建立スルハ蓋シ帝國々民タルモノノ當然ノ實務トシテ滿腔ノ贊意ヲ寄與セラルルモノト確信ス

茲ニ於テ吾人ハ特ニ本件ニ關係深キ地ニ職ヲ奉スルノ故ヲ以テ當局ノ諒解ノ下ニ財團法人忠靈顯彰會ヲ組織シ廣ク淨財ヲ募リテ其建設ヲ助成シ將來ノ保存奉祀ノ資ニ充テントス、希クハ一般ノ士右趣旨ヲ贊セラレ別紙規定ニ基キ進ンテ應分ノ御後援ヲ賜ランコトヲ敢テ江湖ニ檄ス

昭和九年二月五日

財團法人 忠靈顯彰會創立委員

長　關東軍參謀長陸軍少將　岡村寧次

代　駐滿海軍部參謀副長海軍大佐　藤森清一朗

　　大使館一等書記官　吉澤清次郎

　　關東廳秘書官　鹽原時三郎

表　滿洲國國務院總務次長　阪谷希一

　　南滿洲鐵道株式會社理事　河本大作

## 寄附金募集規定

第一條　本寄附金ハ滿洲事變ニ於ケル戰病歿者忠靈塔ノ建設並之カ保續ノタメノ基金ニ充當スルモノトス

第二條　募集金額ハ貳百五拾萬圓ヲ目途トス

第三條　募集締切期ハ昭和九年五月末日トス

第四條　寄附者ハ直接又ハ本廣告登載新聞社或ハ所在陸軍部隊ヲ經由シ新京關東軍司令部内忠靈顯彰會創立委員陸軍一等主計日吉竹彥宛送金スルモノトス
但シ所在陸軍部隊ニ於テ受領セル寄附金ハ一ヶ月分取纏メ送金スルモノトス

第五條　前條送金ノ際振替貯金ニヨル場合ハ「大連三七六二番」陸軍一等主計日吉竹彥ニ拂込ムモノトス

第六條　第四條並ニ第五條ニヨリ受領セル寄附金ニ對シテハ創立委員長ノ謝禮狀並ニ出納擔任官ノ受領證ヲ共ノ寄附者ニ送附スルモノトス

第七條　寄附金ハ委員長ノ名ヲ以テ確實ナル銀行ニ預金シ出納事務ハ當分ノ間關東軍管理部附主計擔任スルモノトス

第八條　委員長ハ締切後決算ヲ行ヒ共ノ決算報告ヲ主要新聞ニ廣告スルモノトス

# りん病藥の最高權威

# リベール

## 利比兒

**REBAIL**

*The Most Effective and Reliable Medicine for Acute and Chronic Gonorrhoea.*

### 恐ろしき淋病の黴菌

淋疾に感染してよりその症候顯はるゝ期間は凡そ二日乃至八日間にして八日以上の潜伏期を見るものは甚だ稀である。始めは尿道口よりネバ〳〵した白色粘液樣の膿汁を分泌しその際痒みを感じ後灼熱を覺ゆる。その分泌物には己に多數の淋菌を含み之を顯微鏡にて檢すれば膿球と言はず上皮細胞内と言はず淋菌の密集せる有樣をあり〳〵と見る事が出來る人體内に於けるこの黴菌の繁殖力は恐らく吾人の想像も及ばない程旺盛なものでこの恐ろしい黴菌が尿道の奥へドシ〳〵傳播して淋毒性諸症を誘發する。而して症狀の進むに從ひ尿道に炎衝を起しその刺戟により疼痛を感じ不眠に陷ることあり。又尿道より毒素を吸收せらるゝがため發熱三十八、九度に昇ることあり。婦人が淋病の毒を傳染されたならば第一子宮の内部を侵されて盛んに膿が出る。稍あつて子宮内膜炎、子宮體炎を起し更に進んで喇叭管炎、卵巢炎などを惹き起し婦人病の原因となり永くその病氣で惱まされる。又一方尿道へ來た淋病の黴菌は直ちに膀胱炎を起し、膿が出たり血が出たり度々小便に通つたりして遂に腎盂炎、腎臟炎等を患つて重患に陷る事がある。又淋病の毒が眼に入れば大人、小兒の差別なく風眼と言ふおそろしい眼病を患ひ、遂に失明してしまふ人がある。お產の時に母親の淋病が充分に治りきつてゐなかつたため其の毒が生れた赤ん坊の眼に入つて風眼を患ひ、取り返しのつかぬ盲目にして了つた例は實に數限りもない程である。

### リベールの効力

特製**リベール**は現代治淋藥の第一人者として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝあり特製**リベール**の内服は淋病菌ゴノコッケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので化學的に最も微妙なる配劑によつて調製したる内服藥なるが故に腸粘膜よりの吸收作用極めて速く膀胱内に入つて强力殺菌性尿と化し放尿時見事殺菌作用を行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服藥翌朝より譬へ難き爽快なる氣分を感ずるに至る。その藥効の說明は茲に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

### 本劑の特徴

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ强き**リベール**臭を放つて排泄す此時速くも顯著なる効果を自覺す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。

一、特製**リベール**の藥効を最も確實に識るためにはその尿を採つて顯微鏡にて黴菌檢査を施されるのが一番捷徑である服藥後黴菌がズン〳〵滅びゆく面白い現象が眞に患者を滿足せしめる。

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効なし、この塲合特製**リベール**は物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

### 洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は自家尿道洗滌又は局所療法などをやりたがる。さうしてウンと後悔する。その療法の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため、黴菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。

二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから錐で刺す樣に痛むその上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出すことがある。

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしめ震ひ上つた人もある。

四、藥物を强く尿道へ注入し黴菌諸共膀胱内部へ押し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自家療法は大なる危險性の伴ふことを覺悟せねばならぬそれよりも安全なる内服藥を推奬する

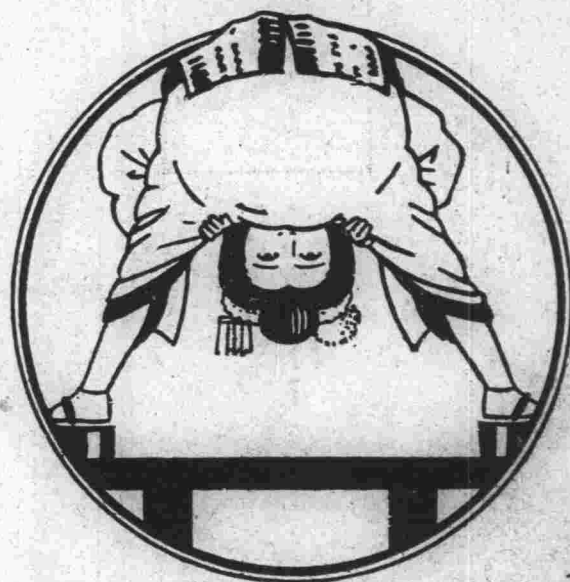
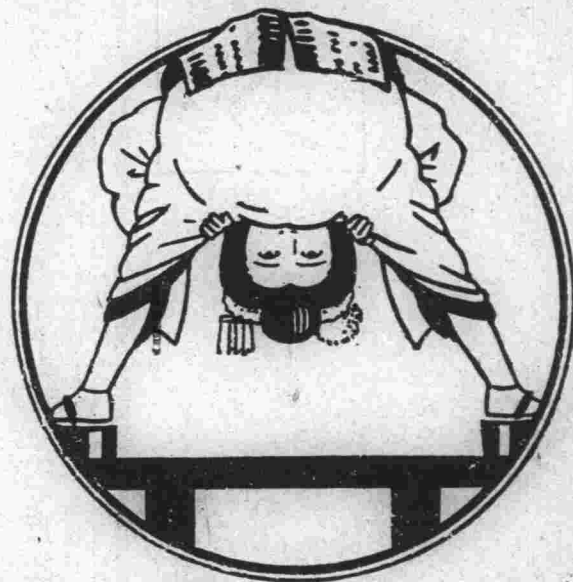
藥價　五日分 二圓　七日半分 三圓　十三日分 五圓　廿七日分 十圓

發賣元　大阪市東區南久太郎町二丁目　竹村製劑所
藥劑師　竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

内地海外到る處の藥店に販賣す

登錄商標

# いんきんたむし

# セーキン

すり込んでおけば獨りでに快くなる

【藥價】三十錢・五十錢・一圓

大阪市東區南久太郎町堺筋　竹村製劑所
振替大阪三六〇番

全國到ル處ノ藥店ニアリ

# 進め！企業家 ドシく投資せよ
## 眞面目な資本進出は歡迎 緩和される鑛業法

【新京特電二十一日發】滿洲國政府では過般來日滿經濟ブロックの新方針に基き、日滿合辦を以て産金會社、炭礦會社等が相次いで創立されることになつたが、これらの工業を監督する鑛業法は果して今日まで傳へられた如く利權屋排斥の建前から眞面目な企業家をも排斥するやうな嚴格なものか、或は眞面目な企業家は十分手足を伸ばし得られる穩當なものか否かについては各方面の注目してゐる所である、一日も速かに制定公布されることが望まれてゐるが、主管關係たる實業部方面その他の意向を綜合するに

滿洲國の現狀は一日も速かに産業の開發を要する時期であり、鑛業の如きも餘り取締監督が嚴格では眞面目な企業家の活動を抑制することになり、産業開發を遲らすばかりでなく、今後最も奬勵しなければならぬ未知の金山又は炭礦等の鑛金熱を薄らぐことになるので、近く制定公布される鑛業法では以上の諸點を考慮して近く創立される産金會社や炭礦會社等は、必ずしも全滿洲の採金事業や炭礦經營を獨占するものでなく、現在の金山炭礦中小資本で經營出來ないものや、新たに發見されたもので資本を有せぬものなどを經營し、又鑛業法でも企業家や探鑛家が十分活動し得るやう當初より可成り緩和される模樣である

## 火藥爆破し 死者一、重輕傷者四名 奉天造兵廠の慘事

【奉天特電二十一日發】二十一日午前八時半頃大東區奉天造兵廠内火藥製造所において、空砲用火藥を加工中突然轟然たる大音響とともに爆破し、作業中であつた市内末廣町四番地石崎榮吉（二）は燒死し滿人四名の重傷者を出し赤十字病院に收容したが内二名は生命危篤である、爆破の際屋根は吹飛ばされ火災を起したが、大音響に驚いて驅つけた教員が直に消し止め他の火藥への引火を免れた、原因損害については目下領事館警察にて取調中

## 彩票…來月中旬から 目下代賣人を詮衡中

【新京特電二十一日發】滿洲國軍政部では二十一日請擔彩票發賣並に當金交附規定を公布したが、馬政局ではこれに基き第一回請擔彩票を來月中旬より發賣することになり代賣人の詮衡に着手した、代賣人希望者は馬政局長を通じて軍政部長に代賣員指定申請書を提出することになつてゐるが右規定によれば請擔彩票の發賣中代賣人はその希望數量を數回に分割して引受けることが出來るやうになつてをり、また代金納附に當つては代賣手數料を豫め控除して納附することが出來るので、代賣人のために相當考慮が加へられてをり、代賣所は滿洲國主要都市に設けらるゝ豫定である

## 一時歸宅を許す インチキ債券の福島

インチキ債券事件は大連署の摘發によつて俄然各方面の注意を喚起してゐるが、大連司法係植常警部補は二十一日午前大連總監督所主任、市内西公園町五一番地福島榮三（四）を召喚嚴重取調べを行つたが、その結果幾多の脱法的インチキ振りが暴露された

卽ちその方法は復興債券の割賦販賣類似行爲であつて、債券の割賦販賣は弊害甚だしく大正七年頃法律を以つて禁ぜられたもので、この法律の裏を潛るべくあたかも大藏省認可の下に販賣してゐるが如く大衆を誤認せしめ復興債券の割賦販賣を行つてゐたものである

更に證據金領收書には大藏省認可といふスタンプを捺印しまた金看板に大藏省「總監督所」といふが如く嚴めしいものを掲げ、さながら大藏省と何等か關係のあるが如きインチキを行つてゐる點から見て、例ひその行爲が法律上責任なしとするも大衆を惑はせること甚だしく、大連署保安警察の上から右の債券販賣を禁止するものと見られてゐる、なほ福島に對しては身柄を拘束取調べる方針であつたが同人の妻女重病の爲め特に拘留を許され、午後五時一時歸宅を許されたが二十二日午前九時再度召喚取調を行ふことゝなつた

## 日滿親善トラツク 一路新京へ向け出發

滿洲國執政の登極奉祝と日滿親善のため日本ゼネラル・モータース會社より滿洲國政府に獻納する「日滿親善シボレー號」トラツクは十八日宮城前の下に午前九時宮城二重橋をスタートし二千哩走破の壯途に上つた。（寫眞は二重橋前の出發）

【下關二十日發國通】日滿親善號シボレー號は二十日午後一時四十分下關市役所前に到着、市内各方面を訪問し午後十時三十分多數官民に送られ關釜連絡船で渡鮮した

# 伊藤公と同じ仕事 懸命に研究したよ
## 決意を眉宇に漲らして 趙欣伯博士歸る

【奉天特電二十一日發】憲法研究のため日本に向つた立法院長趙欣伯博士は、三月一日執政登極の御大典參列と憲法資料内容打合せのため二十一日午後三時安奉線で歸京の途來奉、驛頭には臧省長、閻市長、土肥原特務機關長、立川署長を始め日滿官民多數の出迎へを受け一と先づ貴賓室に入り挨拶を受けたが、同席記者團に語る

嘗て十年間も日本にゐた事があるので知人は非常に多いのだが憲法研究に關係のない人々には一切面會しない事にして鋭意研究を續けた、陸軍、外務兩省からは特に積極的の御援助を受けその外主として金子子爵、箕博士以下三十數名の人々の助力を受け非常に資料の提供や説明を受け多忙を極めた、今回の歸國は約一ケ月の豫定で御大典參列と資料内容の打合せを行つて三月末再び日本に向ひ研究を重ね六月歸國、いよ〳〵憲法起草委員會が組織され起草に着手する筈である、然し現在の憲法調査委員會が起草委員會になるかどうかはわからない、來る三月一日よりの帝制實施と同時に憲法發布を行ふといふ事も考へられるが、むしろ帝制實施後の事情なども參考として日本での研究を綜合し立案、來年の帝制一周年を期して實施される事が合理的で完璧を期したものが出來ると思ふ、その豫定で調査立案される筈である、日本に於ける憲法制定に對しての伊藤公と同じ仕事を同じやうな仕方で今自分がやつてゐるのだ

と重大な任務を語り、最後に半年の旅行より歸つてみて母國滿洲の素晴しい發展にビックリしたと輝く滿洲の將來を忍び莞爾とした、なほ同氏ははさて多數の見送りを受け新京へ向つた

## 友愛會幹事 來社釋明す

大連市におけるタクシー料金の高いのは營業者の無反省なる運轉手搾取に原因してゐるものと見られ、斯界の王者大タクに對する營業政策が最近種々なる角度から批評され、延いては大タクと友愛會員の一部にデリケートな動きを見せるに至つてゐるが、右に就き大タク友愛會常任幹事山下儀太郎、松井政次郎兩氏は二十日馬越專務と同道で本社を訪れ大要左の如く釋明した

友愛會内の相互會は運轉手の慶弔に關する金融機關で、勞働爭議的な動きをなす機關でありません、正副幹事長の滿國の目的は内地タクシー界の狀況視察にあり、旅費も會社から支給されて赴いてゐるものです、新車購入に際しては會社はフオード會社より買入れたまゝの値を以つて運轉手に手渡してをり、また供給されてゐるガソリンは市價並で運轉手に供給されてゐるが、これは大量仕入れで幾らか減りを見込まれてゐるからです、しかも運轉手は會社が現金で買入れたものを後拂で供給を受けてゐる、未收金の負擔はその都度會社と相談し協定の上負擔額を定めてゐます、また傷病兵の送迎は運轉手の自發的國家觀念によつて行つてゐるものです、車庫料は他のタクシーに比して決して高くはなく不平と思つてゐません、現在會社と友愛會は何事によらず協調し親密であつて運轉手は平穩に働いてゐます

## 出來上つた手荷物檢查所 二十五日から引越し

滿洲國の飛躍的發展に伴ひ出入船舶、船客の往來が漸進的に增加し、乙埠頭廣場にもうけられた滿洲國稅關檢査所は手荷物取調其他に狹隘を感じ、昨年十一月上旬より滿鐵埠頭事務所工務區工事課で六萬圓を投じ同廣場に檢查所の新築工事を進めつゝあつたが、この程完成、二十五日草色の新檢査所に引移る事になつた

この結果從來埠頭事務所六階にあつた鑑定課が檢査課と合併、業務進捗上頗る便利になつた、この檢査所新築と同時に吾妻驛の事務所並に倉庫も增築され稅關としては荷物檢査その他に萬全を期し得ることゝなつた

て失業者は仕事にありつけるとホク〳〵して待つてゐる

## 岫巖縣城の一齊捜索 銃器多數押收

【奉天特電二十一日發】一月中旬から實施されてゐる三角地帶の掃匪工作は着々進捗し殆ど終了したので奉天省警備軍では最近分散匪の處置に着手したがこの程日本軍と協力し岫巖縣城内の一齊搜索を行つた結果隱匿銃器三百四十餘挺を沒收、同方面における不良自衞團及び警察隊の銃器沒收は三千挺を突破し銃器調査は大成功を收めた

## 猪森組合長 橫領になるか

大櫓藝妓置屋の有志で組織してゐる置屋積立會にからまる不正被疑事件は大連署司法係植常警部補の手で組合長八千久席主人猪森千代及び囑託會計係宇澤愛次郎兩氏を召喚取調べ中であつたが、二十一日搜査一段落となり猪森氏を業務橫領の罪名で一件書類を大連檢察局に送致した

## 列車内の擴聲器を實地試驗

滿鐵々道部旅客係では本年の團體輸送シーズンから團體列車内にラウドスピーカーを備へつけて旅客案内の萬全を期することゝなつたが二十二日これの試驗のため同日午前九時二十五分大連發旅順行の旅客列車にこれを備へつけて各關係者乘車實地試驗を行ふことゝなつた

## 秋野孝道師

橫濱市鶴見の曹洞宗大本山總持寺管長秋野孝道師は病氣療養中の處藥石の效なく七十七歳の高齡を以て二十日長逝した

今上陛下から「默照圓通禪師」の號特賜を贈らるの恩命に浴し一山感泣して拜受した

## 滿洲で五十名 國際運輸會社で採用

國際運輸會社では滿洲國の經濟工作進展に伴ふ社業擴大のため社員の不足を告げ、今春の新社員の採用に當つても相當多人數に上るものとみられ、人員配置の諸事情を研究中であつたが、殊に北鮮に於ける海陸運送權を掌握した結果として北鮮運輸、朝鮮運送、内國通運三社の社員二百三十七名をその儘に引繼いだ上に退役軍人四十名を採用した直後であるので、學校出の新社員採用數は當社の豫定に比して減少した數標である

先月來岩岡庶務課長は新社員採用のため下關、神戶、大阪、東京に出張し試驗施行中のところ二十一日午前七時四十分發列車で歸連したが、大體内地側の採用數は百名に達する見込みで滿洲側で約五十名、合計百五十名の新採用となるものとみられてゐる但し總數に於ては新年度に四百卅名程度を增加するわけである、尙國際では治安の恢復と共に滿人社員の養成を考究中である

## 明大の學長等 辭表提出

【東京二十日發國通】昨年來紛糾を續けて來た明治大學は遂に十九日夜に至り廣田學長以下專務理事吉田、松井兩氏他七名の理事が連名を以て辭表を提出する迄に激化するに至つた、理由は打續く紛擾の責任を負ふと共に理事排斥運動に嫌氣がさしたもので同大學ではこの不意の辭職に大狼狽をなしてゐる

## 海員法違反續出

最近海務局海事課には海員法違反の書類が山積されてゐるが、これ等は主として過般問題を起した松丸、大房丸等の如く無免狀船員が出漁の際無届の船員を使用し、甚だしきは船長まで無届で變更してをり、既に十數件の多數にのぼつてゐるので海務局ではこの際斷乎たる處置をとる方針であると

## 哈市の建設に 二千萬圓借款

【ハルビン二十日發國通】當地に達した情報に依れば大ハルビンの建設費として市當局は日本シンジケート銀行團より二千萬圓を借款する事となり、右交渉は大體成立を見た、この結果解氷期と共に諸建設工事が開始される事になるのであるとつた

# 氣息奄々……だが 蠢動やめぬ匪團
## 三角地帶・東邊道・安奉沿線等 大典を控へ敵情偵察

【奉天特電二十一日發】奉天省内の治安維持工作は日滿兩軍の掃匪工作により逐次治安の確立を見、匪賊は一掃されつゝあるが一方において最近滿洲國帝制實施の大典をひかへて、これら匪賊の活動も漸く活潑ならんとし之が防止の爲憲兵隊は益々嚴重を加へてゐる、目下の省内において集團的匪賊が執拗に横行する地區は三角地帶軸線を中心として東邊道及び安奉線の西部、東邊道における海龍路以南並に吉林省境地區で、その他の地區は殆ど匪蹤を認めないまでにいたつたが、各地區にある殘匪蠢動狀況につき調査したところによると

**三角地帶** は昨年十一月同地において最も猛威をふるつてゐた劉景文の北平逃避により著しく匪數減退し二百名を超えることは殆んどなかつたが、昨年末龍王廟警備軍に歸順の意を表しその後變心した任嗣錦が元劉景文の根據地において舊部下と再び活動を開始し目下北岡、大楂等の匪首と連絡をなし部下の增加につとめてをり一方昨年奉天北部の地盤にある大警子を追はれて山間に彷徨してゐる鄧鐵梅はこのほど北平抗日會より軍資金五萬元の支給を受けて岫巖東方地區に勢力を挽回せんとしてゐるが、同地一帶に亙る日滿軍の分散配置により任嗣錦もろともに殆ど再起も不可能で討伐隊の目を逃れて部下の糾合にあせつてゐる

**安奉沿線** 地區においては鳳城、岫巖等の各地にふるつた海蛟、旅東山等の各匪が先頃再び討伐隊の網の目を潛り同地方から全く影を潛めてしまつた、なほ

**東邊道** では王鳳閣の北にひそめてゐた海龍縣東邊の蘇子餘は討伐隊の目を逃れて山間に潛伏してゐたが最近同縣警察隊と遭遇交戰して目下五十名となり更に通化にあつて昨年全盛時代部下七百名を有してゐた王鳳閣も、通化縣城襲擊に失敗して以來討伐隊に追はれて部下も大半四散し、王殿洋と連絡して同地鮮匪と氣脈を通じ漸く餘命を保つてゐる狀態で、一方劉が金川輝南方面にある共産系紅軍と昨秋奉吉兩省軍の討伐に大打擊を蒙り、その後同志を糾合して再戰工作につとめ反滿人民革命第一軍獨立師を編成し一月十八日臨江縣八道溝を襲擊、掠奪暴行等暴虐の限りをつくしてをり同地方面において一勢力を有する樂瑞鳳の指揮する鮮匪革命軍は興京、桓仁、通化の各縣を根據地として巧に討伐隊の網を潛れて鮮農部落を襲ひ、金品を掠奪し人質を拉致するなど各村落に對して義務金を强制徵收するなどさかんに反滿抗日を續け、前記王鳳閣、王殿陽の大匪團は潰滅、匪賊團の氣息奄々たり、桓仁紅軍並に鮮匪革命軍は今なほ根强く潛行運動を續けてゐる

## 青島港灣視察團

二十日來連した青島市政府港灣視察團一行は二十一日早朝より埠頭事務所港灣課川口技師に案内され港内諸施設を視察して廻つた

青島から來た みなさま見物の 市政府港務局工務課のお歴々、小雪に變つた二十一日を終日大連埠頭見學に終始して今更ながら至れり盡せりの設備に一驚を吃したらしい。

◇……埠頭では關根事務所長が自ら説明役を買つて出て覺束ない日本語の通譯で倉庫の話、クレーンの話、危險棧橋の話と諄々として説いて行つたがどうも通譯の先生の飜譯があやしい、一方默つて聽いてゐる視察者側も遂に感じたらしいので中の一人がチヨイト英語で喋舌り出した。

◇……キャプテン關根で英語の方はかなり得意な事務所長「これこれ」と許り早速英語でペラ〳〵説明を初めたが氣の好い青島の連中には面喰つたがあさから「支那のお役人が視察に來るなんて久方ぶりの事で我々も出來る丈け詳細に説明したが彼等に根掘り葉掘り聞かれるには閉口した」と述懷してゐた。

# 南蠻彩船 (50)

鈴木氏亨作　布施長春畫

## 火攻め（七）

夜はほのぼのと明けて、風ははつたり止んだ。

さしも猛威を揮つた森の火も、息を引取つた人のやうに靜かになつた。

夜もすがら亞禮奈を封じて、逃げて來たら捕へてやらうと、てぐすねひいて待つてゐた遠里小野三郎とその部下は、稍々疲勞を覺えながらも元氣に充ちてゐた。

やがて、遠里小野三郎は、各部署から歸つてくる部下の報告に、一々心を配つてゐた。

ところで、不思議なことは、山村五郎三郎、安南緑之助、吉水洋二郎と、報告はつぎつぎに來たが、いくら血眼になつて探しても、亞禮奈らしいものの燒死體は、一つも見當らぬと云ふのであつた。

「亞禮奈は、必ず燒け死んだに相違ない」

しかし、遠里小野三郎は、昨夕から亞禮奈らしい人間が、誰の目にも觸れなかつたところを見ると確に燒け死んだに相違ないと斷定してゐた。そして

「死骸を探し出せ、亞禮奈の死骸を！」

と、死物狂ひになつて叫んでゐた。

一同はその聲に勵まされ、燒野の灰を踏みながら、隱れ家の附近に飛んだ。

しばらくして、歸つて來た一同の顔には、先刻の自信に滿ちた緊張は跡形なく消えて、菜葉のやうな顔色が漲つてゐた。

「死骸らしいものは、見當りませぬ！」

三郎は、氣が氣でなくなつた。

「拙者は、猿の死骸を一疋發見しました」

「拙者は、鼬鼠の死骸を二個發見しました」

「拙者は狸の死骸！」

「もう、よい、阿呆奴！そんなものはどうでもよい。亞禮奈の死骸を見つけなかつたかと云ふのだ」

三郎の顔は、見る間に青くなつて來た。

「三郎様、死骸が見つかりました」

この時まで、姿を見せなかつた鬼兎羅は、莞やかな顔して飛んで來た。

「死骸が見つかつた。こりや占め、占め！して死骸は幾個あつた？」

「二個です」

「二個！」

三郎は、天にも上るこゝちだ。

「では、直ぐ檢分しよう」

一同は、鬼兎羅を案内人に、ところぐ餘燼が殘つてゐる燒野原の黒い灰の上を踏んで、死骸のあるところへ行つて見た。

「これでございます」

鬼兎羅は、得意氣に、眞黒焦げになつてゐる二つの死骸を指した。

「あつ、亞禮奈だ！」

三郎は、黒焦の二個の死骸に、歡ばしげな眼を注いだ。

「もう一つは讃州かもしれんな」

五郎三郎は、自信そのものゝやうに斷定した。

「全くそれに相違ない」

三郎は、天に昇る心地だつた。

殆ど、顔面も、骨格も、眞黒焦げになつて判別のつかぬ死骸は、誰れ一人異論を挿むものもなく、亞禮奈と讃州の死骸と決定した。

「死骸をどうしませう」

「亞禮奈と判明つた以上、滅茶くに踏みにじつて了へ！」

そして、遠里小野三郎は、昨夜から今日にかけての經過を、助左衞門に報告すべく、凱旋將軍のやうな意氣で燒け野を見捨てたのであつた。

だが、彼等は、自分達の戰友が二つの死骸になつてゐることを誰一人知らなかつたのだ。

## 滿日柳壇

湯　編輯局選

昌圖　内山　芳樹
男湯へ女の覗く急な用
目のさめた子を女湯へ抱いて來る
范家屯　黒川　貞子
湯上りに熱燗一本喜ばれ
奉天　磯野　利朗
悠然と義太夫語る一人風呂
据る風呂の熱さ五右衞門を思ひ出し
大連　松崎　銀杏
湯を沸し安産祈る若いパパ、
湯歸りのびん搔き上げし白い首
鞍山　鈴木　年一
瞑目のまゝ向き合ふた藥風呂
釣錢をさる間女湯ちらと見る
旅日記湯女の戀など書きつゞけ
大連　伊藤　正義
口笛に勞れわすれた湯氣の中
大石橋　久郷しげを
湯を浴びて體裁のいゝ朝歸り
大連　河東美津雄
湯上りのお茶へ親しむ父の顔
開原　石川　助六
錢湯は人を裸にして儲け
湯加減に相州流の極意あり
湯氣立てた芋に娘の手は早し
遼陽　大保　欣子
錢湯へデブのお陰で湯が溢れ
大連　長宗　太吉
湯治から歸つて息子藝が殖え
大連　八尋たつか
熱い湯は口で飲ますに顔でのみ
大連　熊谷清之進
湯の中に潛れば母に叱られる
營口　後藤　芳子
茶柱に湯呑いたゞく朝の膳
大連　川連たけし
言ひ憎い話し湯呑の底をなで
本溪湖　伊藤　保子
錢湯で挨拶をする久し振り
柳樹屯　山崎かほる
病弱は湯の街へ來て戀を知り
初産の主人今かと湯をわかし
大連　今中　市路
湯豆腐も一家そろへば味があり
湯屋の娘の素足は奥へ用があり
大連　玉井　天坊
産湯に今朝から違ふ部屋の色
菖蒲湯へ肩身をひろく坊を連れ
營口　岡部　正弘
錢湯でプールを眞似て叱られる
大連　金山　逸居
食後の湯さめる迄朝刊廣げられ
大連　山路　春名
居候お湯も日課の一つなり
大連　中川　虚舟
病上り痩せた腕さする風呂の中
大連　高柳　桂馬
湯上りの姿に視線集められ
湯上りの晩酌を娘にからかはれ
湯殿から小唄のもるゝ春の宵
切れ味は片腕捨てた湯の加減
大連　市村　喜一
湯上りの足へきたなく足袋を履き
湯治から親の遺産は戀を連れ
湯加減を産婆亭主に言ひ含め
山海關　松尾小女郎
合宿のお湯へ聞き馴れた不平なり
煙突を目當にたどる街の湯屋
山海關　小黒三原女
熱湯の中に五右衞門丈けは死に
湯加減へ女中の聲がうるさ過ぎ
同　高見澤末ッ子
銅子見て湯を買つて來る午餉時
産湯から湯灌までの娑婆の風
同　高杉無智庵
第二世産湯の中で聲高し
湯をのむに落語餘計な咳一つ
甘井子　田中美津嶺
湯加減は指一本をそつと入れ
碁仇に湯屋の戸口でふと出會ひ
大連　永野　蓮峰
共同湯尻と尻とを擦り合ひ
旅順　桃井たかし
湯上りの肌持てあます若き妻
大連　櫛部さき子
清拭は水風呂に入つて湯氣を立て
奉天　古田部回一
湯の中は極樂淨土と母は云ひ
ぬるま湯に義太と浪花の競ひ合ひ
大連　今宮　三郎
毒殺の噂白湯の一杯目
女湯のやうに美術の秋は來る
湯上りや寒稽古戻つて來
開原　古市　贅六
恙なく暮れて湯濟のある感謝
湯治して夫の様子ちと變り
承徳　川口　天山
咽喉自慢湯船淋しい時に出し
茶の湯より表禪家の趣味を知り
羞しいほどに女湯透き通り
大連　杉原　可坊
頑張つて意地を張り合ふ朝の風呂
デブ君の上つた後のお湯は低
大連　林　子禾
湯文字とは男六尺堅を締め
大連　三谷　一帥
お歸りの客へ濟まない湯がたぎり
お妾の湯上り昔の香が殘り
小平島　梶山　房江
今日もまた昨日が朝湯へ先手打ち
錢湯で乳姉妹は見違され
大連　橋口　白笑
湯上りへ姉が手傳ふ子澤山
仕舞ひ風呂忘れた頃に嫁の聲
湯の玉の窓をすべつて春になり
奉天　野口　安生
湯上りは國民體操もやつて見る